

# 令和4年度第1回日進市わたしのまちのしあわせづくり委員会 次 第

と き 令和4年8月22日（月）  
午前10時から  
ところ 日進市立図書館 視聴覚ホール

## 1 あいさつ

## 2 議事

(1) 委員長等の選出について

(2) にっしん幸せまちづくりプランについて

ア にっしん幸せまちづくりプランの概要について（資料1）

イ 地域活動団体アンケートについて（資料2）

ウ 令和3年度事業実施報告及び令和4年度事業計画について

(ア) にっしん幸せまちづくりプラン（資料3）

(イ) 自殺対策計画（資料4）

(ウ) 成年後見制度利用促進計画（資料5）

## 3 その他

令和4年度 わたしのまちのしあわせづくり委員会委員名簿

	所属	氏名
学識経験を有する者	福井県立大学看護福祉学部	佐野 治
	椋山女学園大学人間関係学部	谷口 功
区長経験者	南ヶ丘区長経験者	長谷川 純
民生委員・児童委員代表者	日進市民生・児童委員協議会	小池 由成
市民活動団体関係者	日進市老人クラブ連合会	神野 建三
教育機関関係者	日進東小学校長	阿部 玲子
	愛知淑徳大学 コミュニティ・コラボレーションセンター	秋田 有加里
社会福祉関係事業者	社会福祉法人あかいけ寿老会	山田 幹雄
	社会福祉法人きまもり会	興梠 精視
	社会福祉法人日東保育園	成田 ゆき江
公募の市民	公募市民	松元 響香
その他市長が必要と認める者	日進市わたしのまちのサポーター会議	井口 紘一
	日進市わたしのまちのサポーター会議	数井 美津子
	日進市にぎわい交流館	寺田 裕美

令和3年度 わたしのまちのしあわせづくり委員会事務局名簿

	所属	氏名
日進市	健康福祉部長	川本 賀津三
	健康福祉部 参事	伊東 あゆみ
	健康福祉部 次長兼地域福祉課長	祖父江 直文
	地域福祉課 主幹兼福祉政策係長	西尾 直樹
	地域福祉課 地域支援係長	野村 圭一
	地域福祉課 福祉政策係 主査	新海 洋人
	地域福祉課 福祉政策係 主事	中村 聡美
日進市社会福祉協議会	事務局長	伊東 幸仁
	包括支援課長	天野 典幸
	地域福祉課 課長補佐	江寄 香利
	地域福祉課 地域福祉係長	富岡 亜希子



# 1

## 地域福祉とは

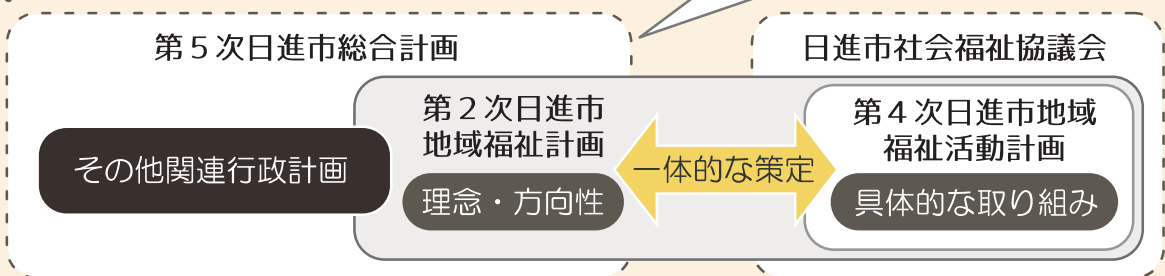
地域福祉とは「高齢者、障害者、子どもをはじめ全ての市民が身近な地域で安心して生活するために、市民が主体的に取り組む“ふれあい・助け合い・支え合い”の活動（しあわせづくり）とその活動を支える仕組みや施策・事業」です。

もっと簡単に表現するなら、  
「福祉を切口とした、市民と福祉事業者、行政の協働による  
ふれあい・助け合い・支え合いのまちづくり」  
といえます。

中間見直し：  
高齢者・障害者・児童など  
各福祉施策を横断的につなぐ  
計画として規定

# 2

## 計画の位置づけ



# 3

## 「自助」・「共助（互助）」・「公助」の考え方

そして、「地域福祉」を進めていくためには、「自助」「共助（互助）」「公助」という3つの考え方が大切です。

### 自助

他の人に頼らず、自らの収入等において、自らの生活を支え、自らの健康を維持していくこと



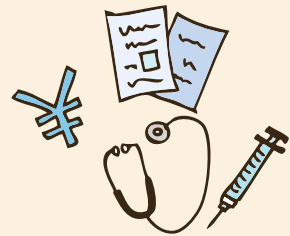
### 共助

地域社会における相互扶助（隣近所や友人、知人とお互いに助け合う）やNPO、ボランティア、社会福祉法人などによる支え合いのこと



### 公助

福祉・保健・医療その他の関連する施策に基づく、公的な支援やサービス提供のこと



個人（自助）  
地域の助け合い（共助（互助を含む））  
福祉行政（公助）

※「互助」 共助の中にも社会保険のような制度化された相互扶助に対して、近隣の助け合いやボランティア等の相互扶助のこと。地域での世代間を超えた人々との間の「顔の見える」助け合いの重要性が高まっています。

# 4

## 計画の体系

中間見直し：次の2つを追加  
 ○自殺対策計画  
 ○成年後見制度利用促進計画

基本  
理念

できることからはじめますー思いやり・助け合い、いっしょに幸せな暮らしを

### 地域福祉計画

#### 目標 1

地域福祉活動を  
拡充しよう！

- (1) 地域の困りごとの相談や  
情報提供の充実
- .....
- (2) 社協の体制の強化
- .....
- (3) 防災・防犯と福祉を一体  
化した地域活動の推進

#### 目標 2

地域福祉活動を  
支援しよう！

- (1) 活動の人材育成の推進
- .....
- (2) 地域福祉活動の拠点づく  
りの推進と支援
- .....
- (3) 地域福祉団体・事業者に  
よる活動の支援

#### 目標 3

地域福祉活動をつなぎ、  
大きな力に育てよう！

- (1) 若い世代もつなぎ、地域  
で困りごとを解決するた  
めの連携と仕組みづくり
- .....
- (2) 市民交流活動の推進と活  
動への参加促進
- .....
- (3) 福祉に関する理解を広げ  
る福祉教育の推進

### 地域福祉活動計画

重点  
事業  
1

#### 重点事業 2

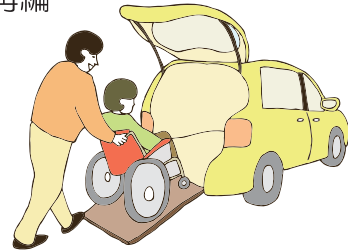
新たな要支援者層や困りご  
とを抱える人への支援

#### 重点事業 3

協働による地域の見守り支  
援体制の充実

#### 重点事業 4

地域福祉活動の安定化に向  
けた情報集約と支援体制の  
再編



#### 重点事業 5

「つどいの場」の開設支援



市内すべての地域をつなぐ横断組織の設置と活動の拡充

5

# 重点的にとりくむこと

## 重点事業1

### 市内すべての地域をつなぐ 横断組織の設置と活動の拡充

#### 支援体制の構築

～地域の相談窓口を設置します～

#### みんなで活動

～地域の協働組織の運営を支援します～

#### わたしの問題は わたしたちの問題

～地域課題を共有します～

#### 広がる連携

～小学校区単位のネットワークを構築します～

身近な地域の困りごとを話し合ひましょう！



#### 協働組織の設置

～地域に応じた協働組織を設置します～

思いやり・  
できるこ  
はじめま

## 重点事業2

### 新たな要支援者層や 困りごとを抱える人への支援

#### 意識啓発

～当事者理解に向けた啓発活動～

#### 交流活動

～当事者活動の支援～

#### 個別支援

～社会参加に向けた支援の提供～

#### 組織設置

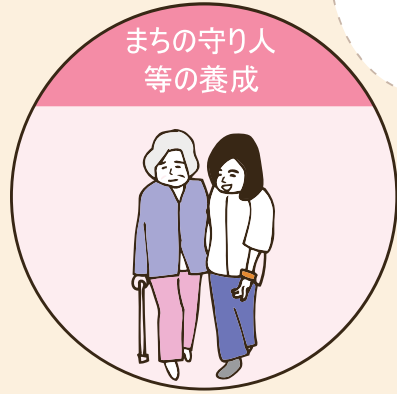
～相談窓口の設置とネットワークの強化～

困りごとを抱え込まず誰かに相談しましょう！



重点  
事業3

# 協働による地域の 見守り支援体制の充実



**きっかけづくり**  
～人材育成を  
進めます～



**活動連携**  
～市民活動の  
支援体制の連携を  
強化します～

助け合い  
とから  
しょう！

**見守り強化**  
～見守り活動を  
広げていきます～



**協力体制**  
～見守り活動を  
啓発し、  
理解を広げます～



**多職種連携**  
～活動分野を  
超えた連絡会や  
交流会を  
実施します～

重点  
事業4

# 地域福祉活動の安定化に向けた 情報集約と支援体制の再編

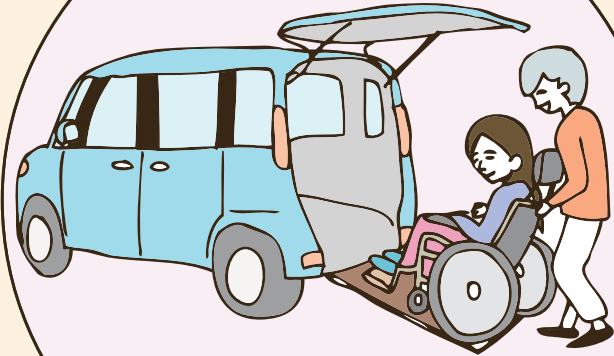
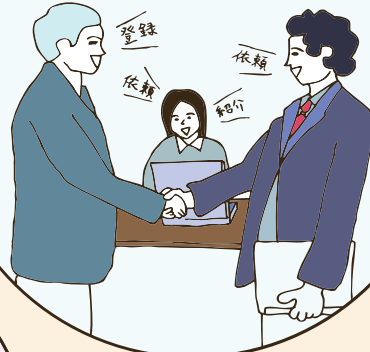
人材データベース  
～地域の人材  
を紹介～

資金データベース  
～助成金等の  
情報を提供～

必要な助成金等の  
マッチング



講師人材の紹介や  
ボランティア活動の  
マッチング



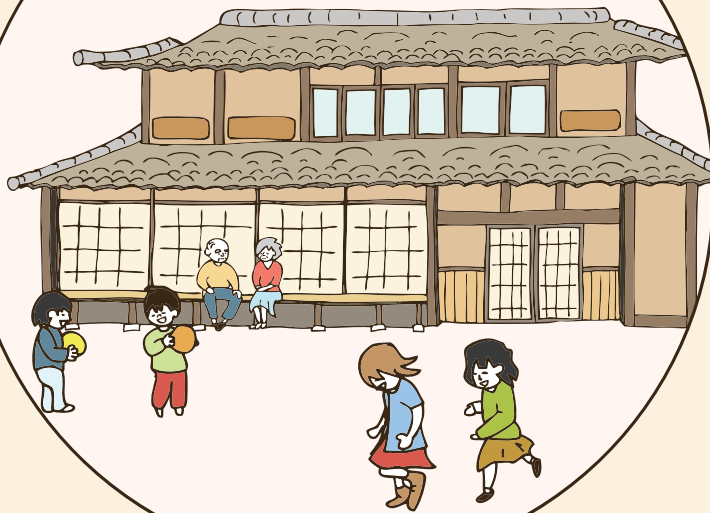
移動に困難を抱える人が地域との交流  
を図ることが出来る地域づくり

人のつながり  
みんなで  
幸せまち

移動支援体制  
の充実

～福祉有償運送や  
ボランティア輸送  
の育成～

空家と地域活動のマッチング



空家データベース

～空家等での  
拠点づくりを  
支援～

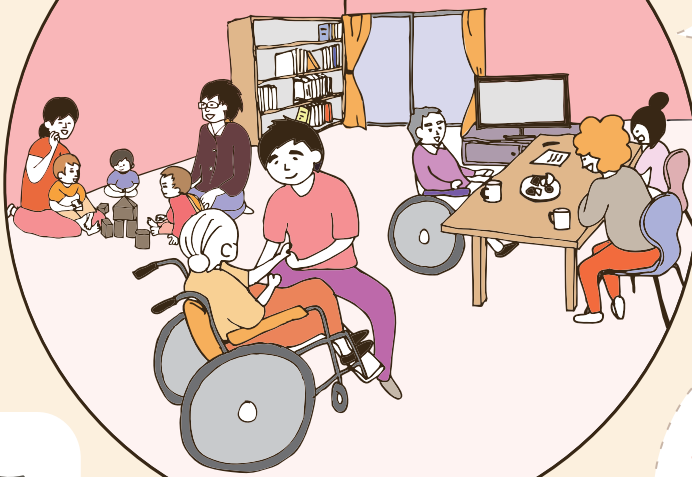
重点  
事業5

# 「つどいの場」の開設支援

## まなびの場づくり

～地域課題を  
共有します～

「つどいの場」が  
ゆるやかな見守り活動や  
新たな地域課題の発見につながる



## 協議の場づくり

～地域に応じた  
協働組織を  
設置します～

## 出会うの場づくり

～「つどいの場」  
の開設を  
支援します～

りを大切に  
一緒に  
づくり

にっしん体操を  
きっかけに「つどいの場」づくり



様々な  
ボランティアニーズを  
コーディネート



## 協働の場づくり

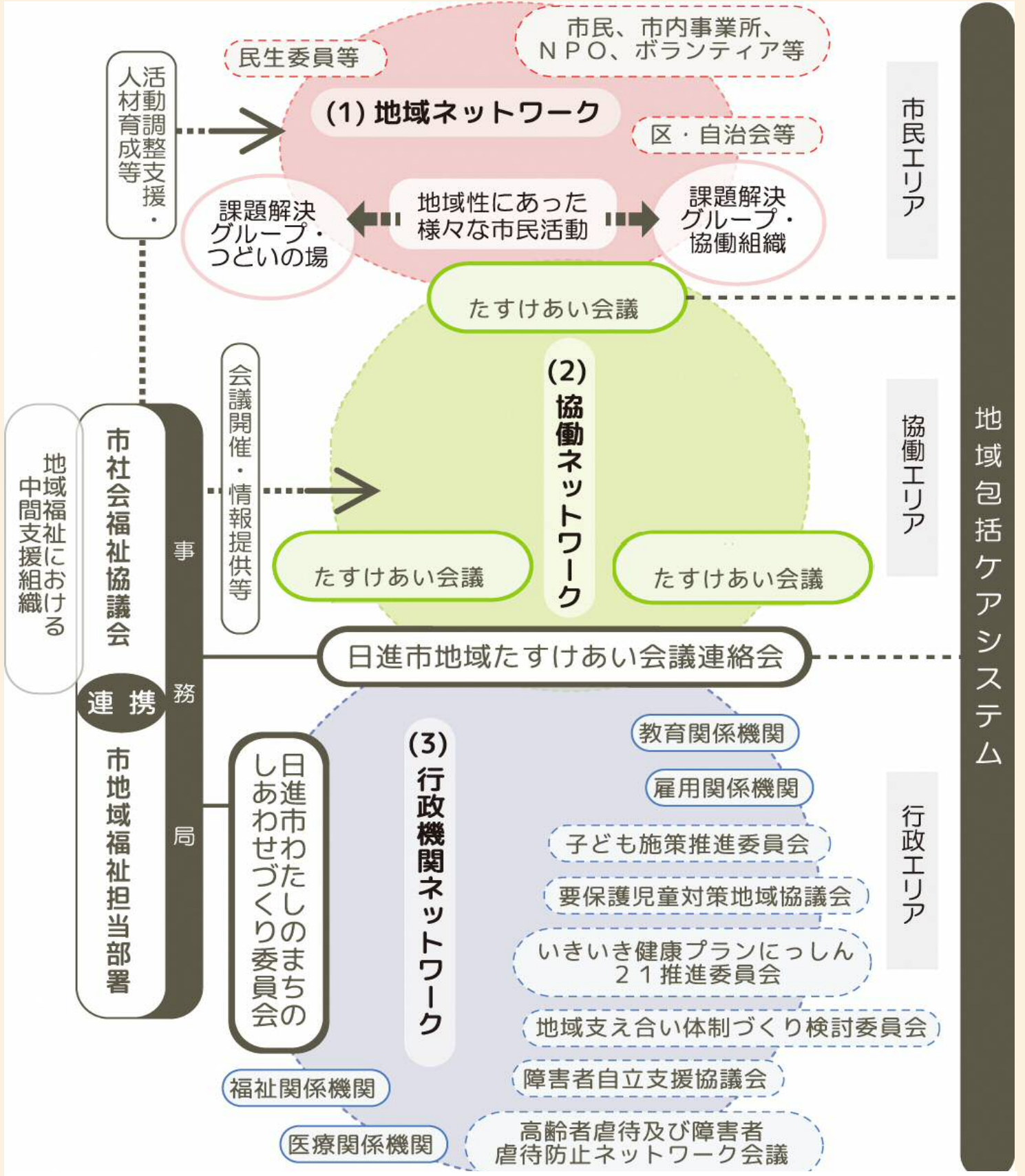
～地域の協働組織  
の運営を  
支援します～

## 継続の場づくり

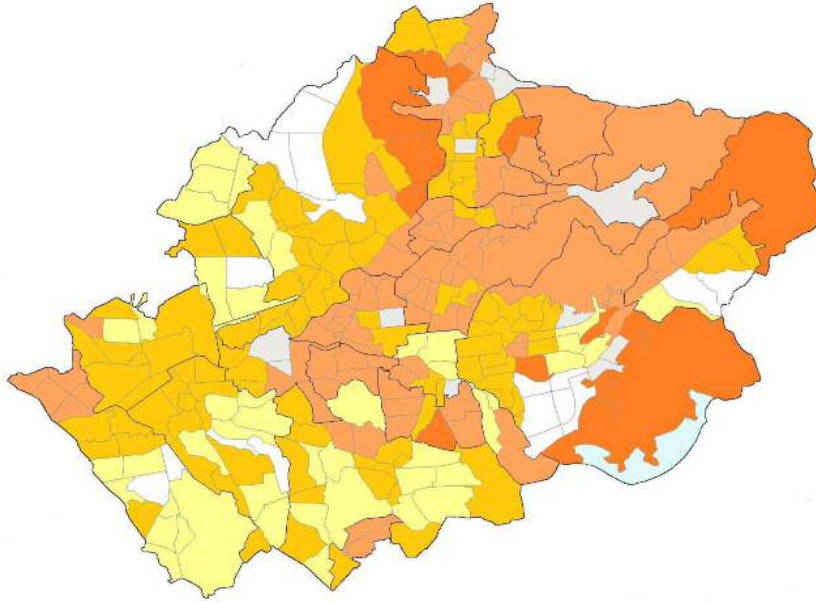
～運営が  
継続されるよう  
支援します～

# 計画の推進体制

中間見直し：  
小学校区⇒3圏域への見直し



人口構成・高齢者世帯・介護認定者等



高齢化率	色
40%～	濃いオレンジ
30%～39%	オレンジ
20%～29%	黄オレンジ
10%～19%	黄
～9%	淡黄
登録なし	グレー

人口構成 (2021年3月末)

	総人口	0～14歳	15～64歳	65歳以上	75歳以上	85歳以上	0～14歳率	15～64歳率	65歳以上率	75歳以上率	85歳以上率
赤池	10,520	2,153	6,983	1,384	704	208	20%	66%	13%	7%	2%
浅田	7,676	1,236	5,068	1,372	750	225	16%	66%	18%	10%	3%
梅森	5,109	771	3,107	1,231	671	202	15%	61%	24%	13%	4%
野方	349	42	211	96	53	14	12%	60%	28%	15%	4%
蟹甲	360	24	203	133	80	19	7%	56%	37%	22%	5%
折戸	15,792	2,429	10,898	2,465	1,166	290	15%	69%	16%	7%	2%
藤枝	1,806	266	1,047	493	319	68	15%	58%	27%	18%	4%
米野木	8,508	1,663	5,264	1,581	837	235	20%	62%	19%	10%	3%
三本木	1,118	81	824	213	111	32	7%	74%	19%	10%	3%
藤島	1,581	202	843	536	251	78	13%	53%	34%	16%	5%
本郷	673	68	388	217	118	30	10%	58%	32%	18%	4%
岩崎	14,487	2,898	8,821	2,768	1,500	477	20%	61%	19%	10%	3%
岩藤	1,025	104	555	366	201	47	10%	54%	36%	20%	5%
北新	968	89	569	310	176	60	9%	59%	32%	18%	6%
南ヶ丘	1,902	266	1,027	609	401	116	14%	54%	32%	21%	6%
五色園	3,924	510	2,057	1,357	734	171	13%	52%	35%	19%	4%
香久山	6,717	776	4,716	1,225	524	150	12%	70%	18%	8%	2%
岩崎台	6,107	1,010	4,173	924	367	94	17%	68%	15%	6%	2%
東山	3,940	575	2,018	1,347	758	202	15%	51%	34%	19%	5%
合計	92,562	15,163	58,772	18,627	9,721	2,718	16%	63%	20%	11%	3%

人口構成 (2040年推計値)

	総人口	0～14歳	15～64歳	65歳以上	75歳以上	85歳以上	0～14歳率	15～64歳率	65歳以上率	75歳以上率	85歳以上率
赤池	13,680	2,176	8,711	2,793	1,113	397	16%	64%	20%	8%	3%
浅田	8,754	1,202	5,238	2,314	1,096	490	14%	60%	26%	13%	6%
梅森	6,291	1,108	3,583	1,600	922	409	18%	57%	25%	15%	7%
野方	347	61	166	120	71	34	18%	48%	35%	20%	10%
蟹甲	304	29	131	144	89	47	10%	43%	47%	29%	15%
折戸	16,596	2,109	9,528	4,959	2,467	860	13%	57%	30%	15%	5%
藤枝	1,556	110	907	539	263	122	7%	58%	35%	17%	8%
米野木	9,724	1,456	6,255	2,013	974	494	15%	64%	21%	10%	5%
三本木	1,054	47	726	281	165	82	4%	69%	27%	16%	8%
藤島	1,338	94	706	538	350	191	7%	53%	40%	26%	14%
本郷	562	29	293	240	150	79	5%	52%	43%	27%	14%
岩崎	16,161	2,156	9,964	4,041	1,842	832	13%	62%	25%	11%	5%
岩藤	814	65	390	359	231	113	8%	48%	44%	28%	14%
北新	1,634	234	1,084	316	200	109	14%	66%	19%	12%	7%
南ヶ丘	1,788	196	983	609	349	157	11%	55%	34%	20%	9%
五色園	3,193	173	1,649	1,371	790	427	5%	52%	43%	25%	13%
香久山	5,832	500	2,885	2,447	1,395	456	9%	49%	42%	24%	8%
岩崎台	6,183	744	3,510	1,929	905	325	12%	57%	31%	15%	5%
東山	4,047	647	2,131	1,269	777	418	16%	53%	31%	19%	10%
合計	99,858	13,136	58,840	27,882	14,149	6,042	13%	59%	28%	14%	6%

高齢者世帯（2021年推計値）

	世帯総数	65歳以上	75歳以上	65歳以上率	75歳以上率
赤池	4,449	652	331	15%	7%
浅田	3,342	656	385	20%	12%
梅森	2,231	542	290	24%	13%
野方	149	39	20	26%	13%
蟹甲	152	51	33	34%	22%
折戸	6,338	1,034	494	16%	8%
藤枝	714	210	130	29%	18%
米野木	3,658	660	370	18%	10%
三本木	669	86	43	13%	6%
藤島	634	219	104	35%	16%
本郷	285	96	51	34%	18%
岩崎	5,840	1,203	674	21%	12%
岩藤	428	158	93	37%	22%
北新	497	153	82	31%	16%
南ヶ丘	774	278	186	36%	24%
五色園	1,583	608	332	38%	21%
香久山	2,721	528	238	19%	9%
岩崎台	2,445	422	177	17%	7%
東山	1,611	622	368	39%	23%
合計	38,520	8,217	4,401	21%	11%

介護認定率（2021年3月末）

	65歳人口	認定者数合計	認定率
赤池	1,384	174	13%
浅田	1,372	250	18%
梅森	1,231	192	16%
野方	96	17	18%
蟹甲	133	25	19%
折戸	2,465	360	15%
藤枝	493	75	15%
米野木	1,581	247	16%
三本木	213	32	15%
藤島	536	89	17%
本郷	217	34	16%
岩崎	2,768	485	18%
岩藤	366	50	14%
北新	310	69	22%
南ヶ丘	609	108	18%
五色園	1,357	188	14%
香久山	1,225	163	13%
岩崎台	924	112	12%
東山	1,347	231	17%
合計	18,627	2,901	16%

回答団体数（区別）

※北山ニュータウン・南山エピック・三ヶ峯台は三本木で集計。

	合計	区	自治会	老人クラブ	子ども会	自主防災	自主防犯	その他
赤池	10	1	0	1	5	1	2	
浅田	7	1	0	1	3	1	1	
梅森	6	1	1	0	1	3	0	
野方	6	1	0	2	1	1	1	
蟹甲	3	1	0	1	0	1	0	
折戸	12	1	0	4	3	1	2	
藤枝	10	1	2	3	0	3	1	
米野木	12	1	1	2	4	2	2	
三本木	11	1	3	3	0	4	0	
藤島	5	1	1	1	0	1	1	
本郷	4	1	0	1	0	1	1	
岩崎	28	1	5	5	7	7	2	1
岩藤	5	1	0	1	1	1	1	
北新	5	1	0	1	1	1	1	
南ヶ丘	7	1	0	0	1	3	1	1
五色園	6	1	0	1	2	1	1	
香久山	10	1	7	1	0	1	0	
岩崎台	4	1	0	1	0	1	1	
東山	12	1	3	2	2	3	1	

団体の活動内容

質問1 団体でどのような活動を行っていますか。（複数回答可）

- ①防災活動 ②防犯活動 ③環境美化活動 ④リサイクル活動 ⑤地域の交流を目的とした活動 ⑥子育て支援活動 ⑦子ども向けのイベント ⑧親子向けの学習活動 ⑨学校支援活動  
⑩仲間づくりを目的とした活動 ⑪健康づくり・レクリエーション・スポーツ ⑫学習活動 ⑬地域文化活動 ⑭福祉活動 ⑮交通安全活動 ⑯その他

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
赤池	8%	10%	10%	6%	13%	2%	15%	0%	6%	6%	6%	0%	4%	6%	10%	0%
浅田	7%	7%	12%	7%	17%	2%	12%	0%	0%	5%	10%	2%	7%	2%	7%	0%
梅森	24%	4%	8%	12%	24%	0%	8%	0%	4%	4%	0%	0%	4%	4%	4%	0%
野方	13%	11%	6%	9%	11%	4%	4%	2%	2%	4%	6%	4%	4%	9%	9%	2%
蟹甲	11%	6%	11%	0%	11%	6%	6%	0%	0%	11%	11%	0%	6%	11%	11%	0%
折戸	8%	7%	14%	7%	14%	1%	10%	0%	4%	6%	6%	4%	8%	4%	7%	0%
藤枝	13%	9%	9%	5%	11%	6%	6%	0%	5%	8%	6%	3%	2%	8%	9%	0%
米野木	9%	11%	6%	9%	17%	0%	13%	0%	4%	2%	4%	2%	11%	4%	9%	0%
三本木	12%	6%	10%	4%	12%	6%	4%	0%	4%	6%	7%	4%	4%	7%	9%	1%
藤島	24%	10%	10%	0%	19%	5%	0%	0%	0%	5%	0%	0%	5%	5%	14%	5%
本郷	18%	14%	14%	0%	9%	0%	5%	0%	5%	5%	0%	0%	5%	14%	9%	0%
岩崎	14%	7%	10%	6%	14%	4%	13%	0%	1%	4%	6%	3%	7%	4%	7%	1%
岩藤	7%	11%	7%	4%	18%	0%	4%	0%	0%	4%	14%	0%	14%	4%	14%	0%
北新	16%	12%	8%	8%	16%	0%	4%	0%	8%	0%	4%	0%	8%	4%	12%	0%
南ヶ丘	13%	0%	4%	4%	25%	0%	17%	0%	0%	4%	4%	8%	0%	17%	4%	0%
五色園	5%	13%	5%	3%	13%	0%	11%	3%	3%	8%	5%	5%	5%	8%	8%	5%
香久山	15%	15%	15%	5%	12%	0%	3%	0%	2%	3%	12%	3%	2%	7%	7%	0%
岩崎台	10%	10%	10%	0%	10%	0%	5%	0%	5%	10%	10%	5%	5%	15%	5%	0%
東山	10%	13%	10%	6%	10%	1%	10%	1%	4%	7%	6%	1%	1%	7%	13%	0%

他の団体とのつながり

質問2 つながりが強いと感じる団体はありますか。（複数回答可）

- ①区 ②自治会 ③老人クラブ ④子ども会 ⑤自主防災組織 ⑥自主防犯団体 ⑦家庭教育推進委員会 ⑧ボランティア団体・NPO ⑨教育機関等 ⑩福祉まちづくり協議会 ⑪その他  
⑫特にない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
赤池	20%	8%	13%	15%	8%	5%	13%	0%	15%	0%	5%	0%
浅田	11%	4%	11%	15%	15%	15%	11%	0%	7%	0%	11%	0%
梅森	12%	24%	12%	12%	18%	6%	0%	6%	0%	0%	12%	0%
野方	23%	0%	18%	14%	18%	14%	5%	0%	0%	5%	5%	0%
蟹甲	20%	0%	20%	20%	20%	0%	0%	0%	0%	0%	10%	10%
折戸	19%	10%	12%	17%	7%	12%	2%	0%	12%	0%	7%	2%
藤枝	9%	15%	15%	15%	13%	13%	4%	2%	4%	2%	6%	2%
米野木	29%	10%	10%	6%	13%	10%	6%	0%	10%	0%	6%	0%
三本木	18%	18%	13%	13%	16%	3%	0%	5%	3%	3%	8%	0%
藤島	20%	10%	10%	15%	15%	20%	0%	5%	0%	0%	5%	0%
本郷	21%	0%	14%	14%	14%	14%	7%	0%	0%	0%	14%	0%
岩崎	17%	14%	12%	13%	15%	4%	7%	0%	8%	4%	6%	0%
岩藤	22%	0%	11%	11%	11%	17%	11%	0%	0%	0%	17%	0%
北新	24%	0%	6%	12%	12%	12%	6%	12%	0%	0%	12%	6%
南ヶ丘	8%	16%	16%	16%	13%	0%	0%	0%	8%	13%	11%	0%
五色園	11%	19%	15%	11%	7%	11%	11%	4%	4%	0%	7%	0%
香久山	20%	18%	4%	2%	20%	10%	8%	2%	2%	12%	0%	0%
岩崎台	23%	8%	8%	8%	15%	8%	8%	0%	8%	15%	0%	0%
東山	11%	22%	20%	15%	11%	11%	0%	4%	2%	4%	0%	0%

協力依頼先

質問3 活動を行うにあたって、協力を依頼している団体はありますか。

①ない ②年1~2回 ③年3~5回 ④年6回以上

【区】

	①	②	③	④
赤池	20%	30%	30%	20%
浅田	17%	17%	33%	33%
梅森	40%	60%	0%	0%
野方	0%	0%	20%	80%
蟹甲	33%	67%	0%	0%
折戸	0%	33%	33%	33%
藤枝	56%	33%	0%	11%
米野木	27%	9%	9%	55%
三本木	44%	22%	22%	11%
藤島	25%	25%	0%	50%
本郷	0%	33%	0%	67%
岩崎	28%	44%	8%	20%
岩藤	0%	25%	75%	0%
北新	0%	50%	50%	0%
南ヶ丘	40%	0%	0%	60%
五色園	50%	25%	0%	25%
香久山	11%	11%	22%	56%
岩崎台	0%	33%	33%	33%
東山	55%	0%	27%	18%

【自治会】

	①	②	③	④
赤池	50%	25%	25%	0%
浅田	83%	17%	0%	0%
梅森	20%	60%	0%	20%
野方	100%	0%	0%	0%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	25%	0%	0%	75%
藤枝	33%	33%	11%	22%
米野木	50%	17%	0%	33%
三本木	30%	20%	0%	50%
藤島	33%	33%	0%	33%
本郷	50%	50%	0%	0%
岩崎	25%	35%	20%	20%
岩藤	100%	0%	0%	0%
北新	100%	0%	0%	0%
南ヶ丘	0%	17%	0%	83%
五色園	0%	20%	20%	60%
香久山	30%	0%	10%	60%
岩崎台	0%	0%	100%	0%
東山	9%	27%	18%	45%

【老人クラブ】

	①	②	③	④
赤池	50%	25%	25%	0%
浅田	57%	29%	0%	14%
梅森	20%	80%	0%	0%
野方	17%	17%	17%	50%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	43%	0%	29%	29%
藤枝	44%	22%	0%	33%
米野木	50%	50%	0%	0%
三本木	33%	22%	33%	11%
藤島	50%	50%	0%	0%
本郷	33%	33%	33%	0%
岩崎	46%	29%	4%	21%
岩藤	33%	0%	67%	0%
北新	33%	0%	67%	0%
南ヶ丘	0%	57%	29%	14%
五色園	20%	40%	0%	40%
香久山	71%	14%	0%	14%
岩崎台	50%	50%	0%	0%
東山	30%	50%	0%	20%

【子ども会】

	①	②	③	④
赤池	38%	0%	38%	25%
浅田	40%	60%	0%	0%
梅森	0%	100%	0%	0%
野方	0%	60%	20%	20%
蟹甲	33%	67%	0%	0%
折戸	0%	56%	11%	33%
藤枝	30%	30%	20%	20%
米野木	57%	29%	14%	0%
三本木	50%	30%	0%	20%
藤島	20%	80%	0%	0%
本郷	0%	100%	0%	0%
岩崎	21%	63%	4%	13%
岩藤	25%	50%	25%	0%
北新	25%	50%	25%	0%
南ヶ丘	0%	83%	17%	0%
五色園	25%	50%	25%	0%
香久山	71%	29%	0%	0%
岩崎台	50%	50%	0%	0%
東山	30%	60%	10%	0%

【自主防災組織】

	①	②	③	④
赤池	67%	33%	0%	0%
浅田	43%	0%	0%	57%
梅森	40%	40%	20%	0%
野方	20%	40%	20%	20%
蟹甲	0%	100%	0%	0%
折戸	50%	33%	0%	17%
藤枝	25%	38%	25%	13%
米野木	57%	29%	0%	14%
三本木	50%	20%	20%	10%
藤島	25%	50%	0%	25%
本郷	0%	67%	33%	0%
岩崎	42%	42%	8%	8%
岩藤	33%	33%	0%	33%
北新	50%	25%	0%	25%
南ヶ丘	14%	43%	0%	43%
五色園	50%	0%	0%	50%
香久山	33%	22%	44%	0%
岩崎台	33%	67%	0%	0%
東山	27%	45%	18%	9%

【自主防犯団体】

	①	②	③	④
赤池	67%	0%	0%	33%
浅田	43%	14%	0%	43%
梅森	100%	0%	0%	0%
野方	20%	40%	20%	20%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	50%	33%	0%	17%
藤枝	44%	22%	11%	22%
米野木	50%	25%	0%	25%
三本木	89%	0%	11%	0%
藤島	20%	40%	0%	40%
本郷	33%	33%	33%	0%
岩崎	83%	17%	0%	0%
岩藤	0%	50%	0%	50%
北新	25%	25%	0%	50%
南ヶ丘	100%	0%	0%	0%
五色園	50%	0%	0%	50%
香久山	71%	29%	0%	0%
岩崎台	33%	33%	0%	33%
東山	36%	18%	18%	27%

【家庭教育推進委員会】

	①	②	③	④
赤池	43%	29%	29%	0%
浅田	43%	57%	0%	0%
梅森	100%	0%	0%	0%
野方	33%	67%	0%	0%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	80%	0%	20%	0%
藤枝	75%	25%	0%	0%
米野木	88%	13%	0%	0%
三本木	100%	0%	0%	0%
藤島	100%	0%	0%	0%
本郷	33%	67%	0%	0%
岩崎	58%	37%	5%	0%
岩藤	75%	0%	25%	0%
北新	100%	0%	0%	0%
南ヶ丘	100%	0%	0%	0%
五色園	25%	75%	0%	0%
香久山	71%	29%	0%	0%
岩崎台	50%	50%	0%	0%
東山	100%	0%	0%	0%

【福祉まちづくり協議会】

	①	②	③	④
赤池	100%	0%	0%	0%
浅田	100%	0%	0%	0%
梅森	100%	0%	0%	0%
野方	75%	25%	0%	0%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	100%	0%	0%	0%
藤枝	86%	14%	0%	0%
米野木	100%	0%	0%	0%
三本木	100%	0%	0%	0%
藤島	100%	0%	0%	0%
本郷	100%	0%	0%	0%
岩崎	85%	5%	5%	5%
岩藤	100%	0%	0%	0%
北新	100%	0%	0%	0%
南ヶ丘	17%	17%	17%	50%
五色園	100%	0%	0%	0%
香久山	44%	11%	11%	33%
岩崎台	33%	67%	0%	0%
東山	67%	22%	11%	0%

【ボランティア・NPO】

	①	②	③	④
赤池	100%	0%	0%	0%
浅田	80%	0%	0%	20%
梅森	80%	20%	0%	0%
野方	75%	25%	0%	0%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	100%	0%	0%	0%
藤枝	86%	14%	0%	0%
米野木	100%	0%	0%	0%
三本木	67%	22%	11%	0%
藤島	100%	0%	0%	0%
本郷	100%	0%	0%	0%
岩崎	88%	12%	0%	0%
岩藤	75%	25%	0%	0%
北新	50%	0%	0%	50%
南ヶ丘	100%	0%	0%	0%
五色園	67%	0%	33%	0%
香久山	86%	0%	0%	14%
岩崎台	100%	0%	0%	0%
東山	67%	22%	0%	11%

【教育機関等】

	①	②	③	④
赤池	38%	63%	0%	0%
浅田	67%	17%	0%	17%
梅森	100%	0%	0%	0%
野方	100%	0%	0%	0%

【その他】

	①	②	③	④
赤池	75%	25%	0%	0%
浅田	100%	0%	0%	0%
梅森	67%	33%	0%	0%
野方	0%	0%	0%	100%

蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	57%	29%	14%	0%
藤枝	100%	0%	0%	0%
米野木	88%	0%	0%	13%
三本木	100%	0%	0%	0%
藤島	100%	0%	0%	0%
本郷	50%	50%	0%	0%
岩崎	42%	53%	5%	0%
岩藤	100%	0%	0%	0%
北新	100%	0%	0%	0%
南ヶ丘	25%	75%	0%	0%
五色園	33%	33%	0%	33%
香久山	86%	0%	14%	0%
岩崎台	50%	0%	50%	0%
東山	75%	25%	0%	0%

蟹甲	0%	0%	100%	0%
折戸	50%	0%	50%	0%
藤枝	0%	0%	0%	100%
米野木	100%	0%	0%	0%
三本木	100%	0%	0%	0%
藤島	100%	0%	0%	0%
本郷	0%	0%	100%	0%
岩崎	56%	22%	11%	11%
岩藤	0%	33%	67%	0%
北新	0%	50%	50%	0%
南ヶ丘	0%	0%	0%	100%
五色園	100%	0%	0%	0%
香久山	100%	0%	0%	0%
岩崎台	-	-	-	-
東山	67%	33%	0%	0%

協力依頼の内容

質問4 協力の内容はどのようなことですか。(複数回答可)

- ①活動場所の提供 ②単発的なイベントの協力 ③継続的な活動の協力 ④地域の課題解決のための協力 ⑤その他

	①	②	③	④	⑤
赤池	37%	37%	21%	5%	0%
浅田	21%	36%	29%	14%	0%
梅森	25%	42%	17%	17%	0%
野方	27%	27%	27%	18%	0%
蟹甲	25%	50%	25%	0%	0%
折戸	17%	30%	30%	17%	4%
藤枝	20%	25%	35%	15%	5%
米野木	32%	16%	42%	11%	0%
三本木	28%	34%	21%	14%	3%
藤島	17%	33%	42%	8%	0%
本郷	23%	31%	23%	23%	0%
岩崎	23%	24%	35%	15%	3%
岩藤	10%	30%	40%	20%	0%
北新	27%	27%	36%	9%	0%
南ヶ丘	16%	32%	32%	21%	0%
五色園	15%	38%	31%	15%	0%
香久山	18%	23%	36%	23%	0%
岩崎台	10%	40%	30%	20%	0%
東山	21%	27%	30%	18%	3%

協力依頼元

質問5 他の団体から協力を依頼されることはありますか。

- ①ない ②年1~2回 ③年3~5回 ④年6回以上

【区】

	①	②	③	④
赤池	10%	30%	50%	10%
浅田	50%	0%	33%	17%
梅森	40%	40%	20%	0%
野方	0%	0%	50%	50%
蟹甲	33%	67%	0%	0%
折戸	10%	10%	40%	40%
藤枝	56%	44%	0%	0%
米野木	33%	0%	42%	25%
三本木	36%	9%	36%	18%
藤島	25%	25%	0%	50%
本郷	33%	33%	0%	33%
岩崎	43%	29%	19%	10%
岩藤	0%	75%	25%	0%
北新	0%	50%	50%	0%
南ヶ丘	40%	0%	0%	60%
五色園	40%	20%	0%	40%
香久山	0%	13%	25%	63%
岩崎台	0%	33%	33%	33%
東山	30%	40%	20%	10%

【自治会】

	①	②	③	④
赤池	56%	22%	22%	0%
浅田	100%	0%	0%	0%
梅森	40%	60%	0%	0%
野方	33%	33%	0%	33%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	33%	0%	33%	33%
藤枝	38%	50%	0%	13%
米野木	71%	0%	0%	29%
三本木	64%	18%	0%	18%
藤島	33%	67%	0%	0%
本郷	100%	0%	0%	0%
岩崎	36%	36%	14%	14%
岩藤	50%	0%	50%	0%
北新	100%	0%	0%	0%
南ヶ丘	17%	33%	0%	50%
五色園	0%	0%	40%	60%
香久山	44%	0%	22%	33%
岩崎台	0%	0%	100%	0%
東山	20%	60%	10%	10%

【老人クラブ】

	①	②	③	④
赤池	56%	22%	22%	0%
浅田	57%	29%	14%	0%
梅森	80%	20%	0%	0%
野方	25%	25%	25%	25%
蟹甲	67%	0%	0%	33%
折戸	57%	14%	14%	14%
藤枝	44%	22%	22%	11%
米野木	83%	0%	0%	17%
三本木	44%	22%	0%	33%
藤島	67%	33%	0%	0%
本郷	33%	67%	0%	0%
岩崎	58%	17%	8%	17%
岩藤	33%	33%	33%	0%
北新	33%	0%	67%	0%
南ヶ丘	20%	0%	80%	0%
五色園	20%	60%	20%	0%
香久山	86%	0%	0%	14%
岩崎台	50%	50%	0%	0%
東山	11%	56%	11%	22%

【子ども会】

	①	②	③	④
赤池	33%	22%	33%	11%
浅田	80%	0%	0%	20%
梅森	60%	20%	0%	20%
野方	25%	25%	25%	25%
蟹甲	67%	0%	0%	33%
折戸	40%	0%	20%	40%
藤枝	30%	40%	20%	10%

【自主防災組織】

	①	②	③	④
赤池	63%	38%	0%	0%
浅田	43%	29%	0%	29%
梅森	50%	17%	17%	17%
野方	25%	25%	50%	0%
蟹甲	67%	0%	33%	0%
折戸	33%	67%	0%	0%
藤枝	25%	50%	13%	13%

【自主防犯団体】

	①	②	③	④
赤池	71%	0%	0%	29%
浅田	43%	14%	0%	43%
梅森	80%	0%	0%	20%
野方	0%	25%	50%	25%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	71%	14%	0%	14%
藤枝	44%	33%	0%	22%

米野木	71%	14%	0%	14%
三本木	50%	20%	20%	10%
藤島	33%	67%	0%	0%
本郷	33%	67%	0%	0%
岩崎	23%	50%	5%	23%
岩藤	33%	67%	0%	0%
北新	50%	25%	25%	0%
南ヶ丘	20%	60%	20%	0%
五色園	50%	50%	0%	0%
香久山	86%	14%	0%	0%
岩崎台	33%	67%	0%	0%
東山	30%	50%	10%	10%

米野木	63%	25%	0%	13%
三本木	67%	0%	22%	11%
藤島	25%	50%	0%	25%
本郷	33%	33%	33%	0%
岩崎	36%	48%	8%	8%
岩藤	33%	33%	33%	0%
北新	50%	25%	0%	25%
南ヶ丘	17%	33%	0%	50%
五色園	50%	25%	25%	0%
香久山	0%	56%	44%	0%
岩崎台	33%	67%	0%	0%
東山	36%	36%	9%	18%

米野木	57%	14%	0%	29%
三本木	89%	0%	11%	0%
藤島	25%	25%	0%	50%
本郷	0%	67%	33%	0%
岩崎	73%	27%	0%	0%
岩藤	50%	0%	0%	50%
北新	50%	25%	0%	25%
南ヶ丘	100%	0%	0%	0%
五色園	40%	0%	0%	60%
香久山	38%	38%	13%	13%
岩崎台	33%	33%	0%	33%
東山	36%	27%	9%	27%

【家庭教育推進委員会】

	①	②	③	④
赤池	33%	33%	33%	0%
浅田	43%	57%	0%	0%
梅森	100%	0%	0%	0%
野方	50%	50%	0%	0%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	60%	20%	20%	0%
藤枝	75%	25%	0%	0%
米野木	71%	29%	0%	0%
三本木	88%	13%	0%	0%
藤島	100%	0%	0%	0%
本郷	33%	67%	0%	0%
岩崎	50%	45%	5%	0%
岩藤	33%	33%	33%	0%
北新	50%	50%	0%	0%
南ヶ丘	100%	0%	0%	0%
五色園	25%	75%	0%	0%
香久山	50%	50%	0%	0%
岩崎台	50%	50%	0%	0%
東山	100%	0%	0%	0%

【福祉まちづくり協議会】

	①	②	③	④
赤池	100%	0%	0%	0%
浅田	100%	0%	0%	0%
梅森	75%	25%	0%	0%
野方	50%	50%	0%	0%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	100%	0%	0%	0%
藤枝	75%	25%	0%	0%
米野木	100%	0%	0%	0%
三本木	100%	13%	0%	0%
藤島	100%	0%	0%	0%
本郷	100%	0%	0%	0%
岩崎	90%	0%	5%	5%
岩藤	100%	0%	0%	0%
北新	67%	33%	0%	0%
南ヶ丘	17%	17%	17%	50%
五色園	100%	0%	0%	0%
香久山	38%	13%	13%	38%
岩崎台	33%	33%	33%	0%
東山	50%	38%	0%	13%

【ボランティア・NPO】

	①	②	③	④
赤池	100%	0%	0%	0%
浅田	80%	0%	0%	20%
梅森	80%	20%	0%	0%
野方	100%	0%	0%	0%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	75%	0%	0%	25%
藤枝	86%	14%	0%	0%
米野木	100%	0%	0%	0%
三本木	75%	13%	0%	13%
藤島	100%	0%	0%	0%
本郷	100%	0%	0%	0%
岩崎	94%	6%	0%	0%
岩藤	100%	0%	0%	0%
北新	67%	0%	0%	33%
南ヶ丘	100%	0%	0%	0%
五色園	67%	0%	33%	0%
香久山	86%	0%	0%	14%
岩崎台	100%	0%	0%	0%
東山	67%	22%	0%	11%

【教育機関等】

	①	②	③	④
赤池	63%	25%	0%	13%
浅田	100%	0%	0%	0%
梅森	75%	25%	0%	0%
野方	75%	25%	0%	0%
蟹甲	100%	0%	0%	0%
折戸	75%	0%	25%	0%
藤枝	71%	29%	0%	0%
米野木	71%	14%	0%	14%
三本木	88%	13%	0%	0%
藤島	100%	0%	0%	0%
本郷	100%	0%	0%	0%
岩崎	68%	32%	0%	0%
岩藤	100%	0%	0%	0%
北新	100%	0%	0%	0%
南ヶ丘	100%	0%	0%	0%
五色園	100%	0%	0%	0%
香久山	75%	13%	13%	0%
岩崎台	100%	0%	0%	0%
東山	86%	14%	0%	0%

【その他】

	①	②	③	④
赤池	100%	0%	0%	0%
浅田	100%	0%	0%	0%
梅森	100%	0%	0%	0%
野方	0%	0%	0%	100%
蟹甲	-	-	-	-
折戸	33%	33%	33%	0%
藤枝	-	-	-	-
米野木	100%	0%	0%	0%
三本木	100%	0%	0%	0%
藤島	100%	0%	0%	0%
本郷	-	-	-	-
岩崎	67%	11%	11%	11%
岩藤	0%	50%	50%	0%
北新	0%	100%	0%	0%
南ヶ丘	0%	0%	100%	0%
五色園	100%	0%	0%	0%
香久山	100%	0%	0%	0%
岩崎台	-	-	-	-
東山	67%	33%	0%	0%

協力依頼の内容

質問6 協力を依頼された内容はどのようなことですか。(複数回答可)

①活動場所の提供 ②単発的なイベントの協力 ③継続的な活動の協力 ④地域の課題解決のための協力 ⑤その他

	①	②	③	④	⑤
赤池	8%	69%	15%	0%	8%
浅田	7%	36%	29%	14%	14%
梅森	11%	56%	33%	0%	0%
野方	15%	31%	31%	23%	0%
蟹甲	20%	60%	20%	0%	0%
折戸	9%	22%	48%	17%	4%
藤枝	10%	40%	35%	15%	0%
米野木	19%	44%	25%	13%	0%
三本木	17%	33%	21%	21%	8%
藤島	14%	29%	36%	21%	0%
本郷	13%	38%	38%	13%	0%
岩崎	15%	25%	40%	15%	4%

岩藤	9%	36%	36%	18%	0%
北新	20%	40%	40%	0%	0%
南ヶ丘	12%	29%	29%	29%	0%
五色園	8%	38%	31%	23%	0%
香久山	5%	32%	36%	27%	0%
岩崎台	13%	25%	50%	13%	0%
東山	15%	31%	31%	19%	4%

企業や事業所等との協力

質問7 企業（会社や自営業等）や事業所（福祉関係事業所等）等と協力して活動をしていますか。

①頻繁に協力している ②ときどきしている ③あまりしていない ④していない

	①	②	③	④
赤池	0%	30%	0%	70%
浅田	0%	29%	14%	57%
梅森	0%	17%	17%	67%
野方	0%	0%	20%	80%
蟹甲	0%	33%	33%	33%
折戸	0%	10%	40%	50%
藤枝	0%	11%	44%	44%
米野木	0%	8%	8%	83%
三本木	0%	18%	27%	55%
藤島	0%	0%	60%	40%
本郷	0%	25%	50%	25%
岩崎	0%	7%	21%	71%
岩藤	0%	40%	20%	40%
北新	0%	20%	20%	60%
南ヶ丘	0%	0%	14%	86%
五色園	0%	0%	17%	83%
香久山	0%	0%	33%	67%
岩崎台	0%	25%	25%	50%
東山	0%	0%	25%	75%

他の団体と協力してよかったこと

質問8 他の団体等と協力してよかったことはありますか。（複数回答可）

①自分の団体のPRができた ②活動する人が増えて個々の負担が減った ③新たな活動が始まるなど活動の幅が広がった ④参加者が増えるなど活動が活発になった ⑤その他 ⑥特にない・他団体と協力していない

	①	②	③	④	⑤	⑥
赤池	0%	0%	10%	40%	10%	40%
浅田	30%	10%	0%	30%	0%	30%
梅森	17%	0%	0%	67%	0%	17%
野方	40%	20%	10%	30%	0%	0%
蟹甲	0%	25%	0%	50%	0%	25%
折戸	20%	27%	13%	7%	13%	20%
藤枝	13%	27%	7%	13%	7%	33%
米野木	17%	25%	8%	8%	0%	42%
三本木	14%	21%	14%	29%	14%	7%
藤島	25%	13%	13%	38%	0%	13%
本郷	29%	29%	14%	29%	0%	0%
岩崎	16%	11%	19%	19%	0%	35%
岩藤	14%	14%	14%	14%	14%	29%
北新	13%	38%	0%	25%	13%	13%
南ヶ丘	19%	19%	19%	31%	0%	13%
五色園	0%	29%	14%	29%	29%	0%
香久山	8%	8%	25%	17%	0%	42%
岩崎台	0%	17%	17%	33%	0%	33%
東山	18%	18%	12%	12%	6%	35%

他の団体等との協力に関する課題

質問9 他の団体等との協力にあたって、課題と感ずることはありますか。（複数回答可）

①団体間の調整が難しい・負担になる ②活動に制約ができてしまう ③自分たちで活動が完結している ④何を協力していいかわからない ⑤その他

	①	②	③	④	⑤
赤池	56%	11%	11%	11%	11%
浅田	25%	0%	25%	25%	25%
梅森	33%	0%	17%	17%	33%
野方	50%	17%	17%	17%	0%
蟹甲	40%	0%	40%	20%	0%
折戸	38%	19%	25%	6%	13%
藤枝	25%	19%	19%	31%	6%
米野木	64%	0%	9%	18%	9%
三本木	18%	9%	27%	9%	36%
藤島	57%	14%	14%	14%	0%
本郷	33%	33%	33%	0%	0%
岩崎	42%	21%	15%	15%	6%

岩藤	0%	25%	50%	25%	0%
北新	50%	33%	0%	17%	0%
南ヶ丘	33%	0%	67%	0%	0%
五色園	40%	0%	40%	0%	20%
香久山	36%	18%	9%	18%	18%
岩崎台	25%	0%	0%	50%	25%
東山	43%	0%	21%	29%	7%

団体の活動場所について

質問 1 1 打ち合わせや会合等で使用する主な施設はどこですか。

①団体の事務所 ②会員の自宅 ③地区の公民館等 ④公の施設の会議室 ⑤民間の貸し会議室 ⑥その他

	①	②	③	④	⑤	⑥
赤池	0%	0%	80%	20%	0%	0%
浅田	14%	0%	86%	0%	0%	0%
梅森	0%	0%	100%	0%	0%	0%
野方	0%	0%	100%	0%	0%	0%
蟹甲	0%	0%	100%	0%	0%	0%
折戸	0%	10%	70%	10%	0%	10%
藤枝	0%	0%	100%	0%	0%	0%
米野木	0%	17%	83%	0%	0%	0%
三本木	0%	0%	100%	0%	0%	0%
藤島	0%	0%	100%	0%	0%	0%
本郷	0%	0%	100%	0%	0%	0%
岩崎	0%	0%	88%	13%	0%	0%
岩藤	0%	0%	100%	0%	0%	0%
北新	0%	0%	100%	0%	0%	0%
南ヶ丘	0%	0%	100%	0%	0%	0%
五色園	0%	0%	60%	40%	0%	0%
香久山	0%	0%	78%	11%	0%	11%
岩崎台	0%	0%	100%	0%	0%	0%
東山	0%	0%	100%	0%	0%	0%

活動に関する課題等

質問 1 2 活動の中で感じている問題点や課題は何ですか。(複数回答可)

①会員が増えない ②会員の高齢化 ③役員のみ手 ④会議室などの確保 ⑤活動資金の不足 ⑥他の団体との情報交換の機会不足 ⑦行政との連携・支援 ⑧活動をPRする手段 ⑨事務負担 ⑩その他 ⑪今のところ問題点や課題はない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
赤池	21%	14%	31%	0%	14%	0%	0%	10%	7%	3%	0%
浅田	29%	12%	29%	0%	0%	0%	6%	12%	0%	6%	6%
梅森	0%	20%	20%	0%	0%	0%	10%	0%	20%	0%	30%
野方	24%	24%	29%	0%	10%	5%	0%	5%	5%	0%	0%
蟹甲	9%	9%	27%	0%	0%	0%	27%	9%	18%	0%	0%
折戸	24%	21%	30%	0%	3%	0%	3%	3%	6%	3%	6%
藤枝	10%	29%	23%	3%	10%	10%	3%	3%	10%	0%	0%
米野木	28%	19%	34%	0%	3%	0%	3%	3%	3%	0%	6%
三本木	11%	19%	28%	3%	11%	6%	6%	3%	11%	3%	0%
藤島	5%	25%	20%	0%	5%	5%	15%	5%	20%	0%	0%
本郷	8%	23%	15%	0%	15%	15%	8%	0%	15%	0%	0%
岩崎	14%	23%	36%	0%	0%	9%	2%	0%	11%	4%	2%
岩藤	23%	31%	38%	0%	0%	8%	0%	0%	0%	0%	0%
北新	25%	25%	19%	0%	13%	0%	0%	6%	13%	0%	0%
南ヶ丘	19%	19%	15%	12%	15%	0%	0%	0%	19%	0%	0%
五色園	32%	16%	11%	0%	0%	16%	5%	11%	11%	0%	0%
香久山	20%	32%	24%	4%	0%	4%	0%	8%	0%	4%	4%
岩崎台	7%	29%	21%	7%	0%	7%	14%	14%	0%	0%	0%
東山	12%	27%	21%	0%	6%	12%	0%	3%	9%	6%	3%

活動に関する相談先

質問 1 3 活動や運営に関する相談先はありますか。(複数回答可)

①市の関係部署 ②にぎわい交流館 ③中央福祉センター(社会福祉協議会) ④その他 ⑤相談していない

	①	②	③	④	⑤
赤池	33%	0%	0%	25%	42%
浅田	38%	0%	25%	25%	13%
梅森	67%	0%	0%	17%	17%
野方	38%	0%	25%	38%	0%
蟹甲	67%	0%	0%	0%	33%
折戸	43%	0%	21%	7%	29%
藤枝	58%	0%	25%	8%	8%
米野木	33%	0%	0%	8%	58%
三本木	71%	0%	21%	0%	7%
藤島	60%	0%	20%	20%	0%
本郷	33%	17%	17%	0%	33%
岩崎	35%	0%	19%	23%	23%

岩藤	40%	0%	0%	40%	20%
北新	40%	0%	20%	20%	20%
南ヶ丘	50%	0%	10%	30%	10%
五色園	44%	0%	33%	22%	0%
香久山	31%	0%	15%	31%	23%
岩崎台	50%	0%	17%	17%	17%
東山	28%	11%	28%	22%	11%

相談したい内容

質問14 相談したい内容はどんなことがありますか。

①書類作成に関すること ②活動PRに関すること ③参考となる活動事例の紹介 ④連携先の紹介 ⑤その他 ⑥相談したいことはない

	①	②	③	④	⑤	⑥
赤池	15%	31%	31%	0%	0%	23%
浅田	33%	22%	11%	22%	11%	0%
梅森	33%	11%	56%	0%	0%	0%
野方	25%	38%	25%	0%	13%	0%
蟹甲	40%	20%	40%	0%	0%	0%
折戸	25%	17%	42%	0%	0%	17%
藤枝	21%	14%	29%	14%	7%	14%
米野木	17%	17%	8%	0%	17%	42%
三本木	29%	12%	29%	12%	6%	12%
藤島	57%	14%	14%	0%	0%	14%
本郷	25%	13%	38%	13%	0%	13%
岩崎	27%	8%	38%	3%	11%	14%
岩藤	60%	0%	20%	0%	20%	0%
北新	33%	33%	17%	0%	0%	17%
南ヶ丘	33%	8%	33%	0%	17%	8%
五色園	38%	13%	50%	0%	0%	0%
香久山	25%	13%	31%	0%	19%	13%
岩崎台	0%	33%	50%	0%	0%	17%
東山	30%	20%	25%	5%	5%	15%

行政等の支援

質問15 他の団体等との協力にあたって、行政や社会福祉協議会等の支援で有効と思う項目はありますか。（複数回答可）

①活動に対する助成金の交付 ②活動場所の確保 ③一緒に活動したい団体との仲介 ④団体間の調整役の派遣 ⑤会議等への出席と行政情報の提供 ⑥その他 ⑦特にない ⑧他団体と協力する予定はない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
赤池	43%	14%	0%	0%	7%	14%	14%	7%
浅田	36%	9%	9%	9%	18%	9%	0%	9%
梅森	71%	0%	0%	0%	14%	0%	14%	0%
野方	38%	0%	13%	38%	13%	0%	0%	0%
蟹甲	33%	0%	0%	33%	33%	0%	0%	0%
折戸	24%	19%	10%	5%	14%	0%	14%	14%
藤枝	37%	11%	11%	11%	11%	0%	16%	5%
米野木	37%	37%	0%	0%	5%	0%	16%	5%
三本木	41%	12%	12%	0%	18%	6%	12%	0%
藤島	31%	15%	8%	8%	23%	0%	15%	0%
本郷	38%	13%	13%	0%	13%	0%	25%	0%
岩崎	28%	14%	9%	14%	23%	0%	12%	0%
岩藤	38%	23%	15%	15%	8%	0%	0%	0%
北新	50%	25%	0%	13%	0%	0%	0%	13%
南ヶ丘	42%	0%	8%	0%	25%	0%	17%	8%
五色園	50%	0%	0%	0%	17%	17%	17%	0%
香久山	7%	0%	7%	29%	14%	7%	29%	7%
岩崎台	50%	17%	0%	0%	33%	0%	0%	0%
東山	33%	0%	17%	17%	11%	0%	11%	11%

## 令和3年度活動団体アンケート結果報告書

調査概要.....	2
調査結果	
・項目1～15.....	4
・項目16.....	34
・項目17.....	46
・各項目その他等記載内容.....	57

令和4年4月

日進市健康福祉部地域福祉課

## 調査概要

### 1 調査主体

本調査は、日進市健康福祉部地域福祉課が、社会福祉法人日進市社会福祉協議会、日進市にぎわい交流館及び各団体関係課（市民協働課、防災交通課、生涯学習課）の協力を得て実施した。

### 2 調査対象

区、自治会、単位老人クラブ、日進市子ども会連合会所属子ども会、自主防災組織、自主防犯団体、家庭教育推進委員会、日進市社会福祉協議会登録ボランティア団体（以下「社協登録ボランティア」）、日進市にぎわい交流館登録団体（以下「にぎわい登録団体」）

### 3 調査方法

郵送及び web によるアンケート調査

### 4 調査時期

令和4年2月7日から3月31日まで

### 5 回収状況

発送数 511件

回答数 283件

回答率 55.4%

※団体ごとの回収状況は以下のとおり。

	発送数	回答数	回答率
区	19件	19件	100.0%
自治会	29件	24件	82.8%
老人クラブ	37件	31件	83.8%
子ども会	41件	31件	75.6%

自主防災組織	38件	37件	97.4%
自主防犯団体	21件	19件	90.5%
家庭教育推進委員会	9件	4件	44.4%
社協登録ボランティア	51件	29件	56.9%
にぎわい登録団体	258件	89件	34.5%

## 6 集計について

- 各項目については原則、①全体、②地域活動団体（区、自治会、自主防災組織、自主防犯団体、老人クラブ、子ども会、家庭教育推進委員会）、③社協登録ボランティア・にぎわい登録団体（以下、「ボランティア等」）、④団体区分ごと、⑤市内3地区ごと（地域活動団体のみ）で集計を行っている。
- 3地区に分けた集計は、次の区域で分けている。  
西部：赤池、浅田、梅森、野方、香久山、岩崎台  
中部：蟹甲、折戸、本郷、岩崎、岩藤、南ヶ丘、東山  
東部：藤枝、米野木、三本木、藤島、北新、五色園
- 地域活動団体については、区ごとの集計等を行い、その他人口・高齢化率等を記載した地区別調査結果を別に作成している。
- 集計にあたっては、小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 各グラフ中の「N=」に続く数字は、回答数の合計を示している。
- 活動団体は調査対象に重複している場合があるため（例：社協登録ボランティアかつにぎわい登録団体）、集計の際は以下の優先順位で集計している。  
①地域活動団体（区・自治会・自主防災組織・自主防犯団体・老人クラブ・子ども会・家庭教育推進委員会）②にぎわい登録団体 ③社協登録ボランティア
- 回答がない項目、回答一つだけの項目で複数回答をしている項目は、集計から除いている。
- 子ども会については、日進市子ども会連絡協議会に加入している子ども会を地域活動団体として集計し、他のにぎわい交流館に登録している子ども会については、ボランティア等として集計している。

## 令和3年度活動団体アンケート調査結果

### ●団体の活動内容について

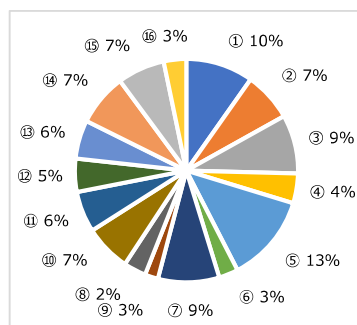
(1)団体でどのような活動を行っていますか。(複数回答可)

地域活動団体では防災活動・環境活動・地域交流活動の比率が高くなった。  
 ボランティア等団体では、仲間づくり活動・学習活動・福祉活動の比率が高い。  
 区・自治会は①～③及び⑤の回答比率が高く、似た傾向となっている。  
 子ども会・自主防災組織・自主防犯団体・家庭教育推進委員会は、それぞれの活動分野の比率と地域交流活動の回答比率が高い。また、老人クラブと家庭教育推進委員会は6つの項目で10%を超えている。  
 社協登録ボランティア及びにぎわい登録団体では、その他の回答比率が他の団体に比べて高い。

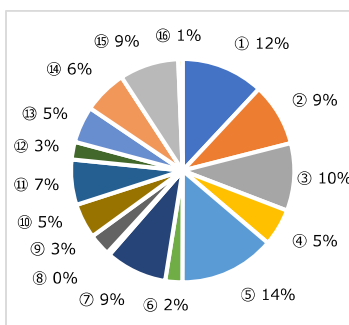
- ①防災活動 ②防犯活動 ③環境美化活動 ④リサイクル活動 ⑤地域交流活動 ⑥子育て支援活動  
 ⑦子ども向けイベント ⑧親子向け学習活動 ⑨学校支援活動 ⑩仲間づくり活動  
 ⑪健康づくり・レクリエーション・スポーツ ⑫学習活動 ⑬地域文化活動 ⑭福祉活動  
 ⑮交通安全活動 ⑯その他

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
全体	10%	7%	9%	4%	13%	3%	9%	2%	3%	7%	6%	5%	6%	7%	7%	3%
地域	12%	9%	10%	5%	14%	2%	9%	0%	3%	5%	7%	3%	5%	6%	9%	1%
ボランティア等	3%	1%	4%	1%	9%	4%	9%	7%	4%	12%	4%	12%	7%	11%	1%	12%
区	12%	11%	13%	2%	13%	0%	4%	0%	4%	4%	7%	2%	9%	7%	10%	1%
自治会	15%	13%	15%	4%	15%	3%	9%	0%	3%	4%	7%	0%	2%	4%	6%	1%
老人クラブ	6%	6%	10%	3%	10%	4%	5%	0%	2%	11%	10%	6%	5%	11%	10%	0%
子ども会	6%	1%	6%	22%	23%	2%	25%	2%	0%	2%	4%	0%	7%	0%	1%	0%
自主防災組織	27%	11%	7%	2%	13%	1%	7%	0%	4%	2%	4%	1%	4%	8%	9%	1%
自主防犯団体	10%	22%	7%	2%	11%	2%	5%	0%	6%	1%	1%	1%	5%	4%	19%	2%
家庭教育推進委員会	11%	0%	0%	0%	21%	11%	21%	5%	11%	5%	11%	0%	5%	0%	0%	0%
社協登録ボランティア	2%	0%	2%	2%	8%	2%	6%	2%	6%	11%	6%	10%	5%	29%	0%	10%
にぎわい登録団体	3%	1%	5%	0%	9%	5%	9%	8%	3%	12%	3%	13%	7%	6%	2%	12%
西部	12%	10%	10%	7%	14%	2%	8%	0%	3%	5%	8%	3%	4%	7%	8%	0%
中部	12%	8%	10%	5%	14%	2%	10%	0%	2%	5%	7%	2%	6%	6%	9%	0%
東部	11%	10%	9%	5%	14%	3%	7%	0%	4%	5%	5%	3%	5%	6%	10%	2%

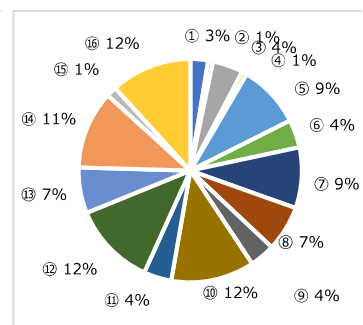
【全体】 N=1162



【地域活動団体】 N=889

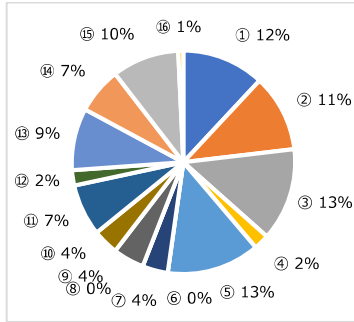


【ボランティア等】 N=273

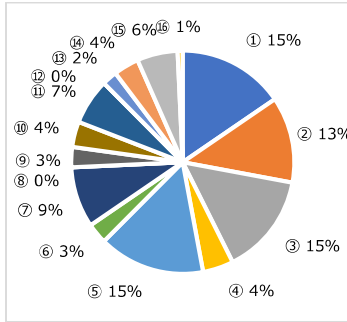


- ①防災活動 ②防犯活動 ③環境美化活動 ④リサイクル活動 ⑤地域交流活動 ⑥子育て支援活動  
 ⑦子ども向けイベント ⑧親子向け学習活動 ⑨学校支援活動 ⑩仲間づくり活動  
 ⑪健康づくり・レクリエーション・スポーツ ⑫学習活動 ⑬地域文化活動 ⑭福祉活動 ⑮交通安全活動 ⑯その他

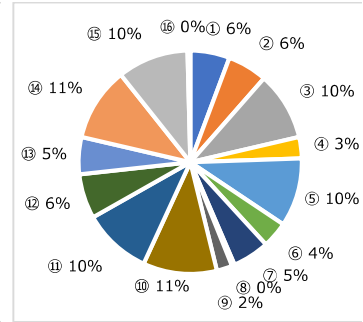
【区】 N=134



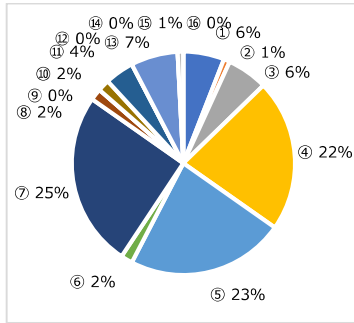
【自治会】 N=136



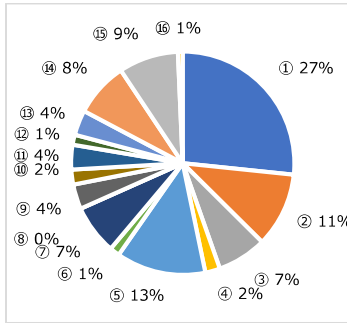
【老人クラブ】 N=262



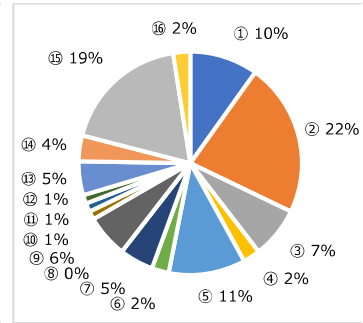
【子ども会】 N=118



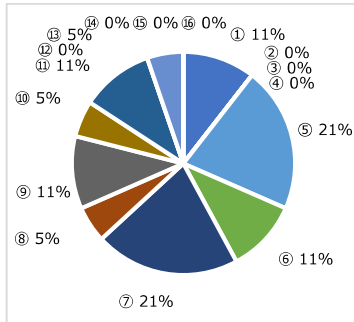
【自主防災組織】 N=139



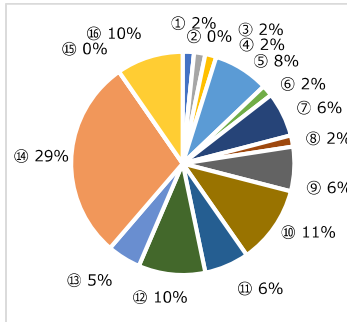
【自主防犯団体】 N=81



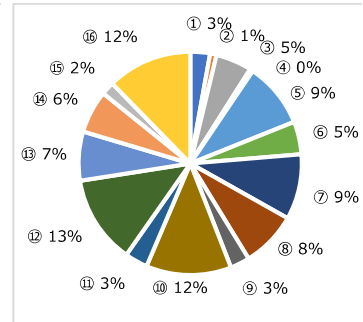
【家庭教育推進委員会】 N=19



【社協登録ボランティア】 N=62

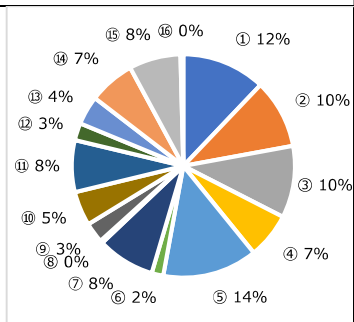


【にぎわい登録団体】 N=211

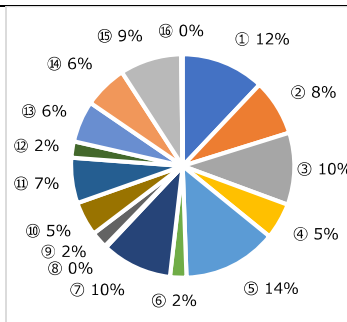


地区別集計

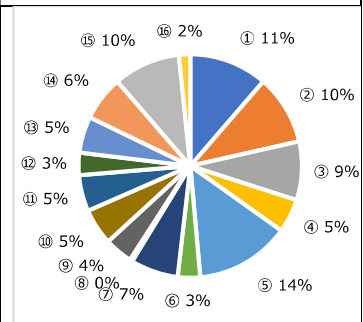
【西部】 N=240



【中部】 N=382



【東部】 N=247



## ●他の団体とのつながり

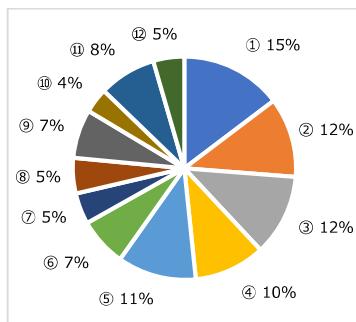
(2)つながりが強いと感じる団体はありますか。(複数回答可)

地域活動団体では、区をはじめとして地域活動団体が高い傾向となった。  
 ボランティア等では、ボランティア・NPO や教育機関、その他、特にないといった項目が高いが、社協登録ボランティアでは、自治会や老人クラブも回答比率が多かった。  
 「⑫その他」では、NPO 団体やボランティア団体ほか、項目以外の地域の活動団体や、公共施設、大学、消防団や福祉施設など、多様な組織が挙げられている。

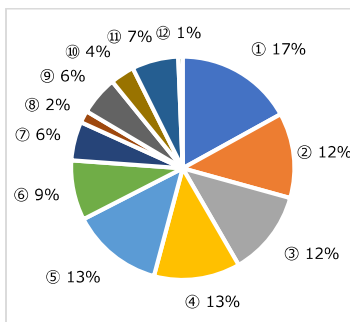
- ①区 ②自治会 ③老人クラブ ④子ども会 ⑤自主防災組織 ⑥自主防犯団体  
 ⑦家庭教育推進委員会 ⑧ボランティア・NPO 団体 ⑨教育機関等 ⑩福祉まちづく協議会  
 ⑪その他 ⑫特にない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
全体	15%	12%	12%	10%	11%	7%	5%	5%	7%	4%	8%	5%
地域	17%	12%	12%	13%	13%	9%	6%	2%	6%	4%	7%	1%
ボランティア等	6%	9%	10%	2%	5%	1%	1%	17%	12%	4%	14%	19%
区	1%	7%	15%	13%	17%	13%	9%	5%	5%	3%	13%	0%
自治会	21%	12%	12%	12%	23%	8%	1%	2%	3%	4%	0%	1%
老人クラブ	19%	9%	11%	16%	15%	9%	5%	2%	5%	5%	4%	1%
子ども会	25%	22%	9%	17%	1%	1%	11%	0%	4%	1%	8%	0%
自主防災組織	20%	14%	14%	11%	11%	7%	4%	0%	6%	4%	9%	0%
自主防犯団体	20%	11%	11%	6%	13%	16%	3%	3%	10%	3%	1%	3%
家庭教育推進委員会	11%	22%	11%	0%	0%	0%	11%	0%	11%	0%	33%	0%
社協登録ボランティア	2%	13%	15%	0%	2%	0%	0%	19%	11%	9%	13%	17%
にぎわい登録団体	8%	7%	8%	3%	6%	2%	1%	17%	13%	2%	14%	19%
西部	18%	10%	10%	10%	15%	10%	8%	1%	6%	5%	5%	0%
中部	16%	13%	14%	15%	13%	7%	4%	1%	6%	4%	7%	1%
東部	17%	13%	12%	12%	12%	11%	5%	4%	4%	1%	8%	1%

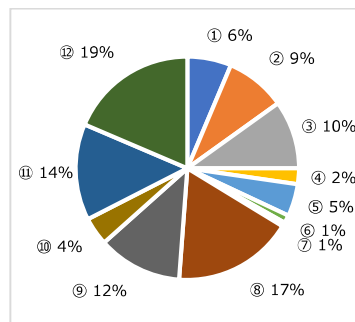
【全体】 N=796



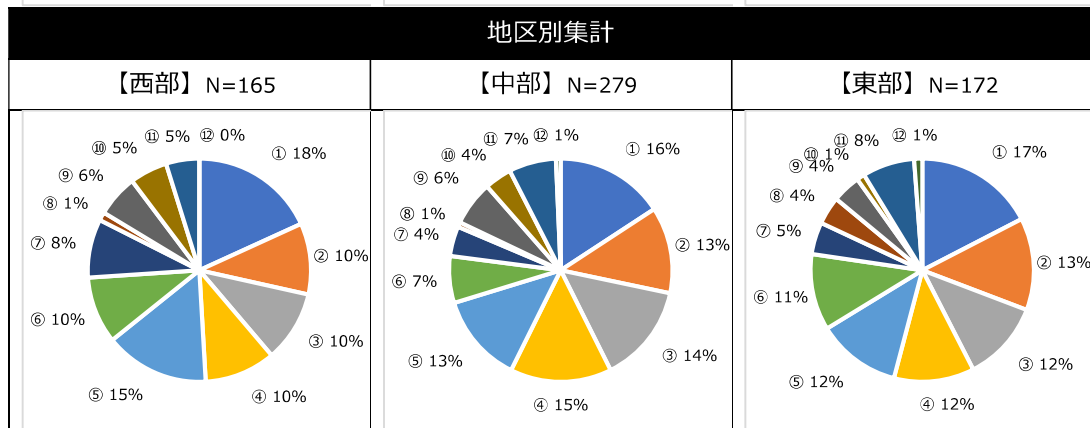
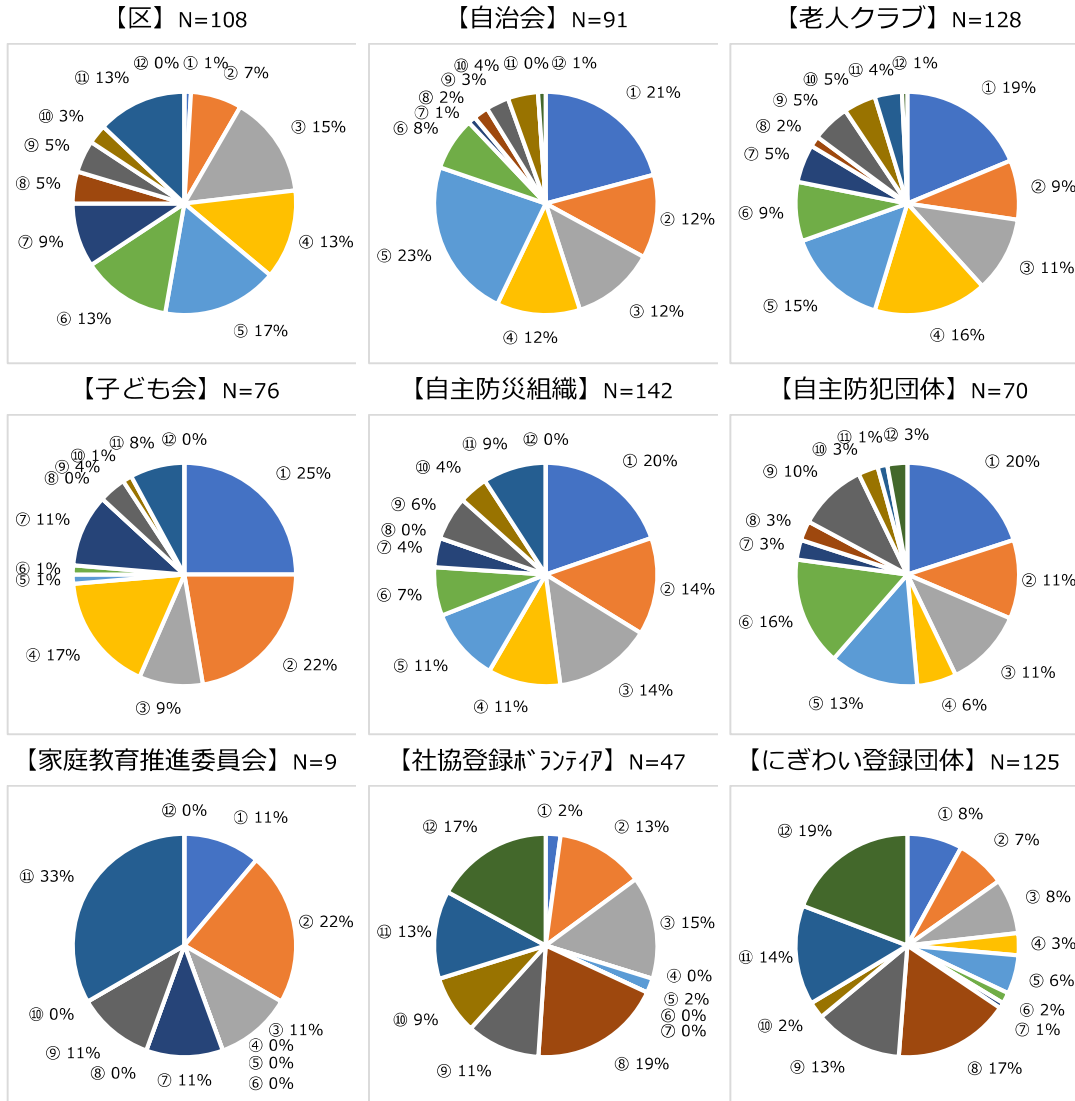
【地域活動団体】 N=624



【ボランティア等】 N=172



①区 ②自治会 ③老人クラブ ④子ども会 ⑤自主防災組織 ⑥自主防犯団体 ⑦家庭教育推進委員会  
 ⑧ボランティア・NPO 団体 ⑨教育機関等 ⑩福祉まちづく協議会 ⑪その他 ⑫特にない

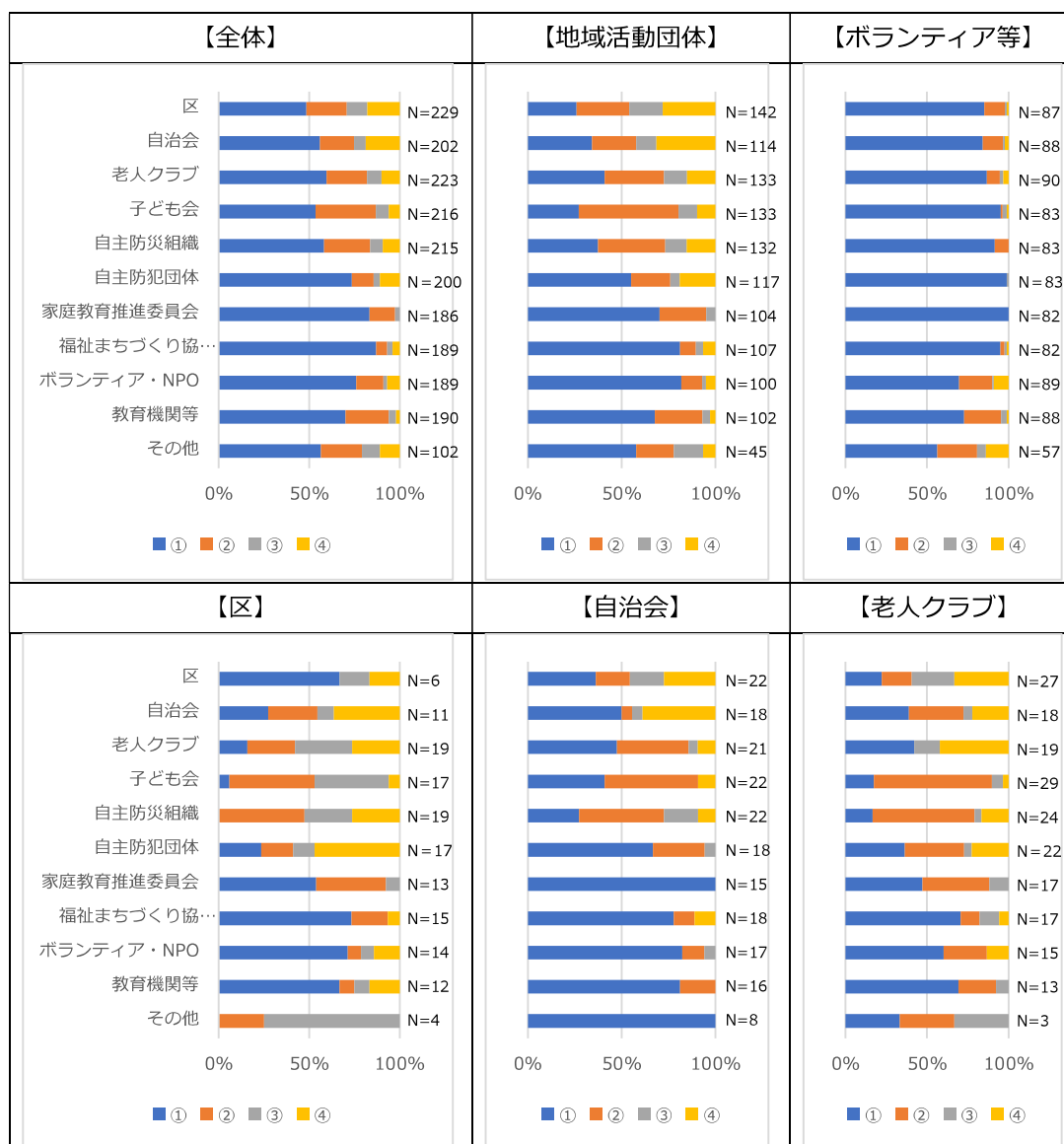


●他の団体との協力

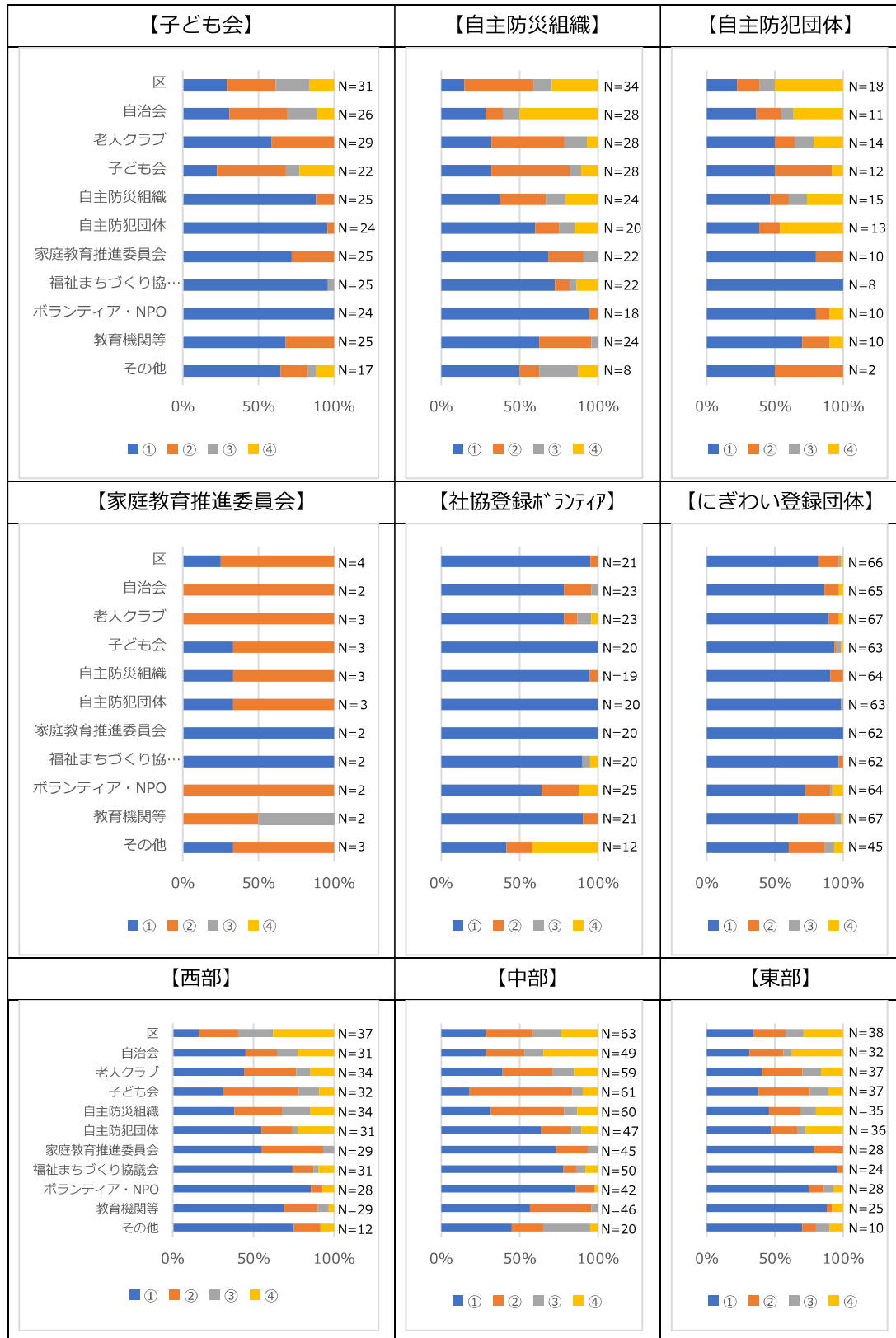
(3)活動を行うにあたって、協力を依頼している団体はありますか。

地域活動団体については、団体分類ごとに多様な結果となった。社協登録ボランティア団体やにぎわい登録団体では、ボランティア・NPOやその他の団体への比率が高くなっている。

①ない ②年1～2回 ③年2～5回 ④年6回以上



①ない ②年1~2回 ③年2~5回 ④年6回以上



## ●他の団体との協力

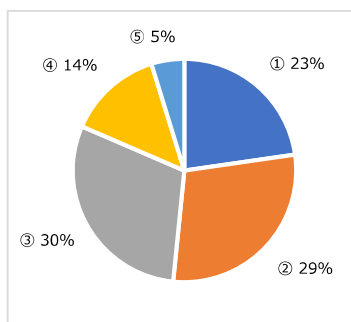
(4)協力の内容はどのようなことですか。(複数回答可)

全体・地域・ボランティアいずれにおいても、「④地域の課題解決のための協力」の回答比率が低くなった。区や自治会など、公民館や集会所のある団体では、①活動場所の提供が若干低い比率となっている。④地域の課題解決のための協力、は子ども会・社協登録ボランティアで低い比率となっている。⑤その他は、「なし」が比率としては多く見受けられた。

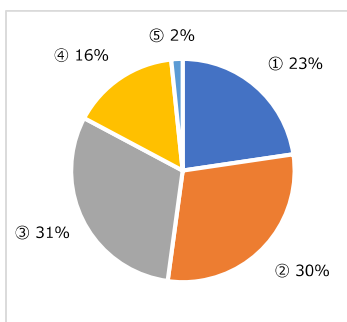
①活動場所の提供 ②単発的なイベントの協力 ③継続的な活動の協力  
④地域の課題解決のための協力 ⑤その他

	①	②	③	④	⑤
全体	23%	29%	30%	14%	5%
地域	23%	30%	31%	16%	2%
ボランティア等	23%	27%	28%	9%	13%
区	15%	38%	29%	19%	0%
自治会	17%	25%	29%	25%	4%
老人クラブ	22%	28%	34%	13%	3%
子ども会	37%	35%	26%	2%	0%
自主防災組織	23%	28%	30%	18%	1%
自主防犯団体	16%	22%	41%	19%	3%
家庭教育推進委員会	33%	33%	17%	17%	0%
社協登録ボランティア	29%	26%	35%	3%	6%
にぎわい登録団体	21%	27%	25%	11%	16%
西部	24%	34%	27%	15%	0%
中部	21%	28%	32%	17%	2%
東部	24%	28%	33%	13%	2%

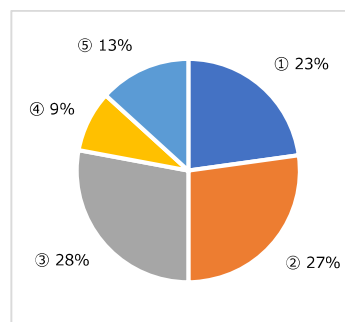
【全体】 N=502



【地域活動団体】 N=366

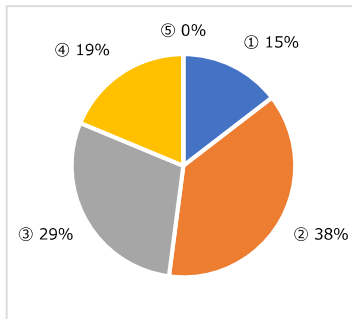


【ボランティア等】 N=136

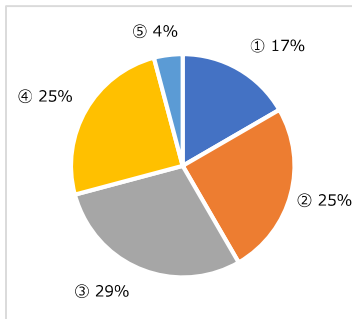


①活動場所の提供 ②単発的なイベントの協力 ③継続的な活動の協力 ④地域の課題解決のための協力 ⑤その他

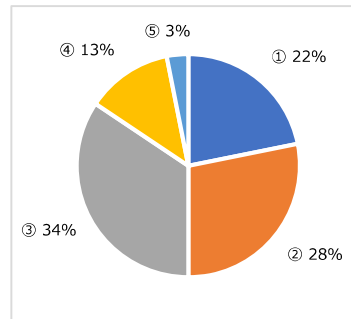
【区】 N=48



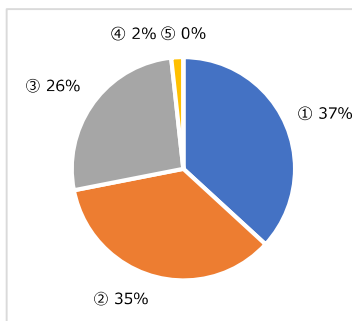
【自治会】 N=48



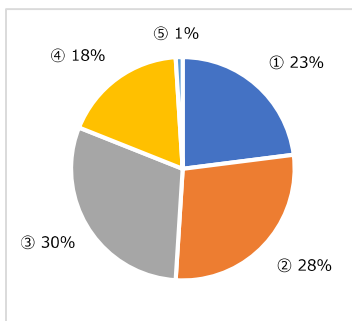
【老人クラブ】 N=64



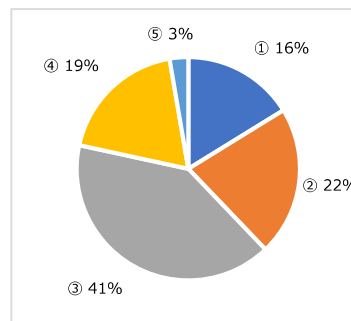
【子ども会】 N=57



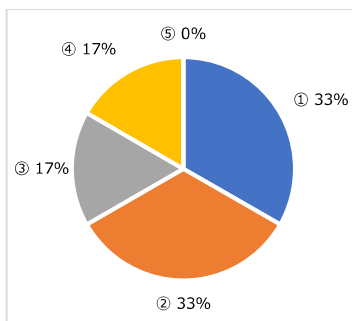
【自主防災組織】 N=100



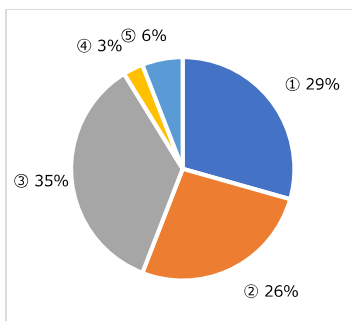
【自主防犯団体】 N=37



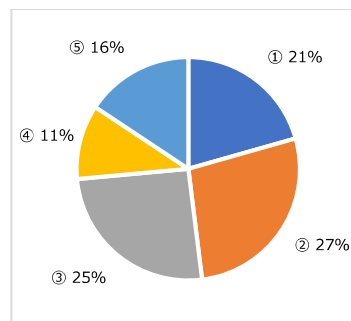
【家庭教育推進委員会】 N=12



【社協登録ボランティア】 N=34

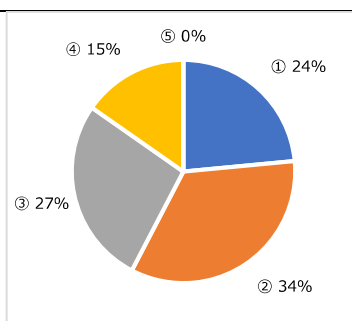


【にぎわい登録団体】 N=102

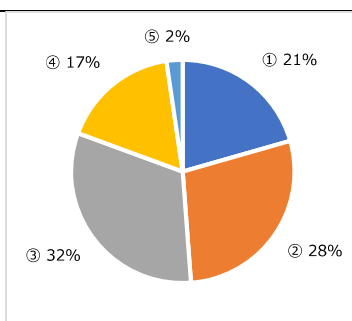


地区別集計

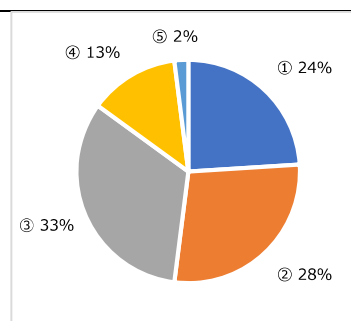
【西部】 N=85



【中部】 N=170



【東部】 N=100

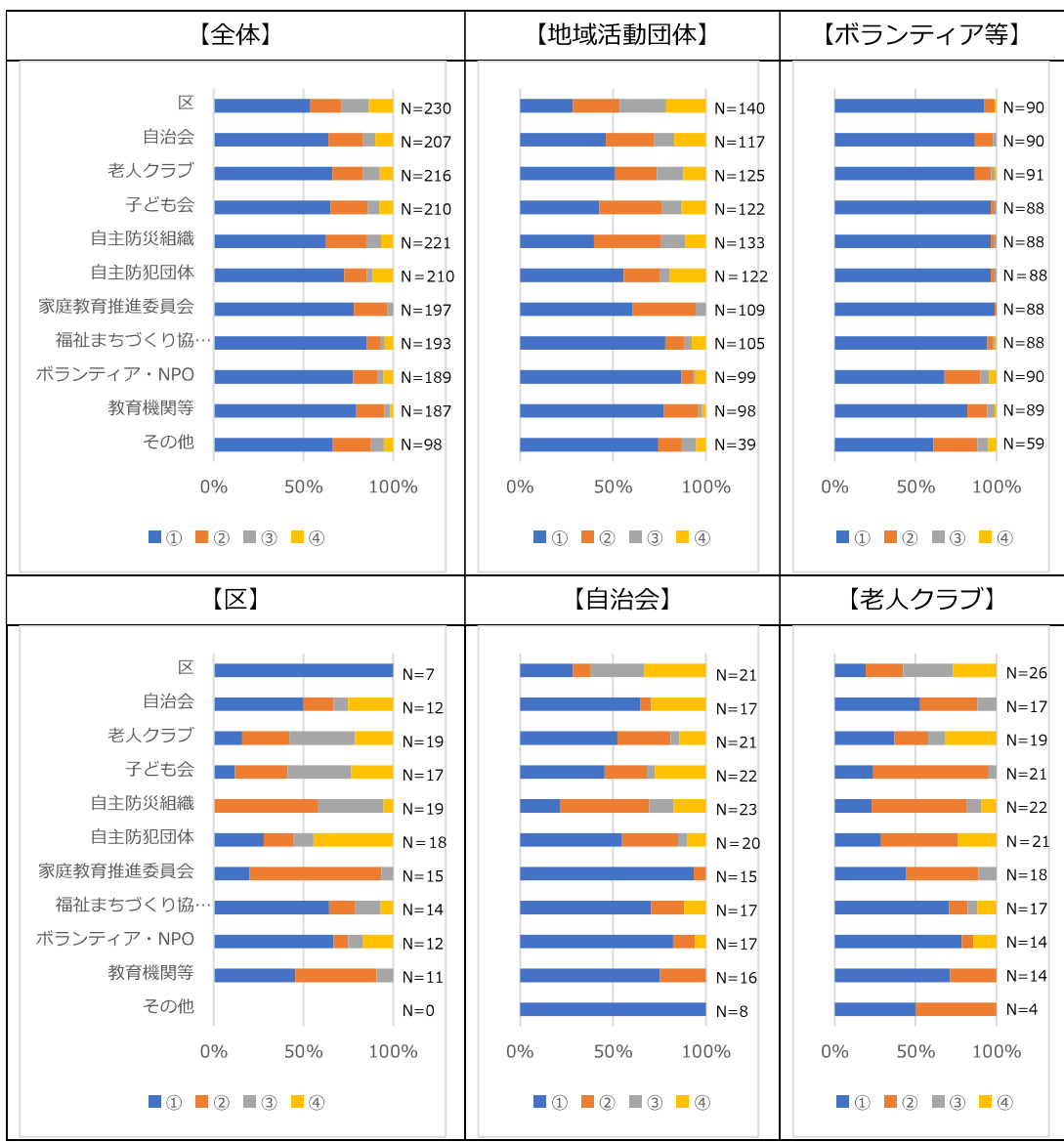


●他の団体との協力

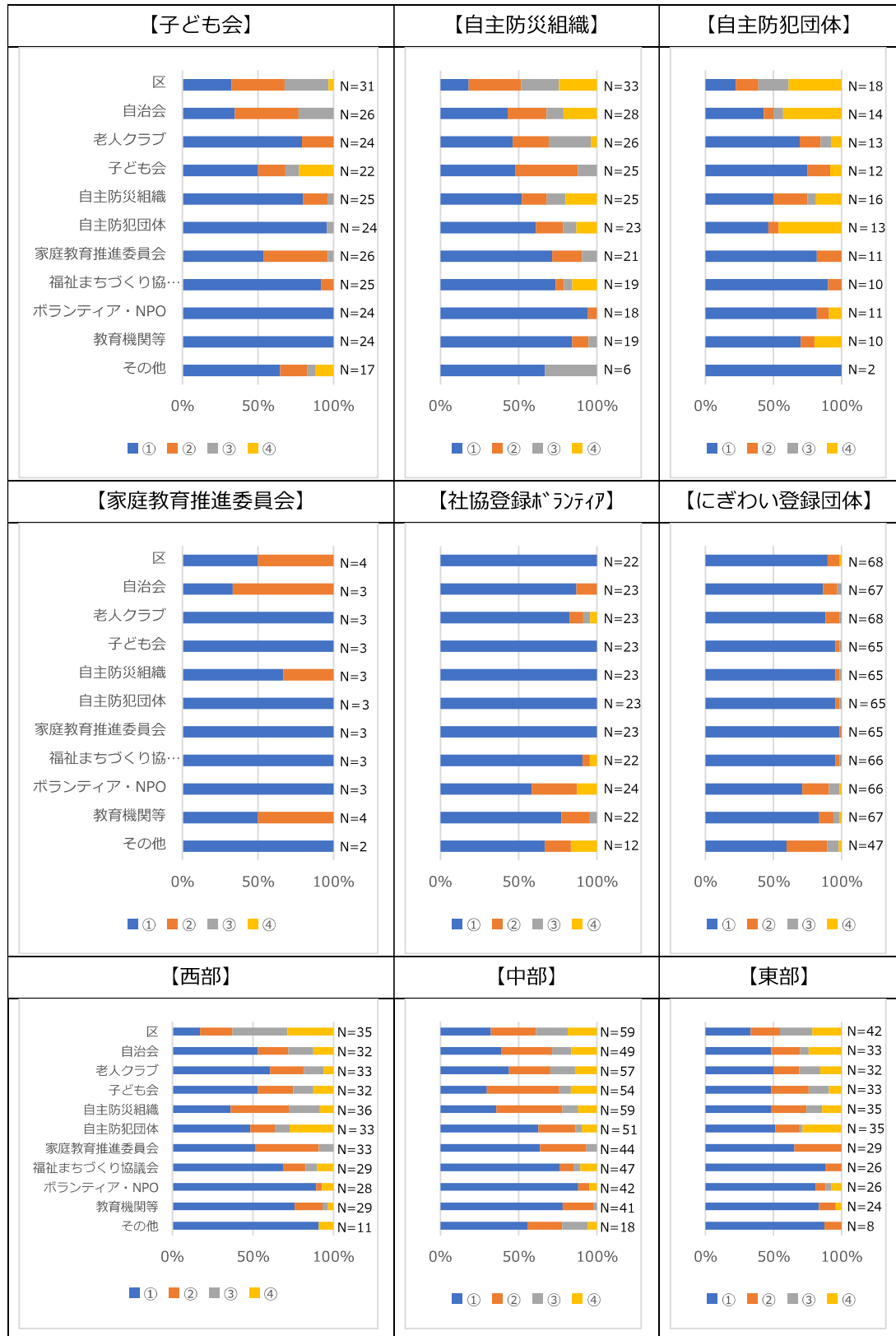
(5)他の団体から協力を依頼されることはありますか。

質問項目(3)と同様に、地域活動団体については、団体分類ごとに多様な結果となっており、社協登録ボランティア団体やにぎわい登録団体では、ボランティア・NPOやその他の団体への比率が高くなっている。

①ない ②年1~2回 ③年2~5回 ④年6回以上



①ない ②年1~2回 ③年2~5回 ④年6回以上



●他の団体との協力

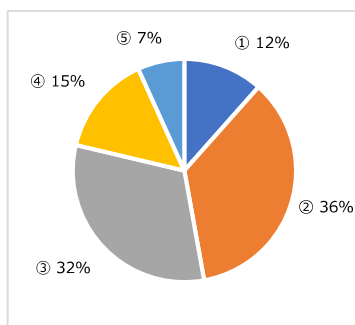
(6)協力を依頼された内容はどのようなことですか。(複数回答可)

各団体分類とも、②単発的なイベントの協力依頼・③継続的な活動の協力依頼への回答で一定の回答比率が見られた。①活動場所の提供、は区・自治会で20%を超えており、公民館・集会所利用が考えられる。④地域の課題解決のための協力、は子ども会・社協登録ボランティア団体・にぎわい登録団体は10%未満となっている。⑤その他、については、「なし」の回答比率が多くなっている。

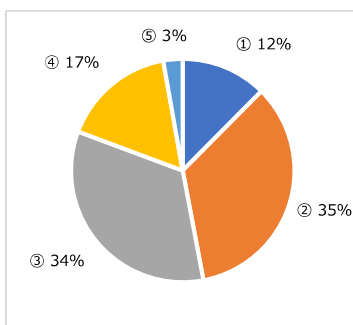
①活動場所の提供 ②単発的なイベントの協力 ③継続的な活動の協力  
④地域の課題解決のための協力 ⑤その他

	①	②	③	④	⑤
全体	12%	36%	32%	15%	7%
地域	12%	35%	34%	17%	3%
ボランティア等	9%	38%	26%	9%	18%
区	28%	30%	25%	18%	0%
自治会	21%	25%	29%	21%	4%
老人クラブ	8%	34%	39%	15%	5%
子ども会	2%	53%	33%	5%	7%
自主防災組織	9%	33%	37%	19%	1%
自主防犯団体	3%	35%	39%	23%	0%
家庭教育推進委員会	0%	40%	40%	20%	0%
社協登録ボランティア	15%	32%	35%	9%	9%
にぎわい登録団体	7%	41%	22%	9%	21%
西部	9%	41%	32%	14%	4%
中部	13%	30%	37%	17%	3%
東部	15%	35%	31%	16%	2%

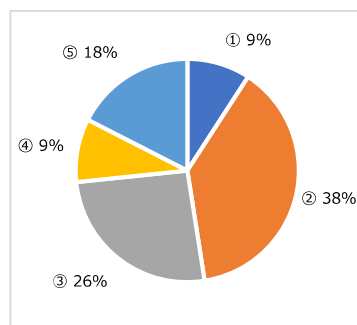
【全体】 N=441



【地域活動団体】 N=321

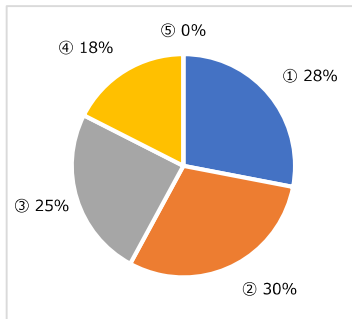


【ボランティア等】 N=120

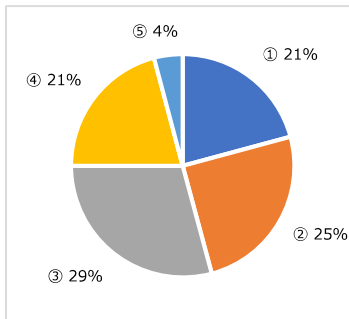


①活動場所の提供 ②単発的なイベントの協力 ③継続的な活動の協力 ④地域の課題解決のための協力 ⑤その他

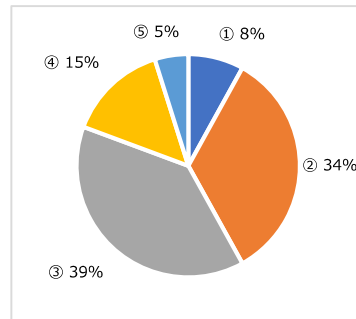
【区】 N=57



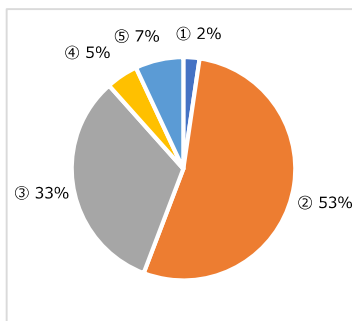
【自治会】 N=48



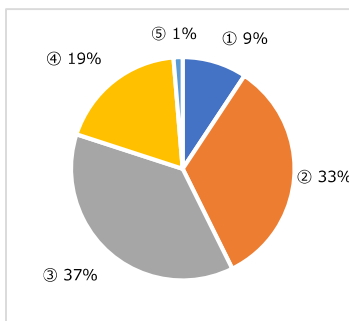
【老人クラブ】 N=62



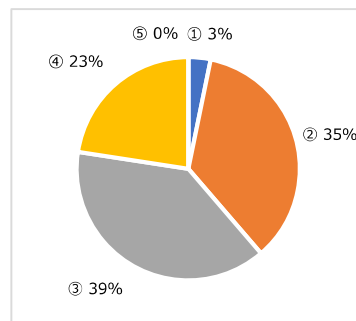
【子ども会】 N=43



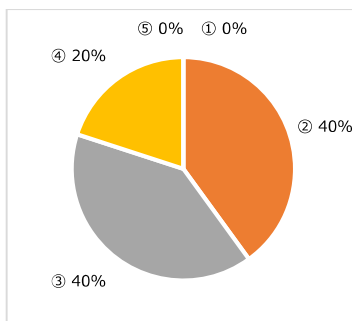
【自主防災組織】 N=75



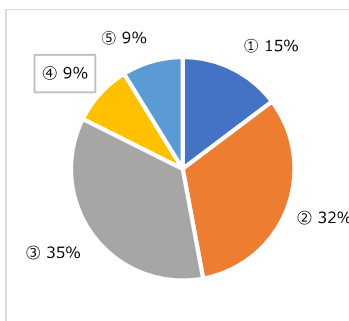
【自主防犯団体】 N=31



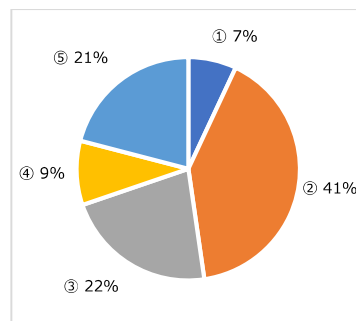
【家庭教育推進委員会】 N=5



【社協登録ボランティア】 N=34

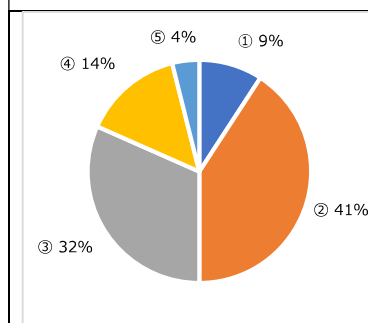


【にぎわい登録団体】 N=86

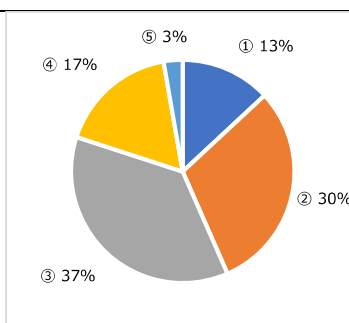


地区別集計

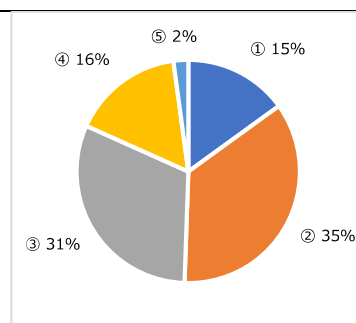
【西部】 N=76



【中部】 N=145



【東部】 N=93



## ●企業や事業所等との協力

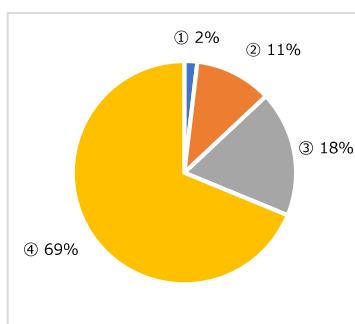
(7) 企業（会社や自営業等）や事業所（福祉関係事業所等）等と協力して活動していますか。

全体的には④していない、が多くの団体で70%を超えており高い比率となっている。①頻繁に協力している、は社協登録ボランティア及びにぎわい登録団体で回答があった。協力先としては社協・福祉事業所・老人ホーム等が挙げられていた。②ときどきしている、は区で50%を超えており、回答として祭りの協賛等が挙げられている。

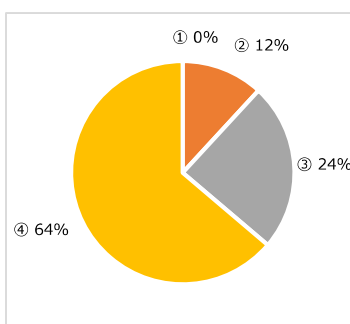
①頻繁に協力している ②ときどきしている ③あまりしていない ④していない

	①	②	③	④
全体	2%	11%	18%	69%
地域	0%	12%	24%	64%
ボランティア等	5%	10%	9%	76%
区	0%	53%	37%	11%
自治会	0%	0%	26%	74%
老人クラブ	0%	14%	43%	43%
子ども会	0%	6%	6%	87%
自主防災組織	0%	5%	22%	73%
自主防犯団体	0%	6%	17%	78%
家庭教育推進委員会	0%	0%	25%	75%
社協登録ボランティア	11%	7%	11%	70%
にぎわい登録団体	2%	11%	8%	78%
西部	0%	18%	18%	65%
中部	0%	10%	27%	63%
東部	0%	11%	27%	62%

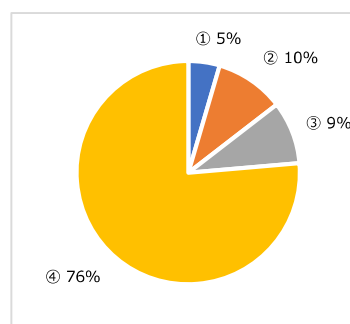
【全体】 N=269



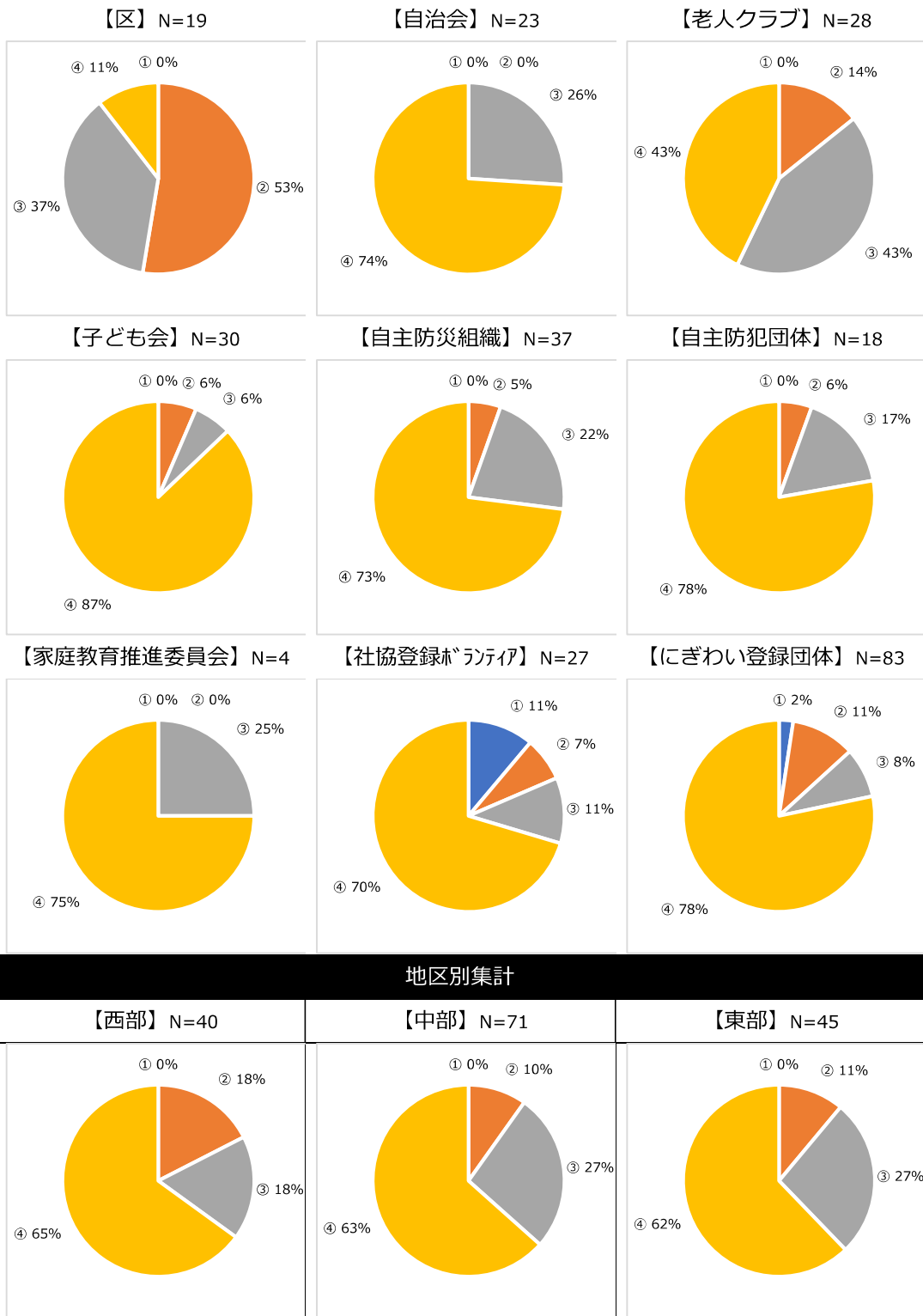
【地域活動団体】 N=159



【ボランティア等】 N=110



①頻繁に協力している ②ときどきしている ③あまりしていない ④していない



## ●他の団体と協力してよかったこと

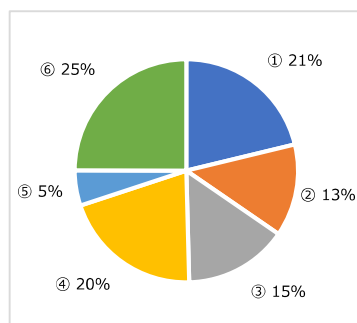
(8)他の団体等と協力してよかったことはありますか。(複数回答可)

①自分の団体のPRができた、は自主防災組織・自主防犯団体・家庭教育推進委員会・社協登録ボランティア団体・にぎわい登録団体では20%を超えている。②活動する人が増えて個々の負担が減った、は自主防犯・社協登録ボランティア団体・にぎわい登録団体では回答比率が10%を切っている。③活動の幅が広がった、は自治会・自主防犯団体で回答比率が10%を切っている。④参加者が増えるなど活動が活発になった、はどの団体でも10%以上の回答比率となっており、区と家庭教育推進委員会では30%を超えている。⑥特にない・他団体と協力していない、は区と家庭教育推進委員会では10%を切っているが、他団体では約20%以上となっている。

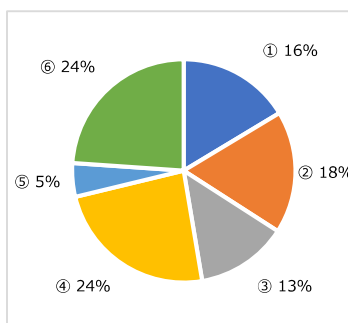
- ①自分の団体のPRができた ②活動する人が増えて個々の負担が減った  
 ③新たな活動が始まるなど活動の幅が広がった  
 ④参加者が増えるなど活動が活発になった ⑤その他  
 ⑥特にない・他団体と協力していない

	①	②	③	④	⑤	⑥
全体	21%	13%	15%	21%	5%	25%
地域	16%	18%	13%	24%	5%	24%
ボランティア等	29%	7%	18%	15%	5%	27%
区	14%	27%	19%	38%	0%	3%
自治会	4%	16%	8%	12%	8%	52%
老人クラブ	18%	16%	14%	20%	9%	23%
子ども会	3%	16%	10%	23%	10%	39%
自主防災組織	21%	18%	14%	28%	2%	18%
自主防犯団体	33%	8%	8%	13%	4%	33%
家庭教育推進委員会	22%	22%	22%	33%	0%	0%
社協登録ボランティア	30%	8%	20%	18%	5%	20%
にぎわい登録団体	28%	7%	17%	14%	6%	29%
西部	17%	9%	11%	34%	2%	26%
中部	17%	17%	16%	19%	5%	26%
東部	15%	26%	8%	23%	8%	20%

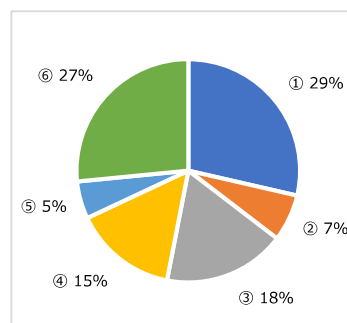
【全体】 N=374



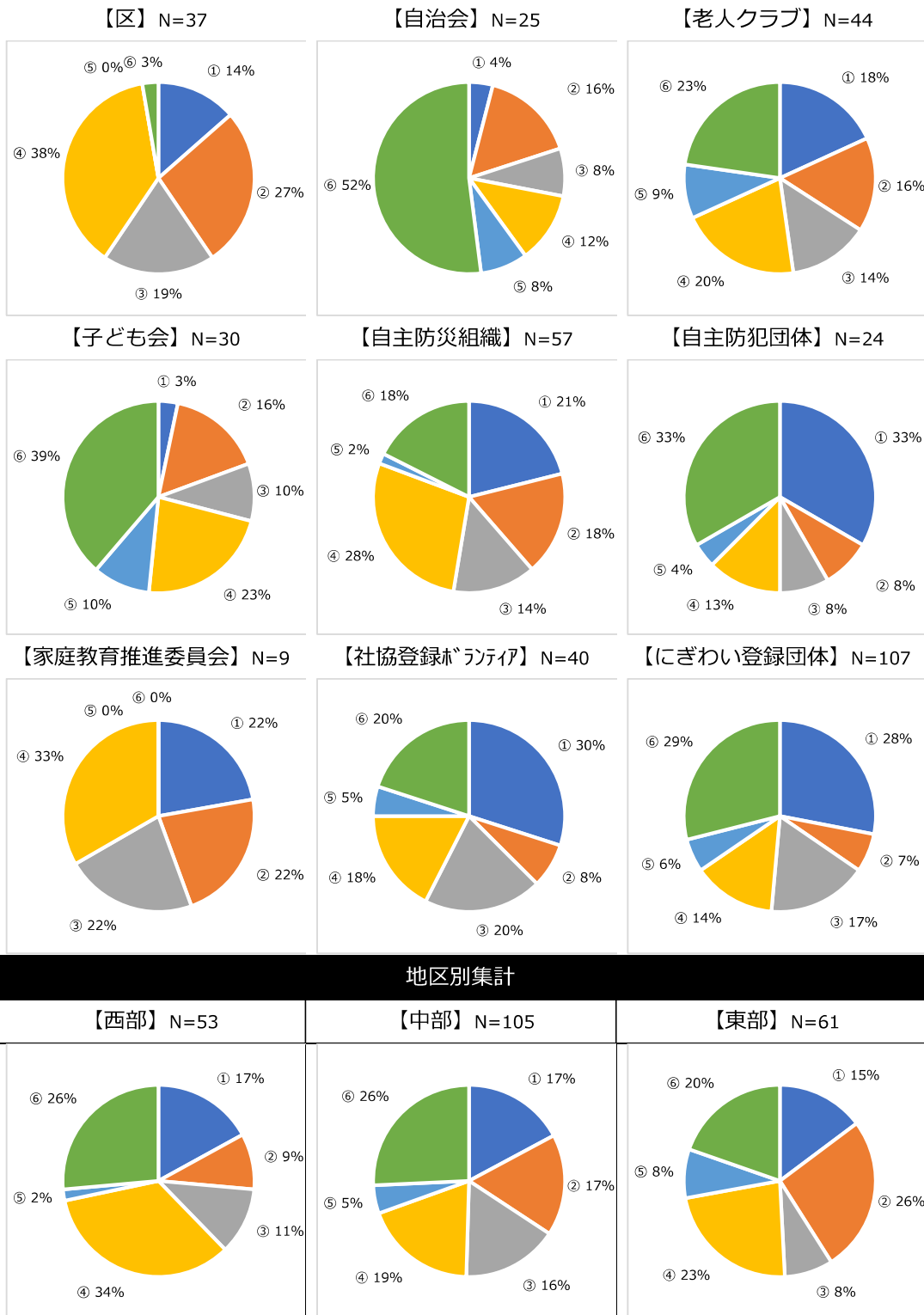
【地域活動団体】 N=227



【ボランティア等】 N=147



- ①自分の団体のPRができた ②活動する人が増えて個々の負担が減った  
 ③新たな活動が始まるなど活動の幅が広がった ④参加者が増えるなど活動が活発になった ⑤その他  
 ⑥特にない・他団体と協力していない



●他の団体等との協力に関する課題

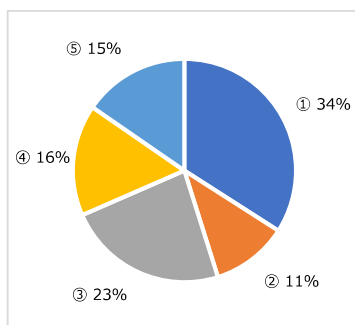
(9)他の団体等との協力にあたって、課題と感ずることはありますか。(複数回答可)

①団体間の調整が難しい・負担になるは、自主防犯団体以外では20%を超えている。③自分たちで活動が完結しているは、老人クラブ・自主防災組織・自主防犯団体・社協登録ボランティア団体・にぎわい登録団体で20%を超えている。④何を協力していいかわからない自治会で35%を超えており、他の団体と比べて回答比率が高くなっている。

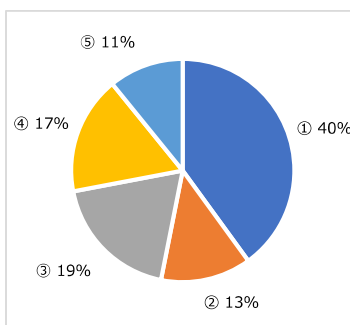
①団体間の調整が難しい・負担になる ②活動に制約ができてしまう  
③自分たちで活動が完結している ④何を協力していいかわからない ⑤その他

	①	②	③	④	⑤
全体	34%	11%	23%	16%	15%
地域	40%	13%	19%	17%	11%
ボランティア等	24%	8%	31%	14%	23%
区	56%	19%	6%	0%	19%
自治会	38%	9%	12%	35%	6%
老人クラブ	25%	19%	25%	16%	16%
子ども会	52%	9%	9%	15%	15%
自主防災組織	45%	13%	21%	13%	8%
自主防犯団体	16%	16%	47%	16%	5%
家庭教育推進委員会	100%	0%	0%	0%	0%
社協登録ボランティア	27%	5%	32%	9%	27%
にぎわい登録団体	23%	9%	30%	16%	22%
西部	38%	10%	13%	21%	18%
中部	40%	16%	23%	15%	6%
東部	38%	12%	17%	19%	13%

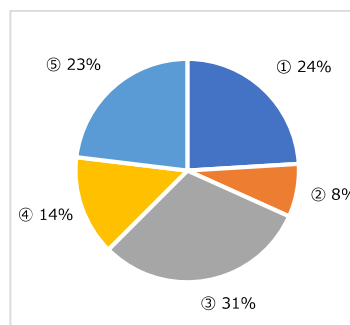
【全体】 N=279



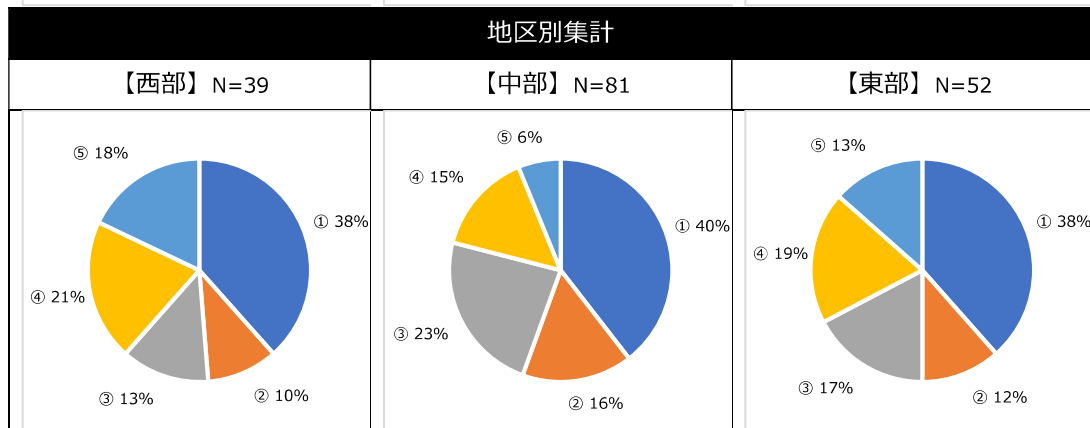
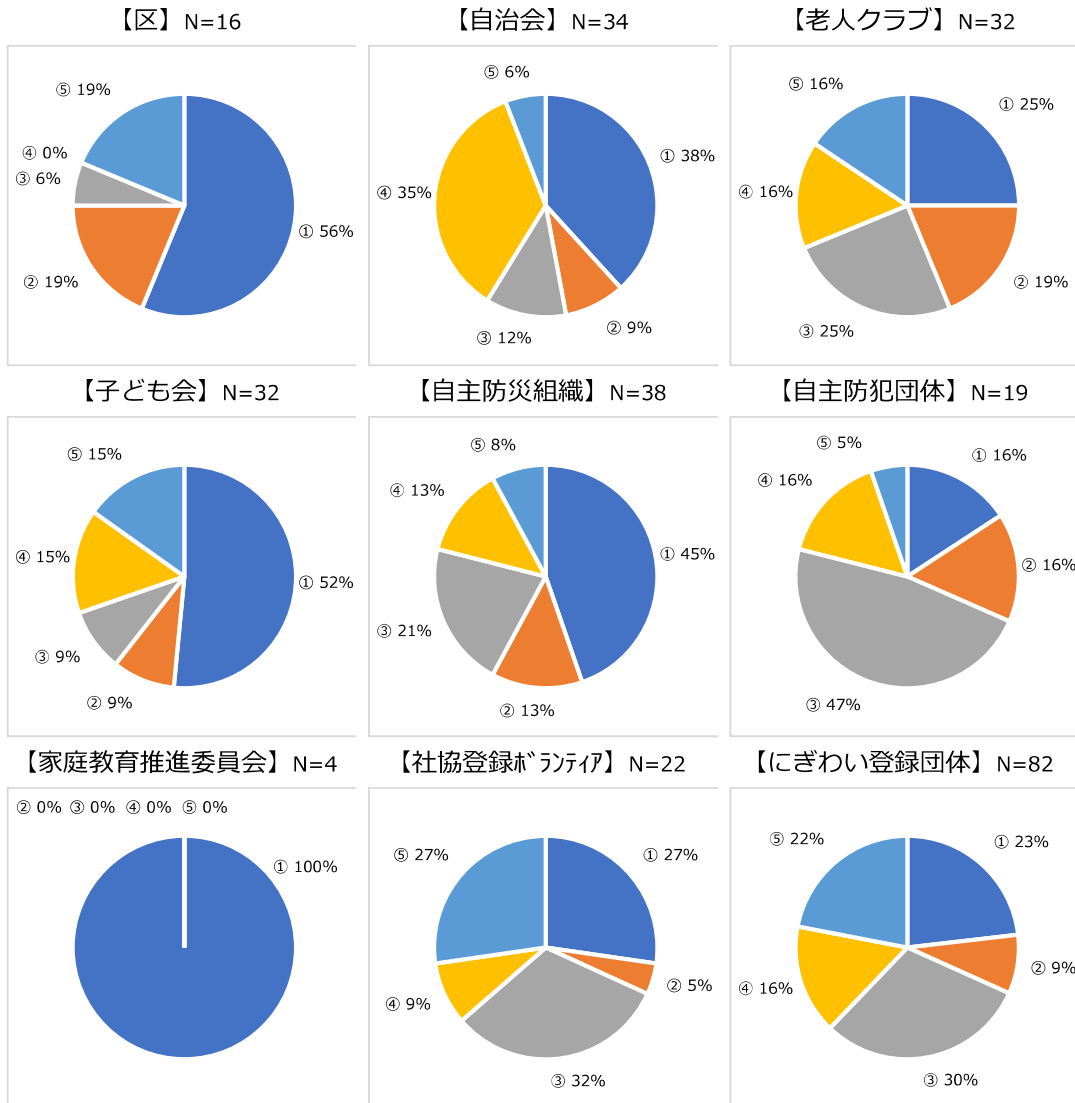
【地域活動団体】 N=175



【ボランティア等】 N=104



①団体間の調整が難しい・負担になる ②活動に制約ができてしまう ③自分たちで活動が完結している  
 ④何を協力していいかわからない ⑤その他



●団体の規模について

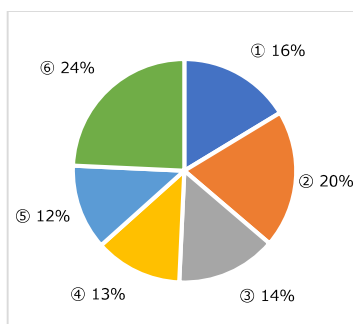
(10)団体の人数（会員数・加入者数）は何人ですか。

区・自治会・老人クラブ・子ども会で会員数・加入者数が多い傾向が見られる。社協登録ボランティア及びにぎわい登録団体では30人未満の人数の回答が多い。

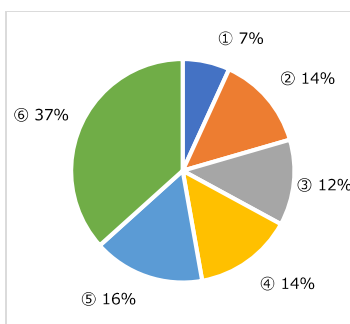
①10人未満 ②10人以上20人未満 ③20人以上30人未満 ④30人以上50人未満  
⑤50人以上100人未満 ⑥100人以上

	①	②	③	④	⑤	⑥
全体	16%	20%	14%	13%	12%	24%
地域	7%	14%	12%	14%	16%	37%
ボランティア等	30%	29%	17%	10%	7%	7%
区	0%	0%	6%	0%	11%	83%
自治会	13%	8%	13%	4%	4%	58%
老人クラブ	3%	3%	10%	3%	10%	69%
子ども会	0%	10%	10%	35%	39%	6%
自主防災組織	8%	25%	22%	11%	14%	19%
自主防犯団体	16%	37%	5%	26%	11%	5%
家庭教育推進委員会	25%	0%	25%	25%	25%	0%
社協登録ボランティア	21%	45%	24%	7%	3%	0%
にぎわい登録団体	33%	23%	15%	12%	8%	9%
西部	2%	12%	7%	21%	21%	36%
中部	7%	13%	14%	16%	16%	33%
東部	9%	17%	15%	4%	11%	43%

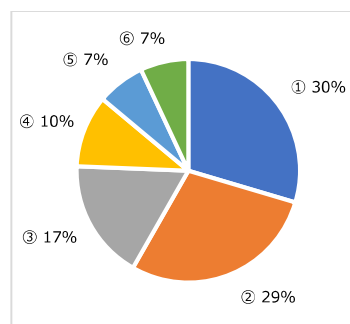
【全体】 N=276



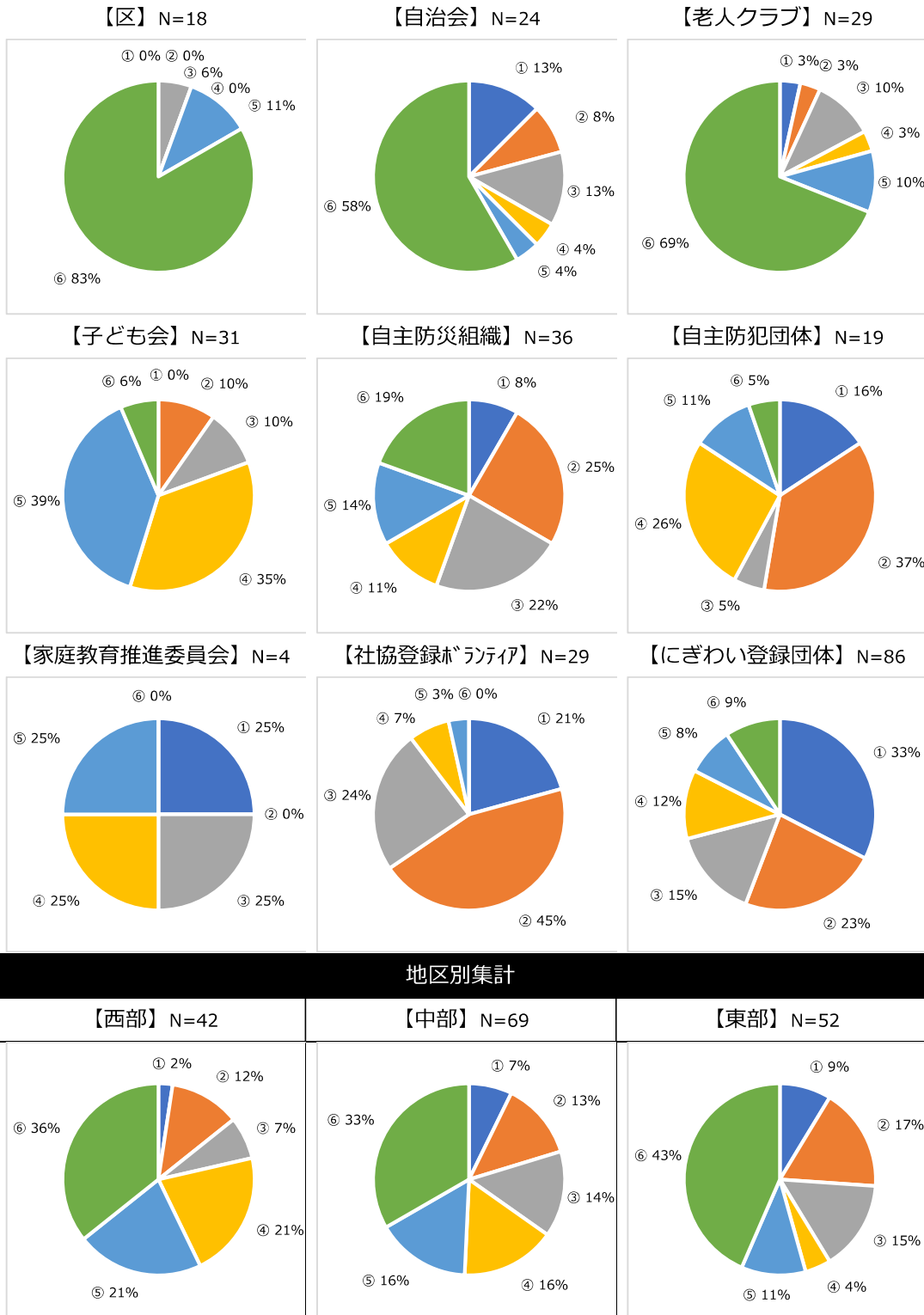
【地域活動団体】 N=161



【ボランティア等】 N=115



①10人未満 ②10人以上20人未満 ③20人以上30人未満 ④30人以上50人未満 ⑤50人以上100人未満  
⑥100人以上



## ●団体の活動場所について

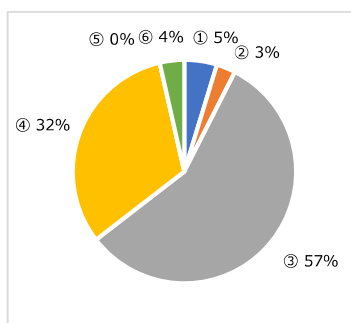
(11)打ち合わせや会合等で使用する主な施設はどこですか。

③地区の公民館等については、区を始めとした地域団体での比率が非常に高い。④公の施設の会議室は社協登録ボランティア及びにぎわい登録団体に60%を超えている。その他の回答割合は10%を超えている団体はないが、オンラインや喫茶店、ぷらっとホームを始めとした多様な回答があった。

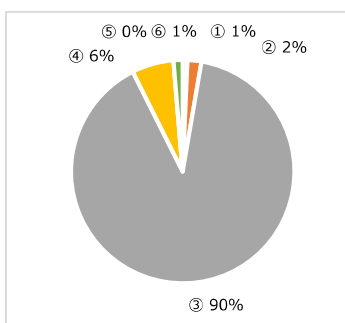
①団体の事務所 ②会員の自宅 ③地区の公民館等 ④公の施設の会議室  
⑤民間の貸し会議室 ⑥その他

	①	②	③	④	⑤	⑥
全体	5%	3%	57%	32%	0%	4%
地域	1%	2%	90%	6%	0%	1%
ボランティア等	10%	4%	10%	69%	0%	7%
区	0%	0%	100%	0%	0%	0%
自治会	0%	0%	86%	9%	0%	5%
老人クラブ	0%	0%	96%	4%	0%	0%
子ども会	3%	0%	80%	17%	0%	0%
自主防災組織	0%	3%	94%	0%	0%	3%
自主防犯団体	0%	12%	88%	0%	0%	0%
家庭教育推進委員会	0%	0%	67%	33%	0%	0%
社協登録ボランティア	8%	0%	15%	69%	0%	8%
にぎわい登録団体	11%	5%	9%	68%	0%	6%
西部	3%	0%	88%	8%	0%	3%
中部	0%	2%	91%	6%	0%	2%
東部	0%	5%	91%	5%	0%	0%

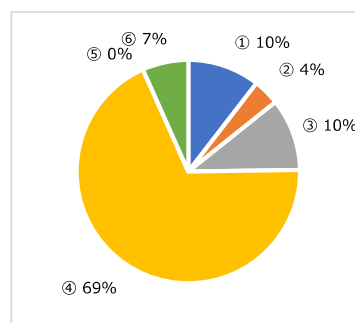
【全体】 N=255



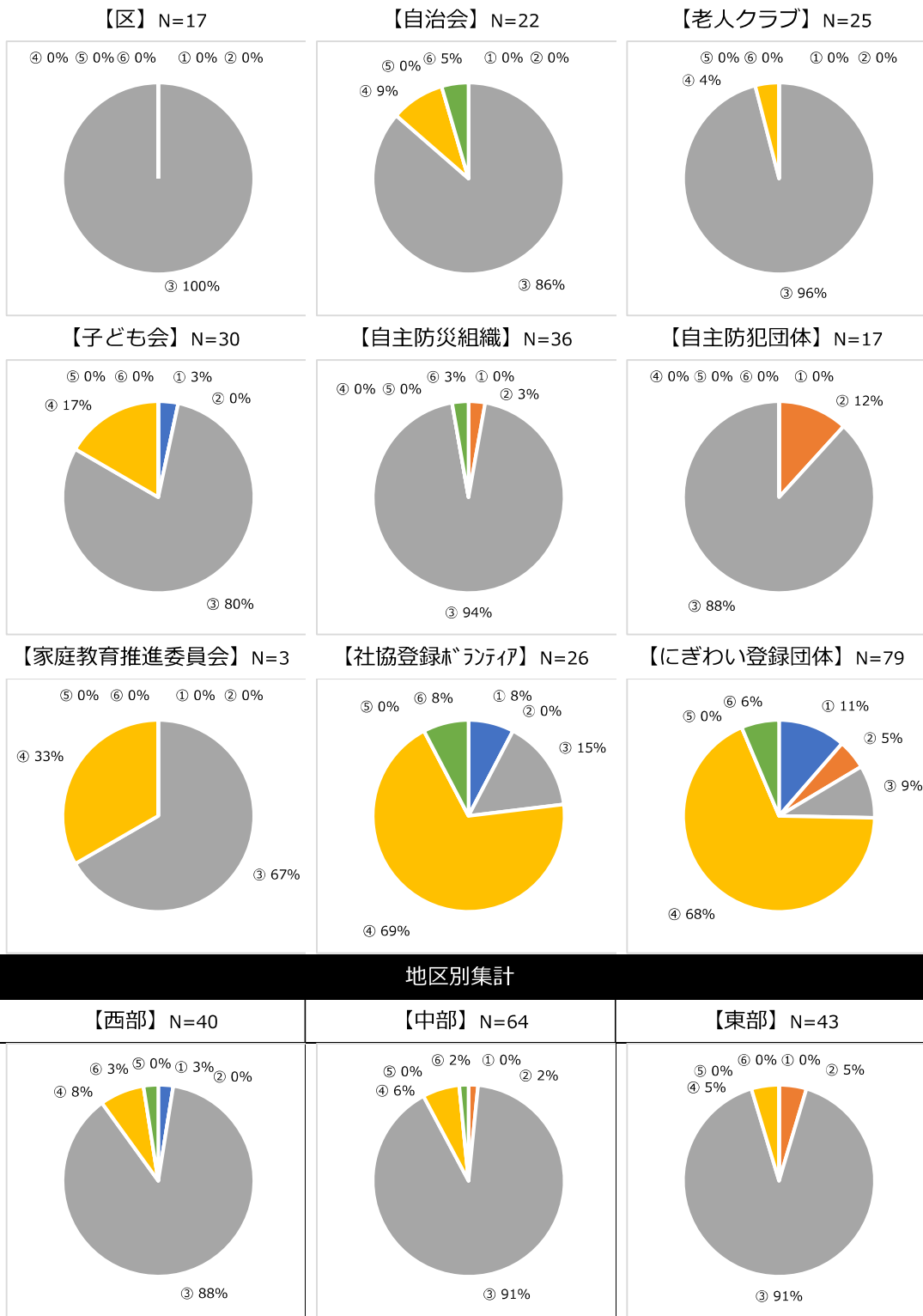
【地域活動団体】 N=150



【ボランティア等】 N=105



①団体の事務所 ②会員の自宅 ③地区の公民館等 ④公の施設の会議室 ⑤民間の貸し会議室 ⑥その他



●活動に関する課題等

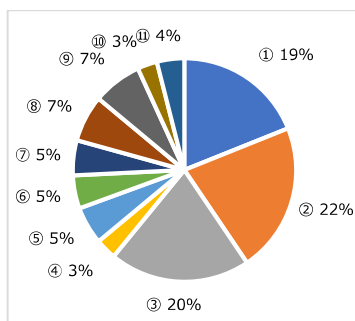
(12)活動の中で感じている問題点や課題は何ですか。(複数回答可)

①会員が増えない・③役員のなり手は、いずれの団体でも10%以上となっている。②会員の高齢化も子ども会・家庭教育推進委員会以外では回答比率がほぼ20%以上となっている。⑧活動をPRする手段は社協登録ボランティアとにぎわい登録団体では10%以上となっており、⑨事務負担は区・自治会・子ども会・家庭教育推進委員会で10%以上となっている。

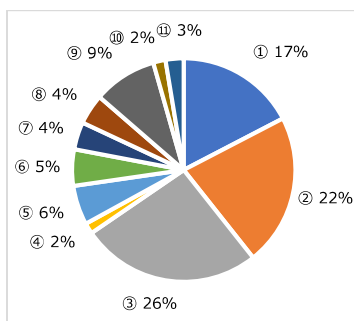
①会員が増えない ②会員の高齢化 ③役員のなり手 ④会議室などの確保  
 ⑤活動資金の不足 ⑥他の団体との情報交換の機会不足 ⑦行政との連携・支援  
 ⑧活動をPRする手段 ⑨事務負担 ⑩その他 ⑪今のところ問題点や課題はない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
全体	19%	22%	20%	3%	5%	5%	5%	7%	7%	3%	4%
地域	17%	22%	26%	2%	6%	5%	4%	4%	9%	2%	3%
ボランティア等	21%	21%	11%	5%	5%	4%	7%	11%	4%	5%	6%
区	16%	22%	28%	0%	7%	3%	3%	7%	12%	0%	2%
自治会	10%	29%	29%	2%	5%	5%	5%	2%	10%	3%	2%
老人クラブ	19%	27%	26%	2%	2%	3%	3%	6%	9%	1%	2%
子ども会	26%	0%	35%	0%	6%	5%	2%	6%	14%	5%	3%
自主防災組織	12%	24%	23%	3%	9%	9%	6%	2%	5%	3%	3%
自主防犯団体	21%	28%	16%	2%	7%	7%	5%	5%	7%	0%	3%
家庭教育推進委員会	25%	0%	38%	0%	0%	0%	0%	0%	25%	0%	13%
社協登録ボランティア	19%	26%	10%	7%	3%	4%	6%	13%	1%	3%	7%
にぎわい登録団体	22%	19%	11%	5%	6%	4%	7%	10%	4%	5%	6%
西部	19%	21%	27%	2%	5%	3%	4%	9%	4%	3%	4%
中部	15%	23%	28%	2%	5%	6%	3%	2%	11%	3%	2%
東部	18%	22%	23%	1%	7%	6%	5%	5%	11%	1%	1%

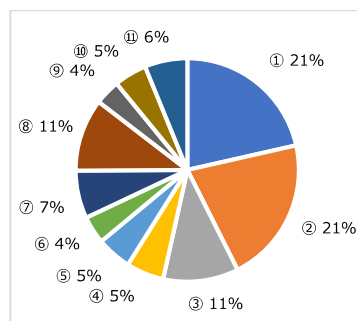
【全体】 N=732



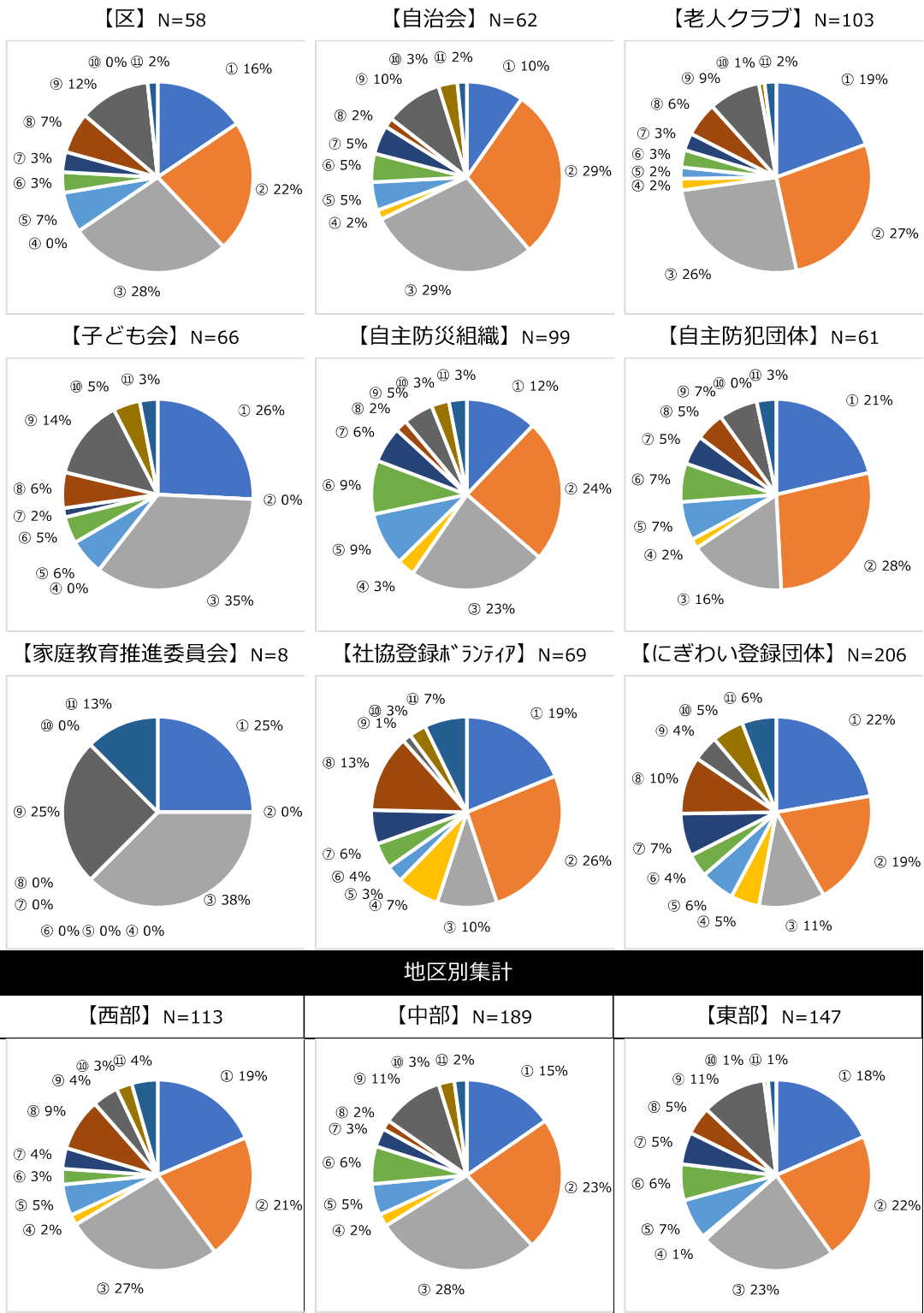
【地域活動団体】 N=457



【ボランティア等】 N=275



- ①会員が増えない ②会員の高齢化 ③役員のなり手 ④会議室などの確保 ⑤活動資金の不足  
 ⑥他の団体との情報交換の機会不足 ⑦行政との連携・支援 ⑧活動をPRする手段 ⑨事務負担 ⑩その他  
 ⑪今のところ問題点や課題はない



●活動に関する相談先

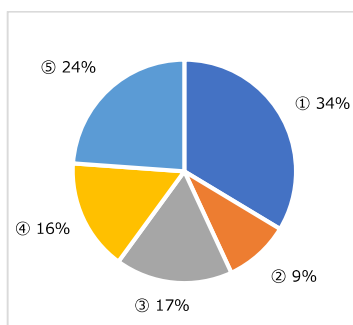
(13)活動や運営に関する相談先はありますか。(複数回答可)

①市の関係部署は区・自主防災組織・家庭教育推進委員会で50%を超えている。②にぎわい交流館は登録団体、③中央福祉センター(社会福祉協議会)は老人クラブ・子ども会・登録ボランティアで比率が高く、関係施設が相談先となっていることが分かる。④その他では他団体や県の組織、地域団体など様々な団体が挙げられている。

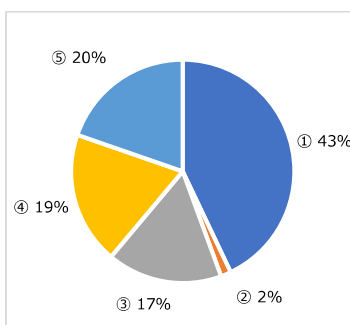
①市の関係部署 ②にぎわい交流館 ③中央福祉センター(社会福祉協議会) ④その他  
⑤相談していない

	①	②	③	④	⑤
全体	34%	9%	17%	16%	24%
地域	43%	2%	17%	19%	20%
ボランティア等	21%	20%	17%	12%	29%
区	82%	0%	18%	0%	0%
自治会	41%	0%	7%	34%	17%
老人クラブ	26%	2%	35%	14%	23%
子ども会	6%	0%	24%	41%	29%
自主防災組織	67%	2%	5%	9%	16%
自主防犯団体	43%	4%	9%	13%	30%
家庭教育推進委員会	60%	0%	0%	20%	20%
社協登録ボランティア	10%	3%	48%	10%	29%
にぎわい登録団体	25%	25%	9%	13%	29%
西部	40%	0%	13%	27%	19%
中部	39%	3%	17%	20%	20%
東部	52%	0%	20%	9%	19%

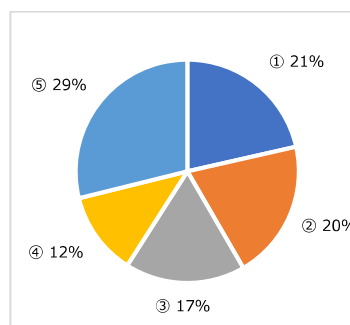
【全体】 N=348



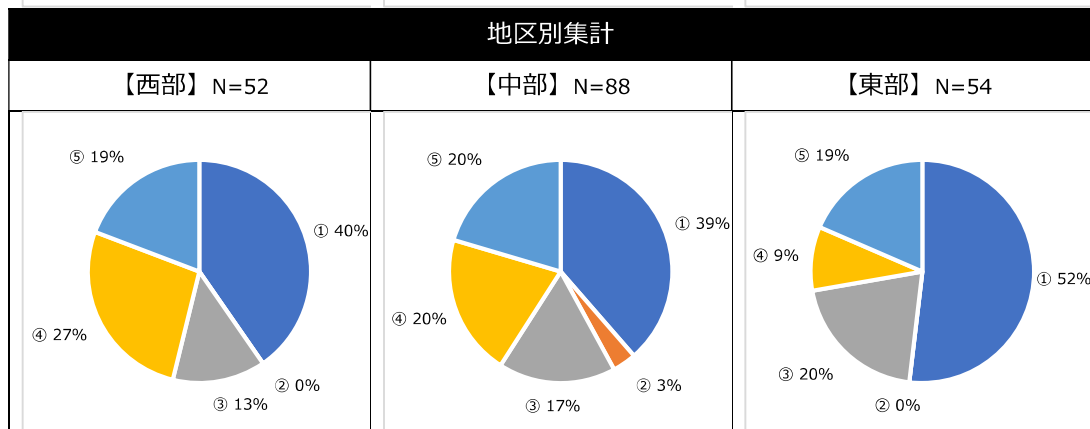
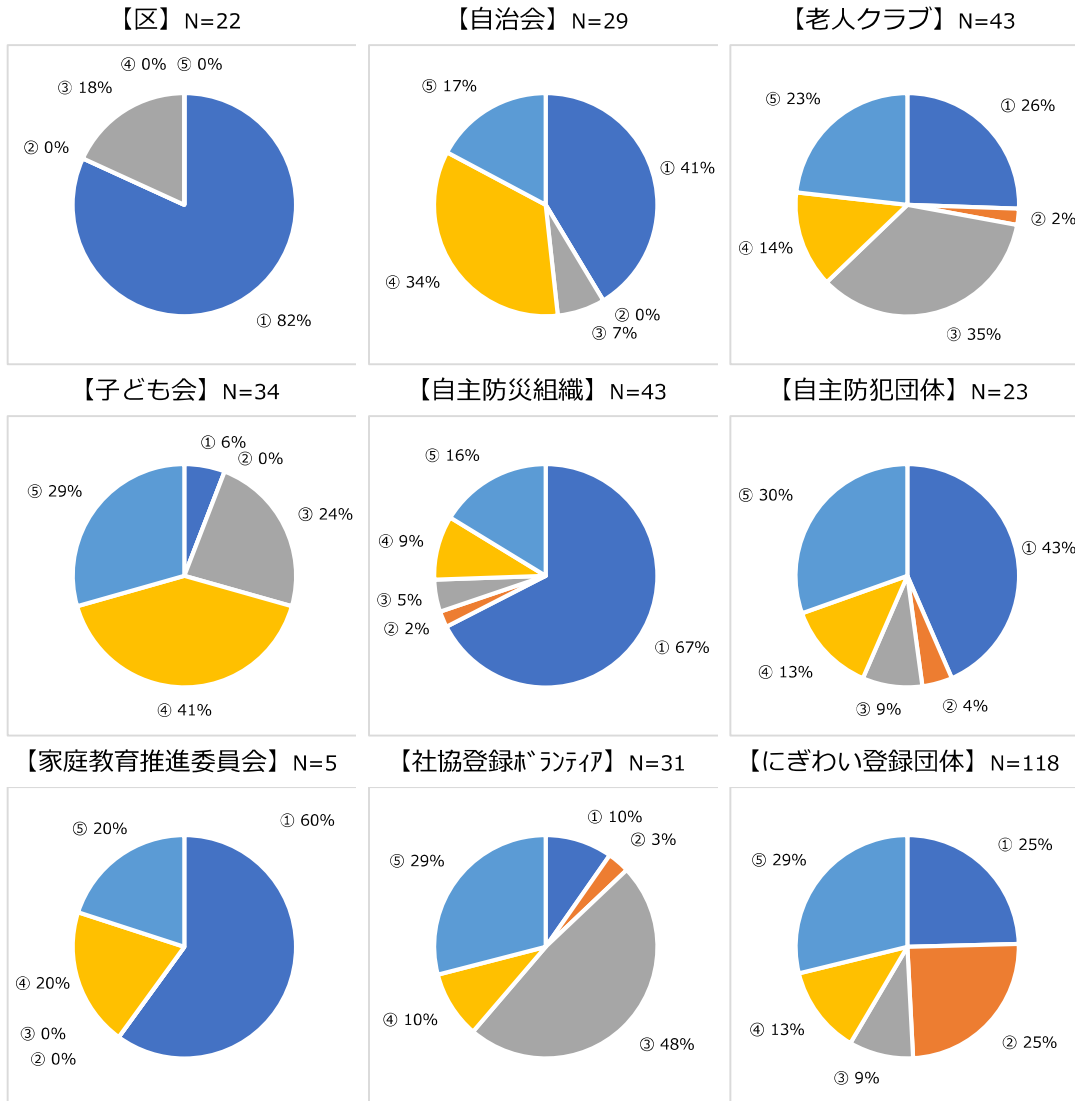
【地域活動団体】 N=199



【ボランティア等】 N=149



①市の関係部署 ②にぎわい交流館 ③中央福祉センター（社会福祉協議会） ④その他 ⑤相談していない



●相談したい内容

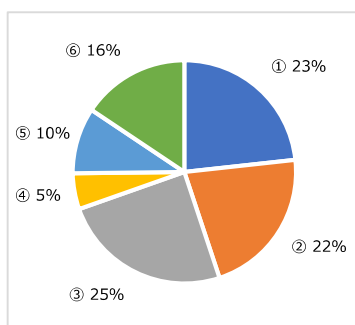
(14)相談したい内容はどんなことがありますか。

「①書類作成に関すること」は、殆どの団体に回答比率が高くなっていった。  
 「②活動 PR に関すること」は、区・自主防犯団体・社協登録ボランティア団体・にぎわい登録団体に20%を超えている。  
 「③参考となる活動事例の紹介」は、自主防犯団体・社協登録ボランティア団体・にぎわい登録団体以外の団体に20%を超えている。  
 「④連携先の紹介」は社協登録ボランティア団体に11%が最も高く、他は10%未満となっている。

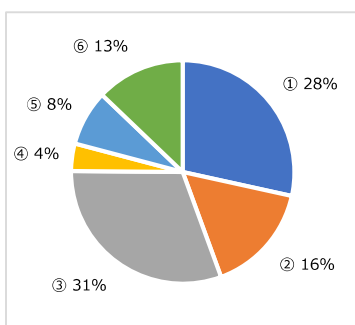
①書類作成に関すること ②活動 PR に関すること ③参考となる活動事例の紹介  
 ④連携先の紹介 ⑤その他 ⑥相談したいことはない

	①	②	③	④	⑤	⑥
全体	23%	22%	25%	5%	10%	16%
地域	28%	16%	31%	4%	8%	13%
ボランティア等	15%	31%	15%	7%	12%	20%
区	41%	21%	35%	3%	0%	0%
自治会	25%	3%	38%	0%	13%	22%
老人クラブ	23%	15%	26%	5%	10%	21%
子ども会	31%	14%	31%	6%	8%	11%
自主防災組織	26%	17%	36%	4%	9%	8%
自主防犯団体	25%	29%	14%	7%	4%	21%
家庭教育推進委員会	25%	0%	25%	0%	25%	25%
社協登録ボランティア	20%	26%	17%	11%	6%	20%
にぎわい登録団体	13%	32%	14%	6%	14%	20%
西部	23%	23%	32%	3%	8%	10%
中部	30%	13%	34%	3%	9%	12%
東部	31%	15%	25%	7%	5%	18%

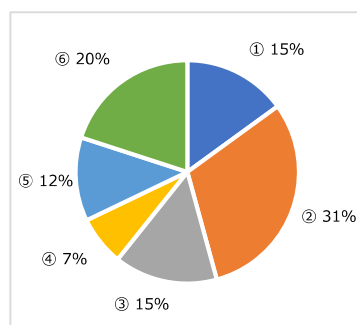
【全体】 N=366



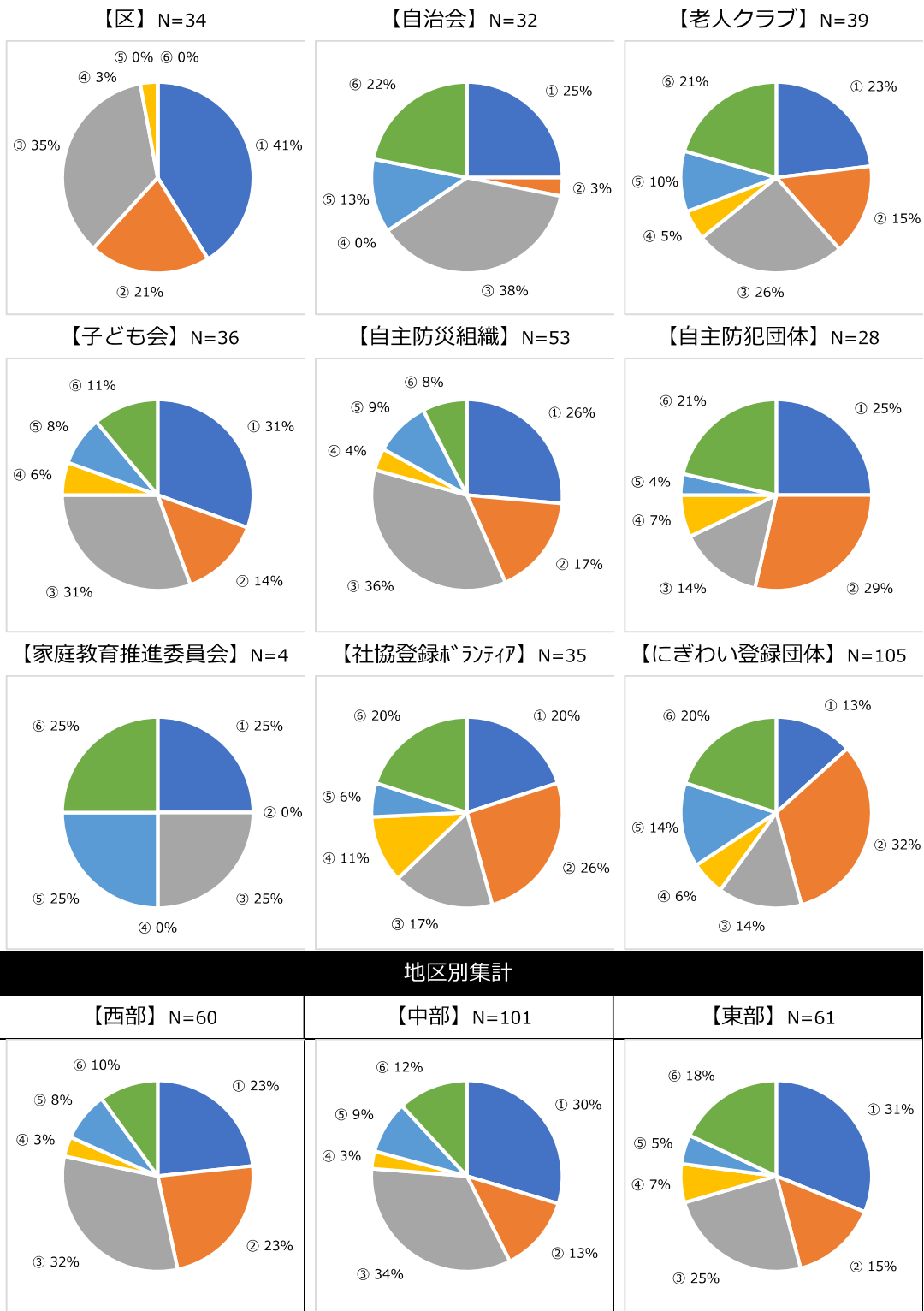
【地域活動団体】 N=226



【ボランティア等】 N=140



①書類作成に関すること ②活動PRに関すること ③参考となる活動事例の紹介 ④連携先の紹介 ⑤その他  
⑥相談したいことはない



## ●行政等の支援

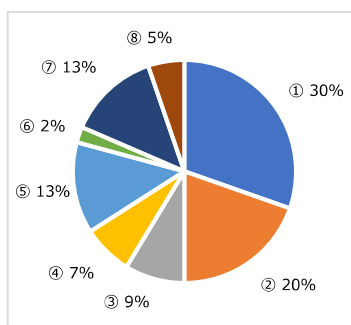
(15)他の団体等との協力にあたって、行政や社会福祉協議会等の支援で有効と思う項目はありますか。(複数回答可)

「①活動に対する助成金」の回答比率は、殆どの団体で回答比率が高くなっている。  
 「②活動場所の確保」の回答比率は、老人クラブ・子ども会・社協登録ボランティア団体・にぎわい登録団体で 20%を超えている。社協登録ボランティア団体やにぎわい登録団体については(11)団体の活動場所で、「④公の施設の会議室」の回答比率が高く、施設確保に負担を感じていると考えられる。  
 「⑤会議等への出席と行政情報の提供」は、区・自治会・老人クラブで 20%を超えている。(14)相談したい内容においても、「③参考事例となる活動事例の紹介」の回答比率が高かった団体となっている。  
 「⑦特にない」の回答比率が自治会や自主防犯団体で高くなっている。

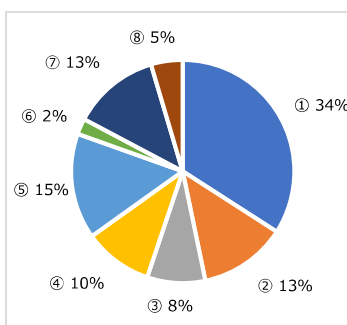
①活動に対する助成金の交付 ②活動場所の確保 ③一緒に活動したい団体との仲介  
 ④団体間の調整役の派遣 ⑤会議等への出席と行政情報の提供 ⑥その他 ⑦特にない  
 ⑧他団体と協力する予定はない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
全体	30%	20%	9%	7%	13%	2%	13%	5%
地域	34%	13%	8%	10%	15%	2%	13%	5%
ボランティア等	25%	30%	9%	3%	10%	2%	14%	6%
区	38%	10%	8%	21%	21%	0%	3%	0%
自治会	20%	3%	3%	13%	20%	3%	30%	7%
老人クラブ	32%	22%	7%	5%	20%	3%	5%	7%
子ども会	48%	23%	2%	7%	2%	5%	11%	2%
自主防災組織	34%	3%	16%	12%	19%	0%	12%	3%
自主防犯団体	35%	12%	8%	0%	4%	4%	27%	12%
家庭教育推進委員会	0%	17%	33%	17%	17%	0%	17%	0%
社協登録ボランティア	21%	38%	7%	5%	14%	2%	10%	2%
にぎわい登録団体	26%	27%	10%	3%	9%	2%	16%	7%
西部	37%	7%	5%	14%	15%	7%	10%	5%
中部	30%	12%	11%	11%	17%	0%	13%	5%
東部	41%	18%	5%	5%	12%	3%	12%	4%

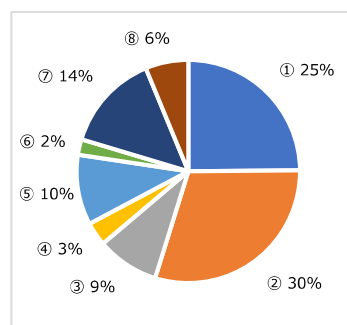
【全体】 N=440



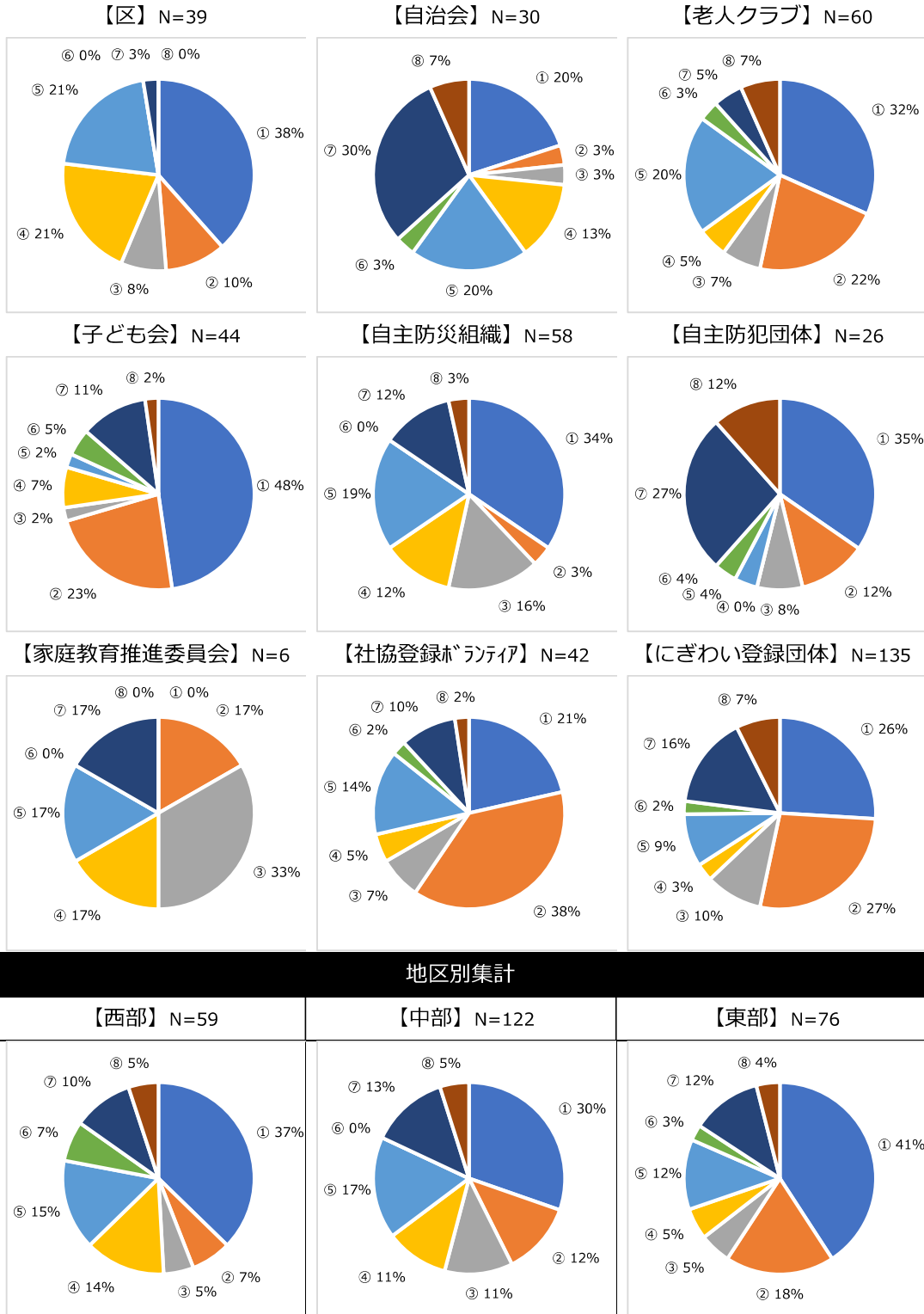
【地域活動団体】 N=263



【ボランティア等】 N=177



- ①活動に対する助成金の交付 ②活動場所の確保 ③一緒に活動したい団体との仲介 ④団体間の調整役の派遣  
 ⑤会議等への出席と行政情報の提供 ⑥その他 ⑦特はない ⑧他団体と協力する予定はない



にしん幸せまちづくりプラン令和3年度実施状況及び令和4年度実施方針

【1】市内すべての地域をつなぐ横断組織の設置と活動の拡充

成果指標名	主な関係部署等	初期値 (H30年度末)	後期目標値 (R6)	令和3年度実施方針	令和3年度実施状況 (○市の実績、◎社協の実績、●市と社協の実績)	令和4年度実施方針	目標値根拠等
地域たすけあい相談員(CSW)の配置	地域福祉課、社協	3人	4人	◎コロナ禍で集まることが難しい市民活動やつどいの場活動を支援できるよう、ITの活用や紙面上の交流などを検討しながら、併せて個別相談の周知も行っていく。 ○引き続き指定管理の中で3名を配置する。	○引き続き指定管理の中で3名を配置した。 ◎コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、地域での協議への参加した。	○引き続き指定管理の中で3名配置を支援する。 ◎引き続き3名のCSWを配置するよう努める。	3圏域に各1人+統括1人
福祉まちづくり協議会設置	社協	3地区	5地区	◎生活体制整備事業の施策もふまえ、包括的に助け合いを推進できるよう調整する。	◎生活体制整備事業と連携しながら、5地区目の福祉まちづくり協議会の設置を支援した。	◎生活体制整備事業と連携し、包括的に助け合いを推進できるよう調整しながら福祉まちづくり協議会の設置を支援する。	
生活支援コーディネーターの配置人数	地域福祉課	5人	5人	○第1層(市全域)2名、第2層(市内3包括圏域)3名の配置を継続する。	○第1層(市全域)2名、第2層(市内3包括圏域)3名を継続配置した。	○第1層(市全域)2名、第2層(市内3包括圏域)3名の配置を継続する。	3圏域2層3人+1層2人
地域たすけあい会議の設置	地域福祉課、社協	0か所	3カ所	◎引き続き、福祉まちづくり協議会設置事業と生活体制整備事業をふまえ、既存の地域活動を尊重した連携を検討する。 ○地域たすけあい会議の設置に向け、地域で活動する団体の連携状況についての調査を検討する。	○地域活動団体、ボランティア団体、にぎわい交流館登録団体にアンケートを実施した。(発送数511件、回答率55.4%) ◎福祉まちづくり協議会設置事業と生活体制整備事業をふまえ、地域たすけあい会議の組織案について検討した。	○国の重層的支援体制整備事業を踏まえた体制の構築について検討を行う。 ◎引き続き、福祉まちづくり協議会設置事業と生活体制整備事業等、既存組織や制度をふまえ、地域たすけあい会議の役割や組織案を検討していく。	
第2層協議体の実施【後期より】	地域福祉課	3回	12回	○3圏域各3回程度実施する。	○3圏域で併せて6回実施した。	○3圏域各3回程度実施する。	3圏域×年4回
第1層協議体の実施【後期より】	地域福祉課、社協	1回/年	2回/年	◎各所から寄せられた地域課題に沿った勉強会を適宜企画・実施していく。 ◎実情に合った協議体の設置を目指し、引き続き検討する。 ○メンバーを充実させ、年2回程度実施する。	◎第1層協議体と各地域での協議会との連携方法を検討した。	◎引き続き、第1層協議体と各地域での協議会との連携方法を検討する。	1圏域×年2回

【2】新たな要支援者層や困りごとを抱える人への支援

成果指標名	主な関係部署等	初期値 (H30年度末)	後期目標値 (R6)	令和3年度実施方針	令和3年度実施状況 (○市の実績、◎社協の実績、●市と社協の実績)	令和4年度実施方針	目標値根拠等
支援調整会議の開催	地域福祉課、介護福祉課、子育て支援課、健康課、生活安全課、学校教育課、収納課、社協	8回	12回	○新型コロナウイルス感染症予防対策を踏まえた、新たな調整支援体制を検討する。 ○新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら開催方法を検討しつつ、生活困窮者自立支援事業支援調整会議を開催し支援の充実を図る。	○生活困窮者自立支援事業支援調整会議を6回開催した。	○引き続き生活困窮者自立支援事業支援調整会議を開催し支援の充実を図る。	毎月1回
地域たすけあい相談員(CSW)による何でも相談件数【後期より】	社協	204件/年	400件/年	◎コロナ感染状況に速やかに対応し、地域に出向く方法を考慮しながら、地域福祉活動に取り組む団体の立ち上げ等の地域支援や制度の狭間で苦しむ方の個別支援を行う。	◎599件 ◎まちづくり協議会やつどいの場等、組織運営やたすけあい活動に関する相談対応が多かった。	◎コロナの感染状況を対応しながら地域を訪問し、地域福祉活動に取り組む団体の立ち上げ支援や制度の狭間で苦しむ方の個別支援に応じる。	1人100件/年
生活困窮者等に関する研修会開催回数	社協	5回/年	5回/年	◎新型コロナウイルス感染症予防対策を踏まえた、新たな調整支援体制を検討する。	◎実績なし	◎生活困窮者等の事業についての研修を通じて各種団体や市民の意識を啓発し、支援の担い手の確保を目指す。市内の一般企業へ事業の周知を行い、連携体制の整備を行う。	隔月
当事者交流会の場づくり	地域福祉課、社協	10カ所	13カ所	○民間支援団体や当事者と協議を行いながら、当事者交流の場づくりや支援を継続していく。	○介護者のつどい、認知症家族交流会、認知所カフェの運営や開設支援、情報共有等を行った。	○民間支援団体や当事者と協議を行いながら、当事者交流の場づくりや支援を継続していく。	2年1カ所増
生活困窮相談件数	地域福祉課、社協	3,887件	5,830件	●国のコロナ関連対策に対応した適切な支援体制を維持していく。 ○引き続き、自立に向けた支援を実施。また、生活困窮者自立支援事業として、新たに就労準備支援事業を実施し、生活保護を受給する前に就労できる環境を支援。	○相談件数 4,516件 ○生活困窮者自立支援事業として、新たに就労準備支援事業を実施し、生活保護を受給する前に就労できる環境を支援した。	引き続き、自立に向けた支援を実施。また、生活困窮者自立支援事業として、新たに家計改善支援事業を実施し、家計状況を指導・改善し、自立した生活が見込めるよう支援する。	年約10%増

にしん幸せまちづくりプラン令和3年度実施状況及び令和4年度実施方針

【3】協働による地域の見守り支援体制の充実

成果指標名	主な関係部署等	初期値(H30年度末)	後期目標値(R6)	令和3年度実施方針	令和3年度実施状況 (○市の実績、◎社協の実績、●市と社協の実績)	令和4年度実施方針	目標値根拠等
認知症サポーター養成人数【後期より】	地域福祉課、社協	6,147人	7,400人	◎講習会等に認知症サポーター養成講座を組み入れる等しサポーター数の増加を目指す。 ○感染症予防対策を講じ、オンライン開催等工夫もしながら実施しサポーター数の増加を目指す。	○小中学生や大学生、自治会や各種団体、一般市民向けに認知症サポーター養成講座を開催し、210人が修了した。 ○認知症サポーターステップアップ講座を開催し、30人が参加した。 ◎各種養成講座に組み入れ、認知症サポーター養成講座を行った。	○感染症予防対策を講じ、オンライン開催等工夫もしながら実施しサポーター数の増加を目指す。 ◎講習会等に認知症サポーター養成講座を組み入れる等しサポーター数の増加を目指す。	年約220人増
まちの守り人養成人数	地域福祉課、社協	617人	3,117人	◎福祉だよりやホームページ、養成講座ちらし等で周知に努める。 ◎学校向け福祉実践教室紹介冊子を整理し、受講校の増加を目指す。 ◎講義内容を振り返り、更なる充実を目指す。	◎792人養成	◎福祉だよりやホームページ、養成講座ちらし等で周知に努める。 ◎引き続き、福祉実践教室紹介冊子に掲載し、受講校の増加を目指す。 ◎講義内容を振り返り、適宜更新する。	500人/年
精神保健ボランティア養成人数	社協	103人	153人	◎養成講座周知ちらしを作成し、周知に努める。	◎精神保健福祉ボランティア養成講座 3人参加 ◎精神保健福祉ステップアップ講座(スキルアップ) 6人参加	◎ちらしの作成や、ホームページ、広報誌など様々な媒体で事業の周知を行い、新たな人材の養成と、既に活動している人材のスキルアップを図っていく。	10人/年
こども110番登録戸数	学校教育課	497戸	550戸	○ホームページや広報等を通じて啓発を行う。	○ホームページや広報への掲載、地区回覧により啓発を行った。 ○設置協力者を対象としたアンケートを実施し、利用状況や意見を集計した。	○引き続きホームページや広報等を通じて啓発を行う。	年約10戸増
やさしい手ネット登録者数	地域福祉課	488人	700人	○広報にしんや認知症サポーター養成講座、認知症高齢者等行方不明捜索訓練時等で周知・登録の促進を図る。	○広報にしんや認知症サポーター養成講座、認知症高齢者等行方不明捜索訓練時等で周知・登録の促進を図った。 ○地域支援者登録者数 557人(メール配信302人、ファクス配信255人) ○令和3年度配信実績 12件	○広報にしんや認知症サポーター養成講座、認知症高齢者等行方不明捜索訓練時等で周知・登録の促進を図る。	年約50人増
避難所開設・運営訓練実施回数	防災交通課	1回/年	2回/年	○指定避難所2カ所で地域住民を対象とした避難所開設・運営訓練の実施。	○岩崎区、米野木区、藤島区、藤枝区の地域住民を対象とした避難所開設・運営訓練を令和3年11月14日に東小学校、日進東中学校で実施。 ●要援護者の避難所生活支援者向けサポートブック等を活用し、避難所における要援護者への配慮を学んだ。	○指定避難所2カ所で地域住民を対象とした避難所開設・運営訓練の実施	年2カ所
地域の自主防災組織数	防災交通課	38団体	38団体	○既存の自主防災組織への活動支援を行うと共に、設立されていない区域に対して、自主防災組織設立への支援を行う。	○新たな自主防災組織の設立はないが、既存の自主防災組織への活動支援を行った。	○既存の自主防災組織への活動支援を行うと共に、設立されていない区域に対して、自主防災組織設立への支援を行う。	全19区に設立(重複あり)
地域の自主防犯組織数	防災交通課	29団体	31団体	○引き続き、防犯教室や防犯ボランティア養成アカデミーの開催、物品の貸与などでソフト面の支援を行う。	○自主防犯団体との合同パトロールや団体へ防犯パトロール用物品の貸与を行い、活動の活性化を図った。	○引き続き、防犯教室や防犯ボランティア養成アカデミーの開催、物品の貸与などでソフト面の支援を行う。	全19区に設立(重複あり)

にっしん幸せまちづくりプラン令和3年度実施状況及び令和4年度実施方針

成果指標名	主な関係部署等	初期値(H30年度末)	後期目標値(R6)	令和3年度実施方針	令和3年度実施状況 (○市の実績、◎社協の実績、●市と社協の実績)	令和4年度実施方針	目標値根拠等
福祉まちづくり協議会設置	再掲	3地区	5地区				再掲
災害時要援護者数	防災交通課	1,051人	1,370人	○引き続き地域の協力を得ながら災害時要援護者を把握し、登録を推進する。	○区長、民生委員児童委員の協力を得ることができた。	○引き続き地域の協力を得ながら災害時要援護者を把握し、登録を推進する。	年約50人増
高齢者世帯福祉票登録世帯数	地域福祉課	911世帯	1,150世帯	○民生委員児童委員等を通じた啓発を、引き続き行う。	○849世帯 ○民生委員児童委員定例会において、実態の把握に努めていただくよう啓発を実施した。	○民生委員児童委員等を通じた啓発を、引き続き行う。	年約50世帯増
民生委員児童委員による赤ちゃん訪問の割合	健康課	98.1%	100%	○引き続き訪問を実施し、要支援家庭を把握した場合に早期に適切な支援を行っていく。	○生後4か月を迎えるまでの赤ちゃんがいる家庭に地域の民生委員と主任児童委員が訪問し、子育て支援情報等をお届けした。 ○96.7% (R3.4月～R4.3月訪問実施分)	○引き続き訪問を実施し、要支援家庭を把握した場合に早期に適切な支援を行っていく。	対象者全員
福祉事業者交流会開催回数	地域福祉課、社協	5回/年	5回/年	○オンライン開催等工夫しながら、引き続き地域包括支援センターや生活支援コーディネーター、在宅医療・介護連携支援センターと連携しながら、多職種による情報共有及び意見交換の機会を設置する。	○生活支援体制の整備を進めるため、地域住民、NPO、ボランティア等生活支援サービスの担い手との情報共有・連携強化の場を継続実施(円卓会議1回、勉強会1回) ○医療と介護の意見交換会(1回)、薬剤師会との交流会(1回) ○介護事業者を中心として、権利擁護に関する取組などの事例検討及び意見交換を行う「地域福祉をつなぐ会」(1回)を開催した。	○オンライン開催等工夫しながら、引き続き地域包括支援センターや生活支援コーディネーター、在宅医療・介護連携支援センターと連携しながら、多職種による情報共有及び意見交換の機会を設置する。	隔月
ボランティア・市民活動に関する相談件数	市民協働課、社協	224件/年	274件/年	◎引き続き、ボランティア人材データベースを活用し、効率的なマッチングを行うとともに、ボランティア活動を希望する方に合った情報提供を行う。にぎわい交流館との情報共有を行い、一体的な支援体制の構築を目指す。 広報に市民活動啓発特集記事を掲載。にぎわいNEWSを作成し、地域回覧をして公共施設に設置。 ○市民活動団体による公募提案型事業において、庁内から協働事業を募り、より必要性の高い事業の実施に努める。 ○にぎわい交流館としては、団体・市民の関心がある地域課題をマッチングし、内容(プログラム)についても趣向を凝らして実施する。また、団体の支援、団体の会計に関する講座等、団体のニーズに応じた事業の充実を図る。 にっしんわいわいフェスティバルにおいては、SDGsをテーマに持続可能な方法で実施する。	◎ボランティア相談件数 105件 ◎にぎわい交流館との情報共有を実施 7回 ○広報誌(3月号)に市民活動啓発特集記事を掲載するとともに、にぎわいNEWS(vol.22,23)を作成し、地域回覧等を行い、公共施設に設置した。 ○市民活動団体による市民自治活動推進補助金事業において、庁内から協働事業を募り、より必要性の高い事業の実施に努めた。 ○にぎわい交流館としては、市民活動団体と市民のマッチングを行い、内容(プログラム)についても趣向を凝らして実施した。また、講座など団体のニーズに応じた事業の充実を図った。 ○にっしんわいわいフェスティバルにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大時でも中止としないよう、web&紙面で開催して団体のPRを行い、SDGsのテーマ、啓発周知を行った。 ○市民活動団体の周知啓発を目的として、にぎわい団体帖を作成した。	◎引き続き、ボランティア人材データベースを活用し、効率的なマッチングを行うとともに、ボランティア活動を希望する方に合った情報提供を行う。 ◎にぎわい交流館との情報共有を行い、一体的な支援体制の構築を目指す。 ○広報ににぎわい交流館の基本情報記事を掲載、にぎわいNEWSを作成し、公共施設等に設置する。 ○市民活動団体による市民自治活動推進補助金事業において、庁内から協働事業を募り、より必要性の高い事業の実施に努める。 ○にぎわい交流館としては、市民活動団体と市民のマッチングを行い、内容(プログラム)についても趣向を凝らして実施する。また、定期相談の通年実施、SDGsの講座など、団体や市民のニーズに応じた事業の充実を図る。 ○にっしんわいわいフェスティバルにおいては、SDGsをテーマに、コロナ禍でも開催できるよう、感染症対策を講じた持続可能な方法で実施する。 ○市民活動団体の周知啓発を目的として作成したにぎわい団体帖の更新を行う。	年約10件増
各種ボランティア養成講座受講者延人数	社協	66人/年	70人/年	◎引き続き、多くの市民のボランティア活動のきっかけとなる養成講座を企画、開催していく。	◎定年後の過ごし方 7人 ◎おたボラ 4人 ◎災害ボランティアコーディネーター養成講座18人(以下再掲) ◎まちの守り人養成講座792人 ◎精神保健福祉ボランティア養成講座(新規養成)3人 ◎精神保健福祉ステップアップ講座(スキルアップ)6人 ◎要約筆記ボランティア養成講座(長久手市と共催)10人 ◎ゲートキーパー養成講座 60人 ◎点訳ボランティア養成講座⇒コロナにより中止	◎チラシの作成や、ホームページ、広報誌など様々な媒体で事業の周知を行う。 ◎新たな人材の養成と、既に活動している人材のスキルアップを図っていく。	年70人養成

にっしん幸せまちづくりプラン令和3年度実施状況及び令和4年度実施方針

【4】地域福祉活動の継続支援に向けた情報の集約と支援体制の再編

成果指標名	主な関係部署等	初期値 (H30年度末)	後期目標値 (R6)	令和3年度実施方針	令和3年度実施状況 (○市の実績、◎社協の実績、●市と社協の実績)	令和4年度実施方針	目標値根拠等
地域の人材情報の集約	地域福祉課、市民協働課、生涯学習課、社協	実施	実施	◎引き続き、ボランティアの登録、にぎわい交流館との情報共有を行っていく。 ○市民活動推進事業及びにぎわい交流館事業、にっしんわいわいフェスティバル事業、相談支援事業を充実し、人材情報の集約を図る。関係機関、特に、大学の教員、学生、企業の地域貢献担当者等とも幅広く連携し、人材情報の集約を図る。	◎実施 ○市民活動推進事業及びにぎわい交流館事業、にっしんわいわいフェスティバル事業、にぎわい交流館登録団体数等相談支援事業のあらゆる機会をとおして、人材情報の把握。人材との連携づくりを行った。にぎわい交流館（市民活動支援センター）と社会福祉協議会（ボランティアセンター）と定例的な交流を継続し、人材情報の集約、共有、活用を行った。 ○にぎわい交流館の登録団体、社協ボランティアセンターの登録団体、まちかどネットワーク講師登録のwebページについて、相互リンクを張り、人材情報の集約を図った。	◎引き続き、ボランティアの登録、にぎわい交流館との情報共有を行っていく。 ○市民活動推進事業及びにぎわい交流館事業、にっしんわいわいフェスティバル事業、にぎわい交流館による相談支援事業を充実し、人材情報の集約を図る。 ○関係機関、特に大学の教員、学生、企業の地域貢献担当者等とも幅広く連携し、人材情報の集約を図る。	
助成金等の情報の集約	地域福祉課、社協	実施	実施	◎より効率的に、情報提供できるよう、情報収集に努める。	◎実施	◎より効率的に、情報提供できるよう、情報収集に努める。	
空家バンク登録件数	地域福祉課、都市計画課、社協	0件	25件	○空家バンク登録物件のさらなる掘り起こしのため、HP、広報等の各種媒体を活用すると共に、効果的な広報手法について研究する。	○空家バンク登録物件のさらなる掘り起こしのため、HP、広報での周知だけでなく、有料広告掲載提案募集制度の活用により、官民協働で空家対策啓発チラシを作成し、おくやみ窓口に設置するなど、市民に周知を図った。	○空家バンク登録物件のさらなる掘り起こしのため、HP、広報等の各種媒体の活用を継続するとともに、空家発生予防対策に関する取り組みについて調査研究する。	空家対策計画32件（令和7年度）
福祉有償運送実施事業者数	地域福祉課、社協	2事業者	3事業者	○引き続き長久手市と共同し、福祉有償運送ドライバー認定講習会を開催する。	○福祉有償運送運営協議会において、日進市における福祉有償運送の現状や課題に係る協議を行った。 ○長久手市との共催により、福祉有償運送ドライバー認定講習会を開催した（修了者20人、うち日進市7人）	○引き続き長久手市と共同し、福祉有償運送ドライバー認定講習会を開催する。	

【5】つどいの場の創設支援

成果指標名	主な関係部署等	初期値 (H30年度末)	後期目標値 (R6)	令和3年度実施方針	令和3年度実施状況 (○市の実績、◎社協の実績、●市と社協の実績)	令和4年度実施方針	目標値根拠等
つどいの場の開設	地域福祉課、社協	65カ所	90カ所	◎コロナの感染状況に応じて、つどいの場の運営者が相談できる場の創出、他のつどいの場との交流ができる場の創出に努める。	○市内7カ所目となるぷらっとホーム（岩崎）を開設した。 ○つどいの場 76箇所 ぷらっとホーム 7箇所 ほっとカフェ 26箇所 ふれあい・いきいきサロン 9箇所 にっしん体操スポット 29箇所 その他 5箇所 ◎つどいの場開設に関する相談に対応。 ◎つどいの場新設は3ヶ所。（ほっとカフェ26カ所、ふれあい・いきいきサロン9カ所、その他5カ所） ◎助成金交付実施（つどいの場運営助成14団体435,466円）（他、赤い羽根公募プレゼンテーション助成 1団体50,000円）	◎コロナの感染状況に応じた、つどいの場運営に関する相談に応じていく。つどいの場の重要性に関する啓発活動に努める。	年約5カ所増

計画における項目	実施内容	計画書ページ	担当部署	担当課	再掲	今後(令和3年度以降)の実施計画	令和3年度実施状況	令和3年度 実施状況に関する担当課の評価	達成度(%)	今後(令和4年度以降)の実施計画	
<b>施策1 地域におけるネットワークの構築・強化 ～つなげる先の体制づくり～</b>											
福祉総合相談体制(日進つなぐる丸ごと相談)の確立	専門機関・専門職が連携しながら丸ごと相談していく体制づくり	P.106	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	・生活困窮者等の相談窓口として「くらしサポート窓口」を継続設置した。 ・地域福祉課を中心に、関係課及び関係機関による生活困窮者自立支援事業支援調整会議を開催した(7回)。 ・必要に応じて、支援者の状況に応じて、必要な機関と連携し、個別ケア会議を実施した。	くらしサポート窓口相談実名数 524名/年	実施	継続実施	
既存の各種会議等を活用した関係機関・専門職の連携	各種会議を活用した情報共有・事業調整及び個別支援	P.106	健康福祉部	地域福祉課	○	継続実施	・生活困窮者等の相談窓口として「くらしサポート窓口」を継続設置した。(再掲) ・地域福祉課を中心に、関係課及び関係機関による生活困窮者自立支援事業支援調整会議を開催した(7回)。(再掲) ・必要に応じて、支援者の状況に応じて、必要な機関と連携し、個別ケア会議を実施した。(再掲)	くらしサポート窓口相談実名数 524名/年	実施	継続実施	
			健康福祉部	介護福祉課		参加を継続し、必要な介護サービス等について情報を共有する。	地域ケア会議に参加し、情報を共有した。	必要とされたすべての地域ケア会議に参加し、情報を共有した。	100%	継続実施	
			子ども未来部	子育て支援課		継続実施	要保護児童対策地域協議会代表者会議1回、ネットワーク会議12回、ケース検討会議11回	関係機関と情報交換や協議を行い、適切な支援を図ることができた	100%	継続実施	
「日進市わたしたちのまちのしあわせづくり委員会」を通じた本計画の進行管理	「日進市わたしたちのまちのしあわせづくり委員会」を通じた本計画の進行管理	P.106	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	委員会を3回(6/24、12/24、3/28)開催した。	事業報告及び事業計画の報告を行い、委員から意見をいただいた。	実施	継続実施	
<b>施策2 いのちを支える人材の育成 ～気づき、つなぐ人づくり～</b>											
職員等を対象にしたゲートキーパー研修の実施	各種窓口担当職員を対象に、ゲートキーパー研修を行う	P.107	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	市民等からの各種相談を受けることがある課等の担当部長、課長及び担当職員を対象としたゲートキーパー養成講座(7/12)を実施した。	ゲートキーパー養成講座受講数 46名 受講者アンケートでは、97.8%が日々の業務に「活かせそう」「ある程度活かせそう」と回答	実施	継続実施	
市民や民間事業者に対するゲートキーパー研修の機会の提供	民生委員児童委員や各種福祉サービス事業者、市民等に対してゲートキーパー研修を行う。	P.107	健康福祉部	地域福祉課		民生委員児童委員や各種福祉サービス事業者、市民等に対してゲートキーパー研修を行う。	市民や各種サービス事業者等を対象としたゲートキーパー養成講座(10/27)を実施した。	ゲートキーパー養成講座受講数 17名 受講者アンケートでは、81.3%が日々の支援や業務に「活かせそう」と回答	実施	継続実施	
<b>施策3 広報・啓発の充実 ～本人や周りの人が気づける機会づくり～</b>											
自殺予防週間、自殺対策強化月間における啓発活動	自殺予防週間や自殺対策強化月間での啓発	P.108	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	期間中市役所窓口にて啓発資料を設置した。	実際に支援が必要な方に必要な情報が届くよう、情報提供の機会を増やした。	実施	継続実施	
ホームページ等による自殺対策に関する情報提供や啓発	市のホームページ内に自殺対策に関するページを作成、広報での特集記事による啓発	P.108	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	自殺対策に関するWEBページを設けた。また、広報にしん3月号に特集記事を掲載した。	実際に支援が必要な方に必要な情報が届くよう、情報提供の機会を増やした。	実施	継続実施	
自殺防止リーフレット等による啓発	リーフレット類を各種相談窓口や市内の公共施設等に配架	P.108	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	市役所窓口にて相談窓口一覧を設置した。また、関係各課に相談窓口一覧を周知した。	実際に支援が必要な方に必要な情報が届くよう、情報提供の機会を増やした。	実施	継続実施	
広報やチラシ等を活用した相談窓口の紹介	相談窓口や愛知県自殺対策情報センター等の関係機関の紹介	P.108	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	広報にしん3月号に特集記事を掲載した。市役所窓口にて相談窓口一覧を設置した。また、関係各課に相談窓口一覧を周知した。	実際に支援が必要な方に必要な情報が届くよう、情報提供の機会を増やした。	実施	継続実施	
<b>施策4 生きることの促進要因を増やす支援 ～生きていく気持ちの源づくり～</b>											
「つどいの場」の開設支援	「つどいの場」の身近な地域での開設を支援、全世代対応型のサロン等、多様な方が参加できるサロンの開設を促進	P.109	健康福祉部	地域福祉課		ぶらっとホームを新たに1箇所開設する。	新たに岩崎地区において、ぶらっとホームを1箇所開設し、NPO法人等に委託して市内7箇所にてぶらっとホームを設置した。	新型コロナウイルスの影響で、中止の期間もあったが、7箇所、延べ10,853名が利用、多世代が交流する拠点としての役割を果たすことができた。	実施	継続実施	
			健康福祉部	介護福祉課			実績なし				
			子ども未来部	子育て支援課		継続実施	市内3か所で、617回開催し、延べ4,991組が参加し、子育て支援拠点としての役割を果たすことができた。	引き続き、乳幼児及びその保護者が相互交流を行う場を提供していく。	100%	継続実施	
				日進市社会福祉協議会		継続実施	つどいの場の運営助成14団体435,466円	上半期は、コロナ禍で休止する団体が多かったが、下半期は、感染状況にあわせて再開する団体もあり、開催時の感染拡大防止策を市担当課の方針と合わせて示す等の支援を実施した。	実施	継続実施	
フリースペース「すばる」の運営支援	精神保健福祉ボランティアによるフリースペース「すばる」の運営を支援	P.109	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	社会福祉協議会に委託して、ボランティア養成講座やステップアップ講座の開催等、運営支援を行った。	ボランティア養成講座から2名が「すばる」への加入を希望した。	実施	継続実施	
				日進市社会福祉協議会		毎月1回開催	8回開催 39名参加 ※新型コロナの影響で4回中止	定期的に開催することで、誰もが参加できる居場所であるとともに、話を聞いてもらうことにより、その人の心理的負担軽減を図っている。	75%	毎月1回開催	
当事者等の交流活動の支援	悩みに応じて参加できる交流活動を支援	P.109	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	介護者のつどい(9回 34名参加)、認知症家族交流会(10回 152名参加)の開催を行った。	新型コロナウイルスの影響で、中止の期間もあったが、共通の悩みを持つ参加者同士が交流することで、困りごとの相談や心理的な負担感を減らす機会とすることができた。	実施	継続実施	
				日進市社会福祉協議会		隔月開催	肢体不自由のママ・パパを対象にピアサポート事業「しゃべり場」を実施。6回開催 13名参加	肢体不自由のママ・パパが気軽に集まり、子育てについてお話ができる場の提供ができた。	100%	隔月開催	
大切な人を亡くした人の支援を行っている機関等の紹介	自死で大切な人を亡くされた人の総合相談窓口、専門相談室、ピアカウンセリングを行っている団体の周知	P.110	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	広報にしん3月号に特集記事を掲載した。市役所窓口にて相談窓口一覧を設置した。また、関係各課に相談窓口一覧を周知した。	実際に支援が必要な方に必要な情報が届くよう、情報提供の機会を増やした。	実施	継続実施	
メンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」の周知	メンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」の周知	P.110	健康福祉部	健康課		継続実施	ホームページに掲載	閲覧数が把握できないため、周知に効果的かを確認することができない。	実施	継続実施	
こころの健康啓発事業	こころの健康の啓発	P.110	健康福祉部	健康課		継続実施	保健センターで使用する封筒に「こころがホッとする言葉」を掲載、「こころがホッとする言葉」を歌詞に盛り込んだ「にっしん体操」の普及、「こころがホッとする言葉」を掲載したマスクingtテープを作成・配布、広報紙にこころに関する記事を掲載、こころの講演会(年1回)を実施、母子健康手帳発行時にメンタルヘルスケアに関連したチラシを配布、「ヘルピー健康だより」で「心にも作用するストレッチ」というこころに関連しただよりを発行、「心にも作用するストレッチ」の動画作成し配信、保健センターガイドにて「心にも作用するストレッチ」の記事掲載。	多くの市民が手にする配布物に情報を掲載することで、効率的に啓発することができた。 にっしん体操スポットとして3か所を新規追加。 広報やヘルピー健康だより、保健センターガイドにて「心にも作用するストレッチ」を配付、動画を配信することでメンタルヘルスケアの必要性を周知した。	実施	継続実施	
相談支援事業	障害者相談支援センターを通じた精神面でのケア	P.110		障害者相談支援センター		継続実施	年間相談件数11,982件	障害のある(と思われる)方やご家族等に対し、相談を通じて精神面でのケアを行った。	100%	継続実施	

計画における項目	実施内容	計画書ページ	担当部署	担当課	再掲	今後(令和3年度以降)の実施計画	令和3年度実施状況	令和3年度 実施状況に関する担当課の評価	達成度(%)	今後(令和4年度以降)の実施計画
<b>施策5 ライフステージ別の取組</b>										
児童生徒へのSOSの出し方に関する教育の推進と相談実施	児童生徒へのSOSの出し方に関する教育実施、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを通じた相談	P.111	学習教育部	学校教育課		継続実施	各学校にスクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーを配置し、相談業務を実施した。	児童生徒及び保護者からの相談に適宜応じることができた。	100%	実施を継続
日進市いじめ防止基本方針に基づく取組等の推進	四中学校区小中学生指導・いじめ防止対策推進協議会の開催	P.111	学習教育部	学校教育課		感染状況をみて開催を検討する。	11月に開催	委員出席のもと、いじめ対策について協議することができた。	実施	実施を継続
若者の就労支援の充実	ヤング・ジョブ・あいち、地域若者サポートステーション等との連携によるセミナー参加促進	P.111	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	地域若者サポートステーション等の依頼を受け、セミナーのチラシを随時設置した。	セミナー周知の実施や、相談者の状況に応じて若者就労支援機関の紹介等を実施している。	実施	継続実施
			産業政策部	産業振興課		継続実施	産業振興課窓口でなごや若者サポートステーションの事業に関するリーフレットを配布している。	悩める当事者の手許にどれだけ届いたかが分からない。	実施	継続実施
SNSによる相談窓口の周知	SNS・チャット相談事業（「生きづらびつと」、「よりそいチャット」）の紹介・PR	P.111	健康福祉部	地域福祉課		継続実施	自殺対策に関するWEBページを設けた。また、広報につきん3月号に特集記事を掲載した。	実際に支援が必要な方に必要な情報が届くよう、情報提供の機会を増やした。	実施	継続実施
妊娠前から子育て期まで切れ目のない子育て支援	妊娠中から子育て期のいるいるな悩み事や困り事など相談や必要な情報提供、産婦健診事業や産後ケア事業の推進	P.111	健康福祉部	健康課		継続実施	産婦健診は864件の受診があった。産後ケア事業の短期入所型は延14件実4件、居宅訪問型は延べ33件実8件の利用があった。	妊娠中から丁寧な相談支援を行うことで、出産早期から育児不安を持つ産婦に対し、適切な支援をすることができた。	実施	継続実施
			こども未来部	子育て支援課		実施を継続	相談・情報提供 549件	引き続き、子育て世代包括支援センターにおいて、相談や情報提供を行い、必要に応じて関係機関と連携して対応する。	100%	実施を継続
働く人におけるメンタルヘルス対策	職場のメンタルヘルス対策の支援	P.112	健康福祉部	地域福祉課		民生委員児童委員や各種福祉サービス事業者、市民等に対してゲートキーパー研修を行う。	市民や各種サービス事業所等を対象としたゲートキーパー養成講座(10/27)を実施した。(再掲)	ゲートキーパー養成講座受講数 17名 受講者アンケートでは、81.3%が日々の支援や業務に「活かそう」と回答(再掲)	実施	継続実施
			産業政策部	産業振興課		継続実施	産業振興課窓口で愛知県の労働相談に関するリーフレットを配布している。	悩める当事者の手許にどれだけ届いたかが分からない。	実施	継続実施
無職者・生活困窮者への支援	ハローワーク、ヤング・ジョブあいち、地域若者サポートステーションとの連携、生活困窮者自立支援の推進	P.112	健康福祉部	地域福祉課	○	継続実施 「就労準備支援事業」を新たに実施する。	・生活困窮者等の相談窓口として、「くらしサポート窓口」を継続設置した。(再掲) ・ハローワークと連携し就労自立促進事業を継続実施した。 ・居所を失った生活困窮者に一時的な居所を提供する「一時生活支援事業」を実施した。 ・一般就労に向けた基礎の能力を養いながら、就労に向けた支援や就労機会の提供を行う「就労準備支援事業」を開始した。	くらしサポート窓口相談実名数 524名/年 一時生活支援事業利用件数 4名 就労準備支援事業利用件数 1名	実施	継続実施
高齢者の居場所づくりと役立ち感の醸成	「つどいの場」の開設・運営支援【再掲】や高齢者の移動・外出支援、シルバー支援センターやボランティアセンターなどを通じた生きがい機会の提供、いきいきシルバースクールの開催支援	P.112	健康福祉部	地域福祉課	○	ぶらっとホームを新たに1箇所開設する。 継続実施	新たに岩崎地区において、ぶらっとホームを1箇所開設し、NPO法人等に委託して市内7箇所にぶらっとホームを設置した。(再掲)	新型コロナウイルスの影響で、中止の期間もあったが、7箇所で、延べ10,853名が利用、多世代が交流する拠点としての役割を果たすことができた。(再掲)	実施	継続実施
			学習教育部	生涯学習課		当面はオンラインで実施	オンライン(Zoomミーティング)にて実施。 ※機材がない方向けに、視聴会場を準備。 ①Zoom教室 3回実施(参加者 33名) ②『おうちで体操!自律神経を整える運動&セルフケア』2回実施(参加者 19名) ③『浮世絵で学ぶ【文明開化】〜マスプロ美術館の貴重な収蔵品を見ながら〜』2回実施(参加者 18名)	コロナ禍においても中止することなく、実施することが出来た。	実施	学校にて開催を予定。 ※例年実施の給食や児童との交流、移動教室は感染症対策上、実施しない。
				日進市社会福祉協議会	○	継続実施	つどいの場の運営助成14団体435,466円(再掲)	上半期は、コロナ禍で休止する団体が多かったが、下半期は、感染状況にあわせて再開する団体もあり、開催時の感染拡大防止策を市担当課の方針と合わせて示す等の支援を実施した。(再掲)	実施	継続実施
地域包括ケアシステムの充実と相談支援の充実		P.112	健康福祉部	地域福祉課	○	継続実施	・生活困窮者等の相談窓口として「くらしサポート窓口」を継続設置した。(再掲) ・地域福祉課を中心に、関係課及び関係機関による生活困窮者自立支援事業支援調整会議を開催した(7回)。(再掲) ・必要に応じて、支援者の状況に応じて、必要な機関と連携し、個別ケア会議を実施した。(再掲)	くらしサポート窓口相談実名数 524名/年	実施	継続実施

## 資料5-1

### 成年後見制度利用促進事業関連状況報告（令和3年度）

#### 1 尾張東部権利擁護支援センター関連

##### （1）相談件数 日進市 1,184件（全体 7,757件）

	電話	来所	訪問	巡回相談	メール	ファクス	郵送
日進市	870	47	71	3	121	33	23
全体	5,673	123	586	49	782	215	186
	会議研修	その他					合計
日進市	14	2					1,184
全体	90	53					7,757

##### （2）相談対象者種別（実数） 日進市 82人（全体 525人）

	認知症	知的障害	精神障害	高次脳機能障害
日進市	38	15	6	6
全体	256	57	72	37
	身体障害	認知症以外高齢者	健常者	その他
日進市	0	11	1	5
全体	3	63	12	25

##### （3）法人受任 後見業務援助方法件数 日進市 3,450件（全体 18,457件）

	電話	訪問	来所	ファックス	メール
日進市	1,312	611	415	42	84
全体	9,322	2,784	502	137	1,178
	郵送	同行	電子連絡帳	その他	合計
日進市	856	3	0	127	3,450
全体	4,071	23	111	208	18,457

- (4) 法人後見受任状況 日進市 24 件 (全体 108 件)
- (5) 市民後見人監督状況 日進市 3 件 (全体 22 件)
- (6) 市民後見人推進事業
  - ア 市民後見人養成研修説明会 (R3.9.29、10.20、10.27、11.6、11.11)
  - イ 市民後見普及啓発セミナー (R4.2.15)
- (7) 広報啓発事業
  - 成年後見セミナー (R3.8.8)
- (8) 研修事業
  - ア 福祉職向け成年後見実務講座 (R3.12.8)
  - イ 行政・福祉関係者のための成年後見勉強会 (R3.7.16)
  - ウ 専門職のための権利擁護研修会 (R3.6.26、11.28)
  - エ よくわかる住民のための成年後見制度勉強会 (R3.9.4、9.6)
    - 意思決定支援プロジェクトコアメンバー研修 (R3.4.8、6/21、R4.1.20、2/25)
    - 虐待対応研修会 (R3.7.13、8.13、9.30、10.29、11.25・12.23)

## 2 成年後見制度利用支援事業関連

### (1) 利用状況 (日進市)

	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
件数	9 件	12 件	12 件	11 件	8 件
助成金額	1,637,000 円	2,693,000 円	2,647,000 円	2,812,000 円	2,052,000 円

### (2) 市長申し立て件数 (日進市)

	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
件数	1 件	4 件	6 件	3 件	4 件

## 成年後見制度利用促進計画（令和4年度事業計画）

※尾張東部権利擁護支援センター事業計画等より

## 1 目標1 行政が担う権利擁護支援の仕組みの構築

計画項目	実施内容
権利擁護支援の仕組みの構築の計画的推進	・成年後見制度利用支援事業の実施（報酬等助成） ・市長申し立ての実施
中核機関の機能強化とセンターの安定的な運営	・家庭裁判所との連絡協議会への参加 ・親族後見人、専門職後見人、市民後見人等への支援
行政及び中核機関が行う虐待対応の仕組みの構築	・高齢者・障害者虐待防止ネットワーク会議の開催 ・弁護士・司法書士との連携
地域連携ネットワークの重層的な形成の主導	・構成市町が参画する適正運営委員会、進行管理推進委員会、権利擁護支援協議会による地域課題の検討・計画の進行管理等の実施

## 2 目標2 幅広い権利擁護支援の活動を担う権利擁護支援センターの整備

## 2-1 センターの新たな運営方向－成年後見支援から権利擁護支援へ－

計画項目	実施内容
中核機関の機能強化	・家庭裁判所との連絡協議会への参加 ・親族後見人、専門職後見人、市民後見人等への支援
権利擁護支援に関する人材の育成	・専門職（法律・医療・福祉・行政）のための権利擁護研修会の開催 ・依頼に応じ、住民向け研修会、関係機関・専門職向け研修会等を実施
虐待対応のための基盤強化と仕組み作りの検討	・虐待対応に関する専門性の向上を図るため、講演会・事例検討会等を実施
中核機関と法人後見受任の一体的で自立的な運営	・中核機関における法人後見の透明性、公益性の確保（法人受任ガイドラインに沿った受任）
地域における権利擁護支援のための広報・啓発	・権利擁護に関する講演会の開催 ・住民のための成年後見制度勉強会の開催
専門相談機関としての役割、相談支援機関との連携強化	・行政職員・社協職員との日常生活自立支援事業ミーティングの実施

## 2-2 広報啓発・相談及び利用促進の機能強化

計画項目	実施内容
専門職協力者登録制度の充実・強化	・登録者と相談者の事前面談協力依頼の実施
家庭裁判所との連携	・後見人等候補者調整 ・本人情報シートの提出・申立支援 ・家庭裁判所との連絡協議会
担い手活動支援	・市民後見人の推進
日常生活自立支援事業との連携	・生活困窮者自立支援事業担当者、行政担当者を含めた日常生活自立支援事業ミーティングの開催

### 2-3 後見人支援機能・意思決定支援の推進

計画項目	実施内容
モニタリング機能、相談・苦情窓口の整備	・アンケートの実施 ・苦情対応会議の実施
親族後見人への支援	・家庭裁判所との連携 ・後見活動への助言等を随時実施
市民後見人への支援	・市民後見人養成研修の実施 ・後見活動への助言等を随時実施
法人後見の質の確保と向上	・相談員会議等による情報共有の実施

### 3 目標3 地域連携ネットワークの重層的形成

計画項目	実施内容
センター事業に関するネットワーク会議の機能強化	・適正運営委員会の開催
行政・家庭裁判所・中核機関との連携	・家庭裁判所との連絡協議会への参加 ・近隣市町の中核機関との連携推進
相談・支援機関とのケース検討・連携システム研究の会議の開催	・日常生活自立支援事業担当者ミーティングの開催 ・虐待対応研修会の開催 ・意思決定支援 権利擁護協議会の開催
促進計画の進行管理委員会等の設置	・成年後見制度利用促進計画進行管理推進委員会の開催

#### その他成年後見制度関連

- ・成年後見制度利用に関する相談事業の実施
  - 成年後見制度利用に関する相談・情報提供（随時）
  - 巡回相談（月1回※日進市は第2火曜日）
  - 関係機関ケース検討会議への参加（随時）
  - 首長申し立て支援（随時） など